

**(仮称)青森市子ども総合プラン策定にかかる
アンケート調査結果報告書
＜① 乳幼児(0歳～就学前)の保護者＞**

**令和6年3月
福祉部 子育て支援課**

目 次

1 調査の概要	
調査の概要	1
調査区域表	2
調査票の回収結果	3
2 調査結果	
問2 認定こども園・幼稚園・保育所(園)等の満足度について	
問2-1 現在通っている施設等について	4
問2-2 現在通っている施設等を選んだ理由について	5
問2-3 現在通っている施設等の満足度について	7
問2-4 施設等を利用している中でのご意見、ご要望について	9
問2-5 施設等に通っていない理由について	10
問2-6 施設等を利用するにあたってのご意見、ご要望について	11
問2-7 「こども誰でも通園制度」について	12
問3 母子の健康について	
問3-1 子どもの歯みがきについて	13
問3-2 フッ化物(フッ素)によるむし歯予防について	14
問3-3 おやつについて	15
問3-4 子どものむし歯の有無と治療について	16
問3-5 その他子どものむし歯予防のためにしていること	16
問3-6 妊娠中及び産後の相談相手について	17
問3-7 産後、主に育児をしていた場所について	18
問3-8 産後、育児を手伝ってくれた人について	18
問3-9 「産後ケア(デイサービス・訪問)事業」について	19
問3-10 利用したい産後ケアについて	19
問4 子育てについて	
問4-1 子育てに関して感じることについて	20
問4-2 子育てに関して、悩んでいることや気になることについて	21
問4-3 子育てに関する相談相手について	23
問4-4 日頃、子どもをみてくれる親族・知人について	25
問4-5 欲しいと思う子どもの人数について	25
問4-6 実際に予定している子どもの人数について	26
問4-7 予定している子どもの人数が、欲しいと思う子どもの人数よりも少ない理由について	27
問5 子育て環境について	
問5-1 青森市の子育て環境について	28
問5-2 青森市が子どもを生み育てやすい環境あると思う理由について	29
問5-3 青森市が子どもを生み育てやすい環境あると思わない理由について	30
問6 子育て支援サービスについて	
問6-1 青森市の子育て支援サービスの認知度について	32
問6-2 「地域子育て支援拠点」の認知度について	33
問6-3 「地域子育て支援拠点」で、利用したことがある施設について	34
問6-4 「問6-3」で回答した施設の利用頻度について	34
問6-5 「問6-3」で回答した施設の満足度について	34
問6-6 「地域子育て支援拠点」を利用したことがない理由について	35
問7 仕事と子育ての両立について	
問7-1 仕事と子育ての両立について、調和がとれていると思うか。	36
問7-2 どうしたら、仕事と子育ての調和がよりとれるようになると思うか。	37

問8 子どもの読書の関わり方について	
問8-1 1か月に子どもが読む本の冊数について	39
問8-2 1か月に親が読む本の冊数について	40
問8-3 子どもが本にふれる機会について	41
問9 「子どもの権利」について	
問9-1 「子どもの権利」の認知度について	43
問9-2 「青森市子どもの権利相談センター」の認知度について	44
問9-3 青森市では、子どもの権利が大切にされていると思うか。	44
問10 「ヤングケアラー」について	
問10 「ヤングケアラー」の認知度について	45
問11 行政サービスへ期待することについて	
問11 子育て支援に関するご要望、ご意見について	46
3 自由記載欄の意見一覧	47

1 調査の概要

調査の概要

1 目的

新たな「(仮称)青森市子ども総合プラン(令和6年度～令和10年度)」の策定にあたり、急速な少子高齢化の進行、家庭及び地域を取り巻く環境の変化に対応した次世代育成支援対策を総合的かつ継続的に推進するために、市民ニーズを把握・分析し、新プランに反映させる。

2 調査票及び対象者数

調査対象	対象者数
①乳幼児の保護者	959件
②小学生の保護者	1,221件
③小学校4～6年生	674件
④中学校1～高校3年生	1,506件
⑤地域・子ども関連団体	301件
⑥認定こども園・幼稚園・保育所(園)・学校等	219件

※①と②、③と④はそれぞれ合計2,180人

3 調査期間

令和5年12月15日(金)～令和6年1月15日(月)

4 調査方法

調査対象に応じたアンケート調査票を送付し、下記の2通りの方法で回答。(無記名)

- ①同封した返信用封筒による郵送での回答
- ②WEBフォームからの回答

5 報告書の見方

- ① 比率は全てパーセント(%)で表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出したため、パーセントの合計が100にならない場合がある。
- ② 複数回答が可能な設問では、比率算出の基数は回答者数(票数)とし、その項目を選んだ人が全体からみて何%なのかという見方としているため、各項目の比率の合計が100%を超える場合がある。

調査区域表

番号	区域名	区域住所
1	東部地区	浪打、港町、茶屋町、栄町、合浦、花園、はまなす、けやき、造道、岡造道、東造道、八重田、小柳、古館、松森、佃、中佃、南佃、大字野内、大字久栗坂、大字浅虫、大字宮田、大字馬屋尻、大字三本木、大字滝沢、大字矢田、矢作、本泉、原別、大字原別、大字平新田、大字後菴、大字泉野、大字矢田前、大字八幡林、大字戸崎、大字諏訪沢、大字築木館、大字桑原、虹ヶ丘、浜館、自由ヶ丘、大字戸山、大字沢山、大字駒込、大字浜館、大字田屋敷、大字古館、赤坂、蛭沢、月見野
2	南部・中部地区	堤町、青柳、橋本、中央、本町、松原、勝田、桂木、緑、青葉、筒井、長島、古川、新町、安方、金沢、旭町、大字筒井、大字浦町、大字浜田、大字幸畑、大字田茂木野、東大野、浜田、桜川、奥野、幸畑、西大野、大字大野(字金沢、字鳴滝を除く)、大字細越、大字安田、大字横内、大字雲谷、大字四ツ石、大字大矢沢、大字野尻、大字合子沢、大字新町野、大字牛館、問屋町、卸町、第二問屋町、妙見、大字高田、大字大谷、大字小館、大字入内、大字野沢、大字荒川、大字八ツ役、大字金浜、大字大別内、大字野木、大字上野
3	西部・北部地区	柳川、北金沢、千富町、沖館、富田、新田、篠田、千刈、久須志、大字大野字金沢、大字大野字鳴滝、石江、西滝、里見、浪館前田、大字西滝、大字三内、大字浪館、大字岩渡、大字孫内、大字新城、大字岡町、大字石江、大字戸門、大字鶴ヶ坂、三好、大字油川、大字羽白、大字西田沢、大字飛鳥、大字瀬戸子、大字奥内、大字前田、大字清水、大字内真部、大字四戸橋、大字後潟、大字六枚橋、大字小橋、大字左堰
4	浪岡地区	大字浪岡、大字五本松、大字王余魚沢、大字女鹿沢、大字下十川、大字増館、大字樽沢、大字銀、大字郷山前、大字吉野田、大字下石川、大字杉沢、福田、大字高屋敷、大字徳才子、大字大釈迦、大字長沼、大字北中野、大字吉内、大字本郷、大字相沢、大字細野

調査票の回収結果

抽出児童 年齢	標本数			有効 回収数	回収率	性別構成				
	男	女	合計			男	女	どちらとも いえない	回答した くない	無回答
0歳	74	61	135	40	29.6%	23	17	0	0	0
1歳	95	54	149	71	47.7%	41	30	0	0	0
2歳	67	82	149	75	50.3%	40	34	0	1	0
3歳	87	77	164	77	47.0%	40	36	0	1	0
4歳	95	83	178	105	59.0%	59	45	0	1	0
5歳	93	91	184	131	71.2%	66	64	0	1	0
合計	511	448	959	499	52.0%	269	226	0	4	0

※児童の年齢は、令和5年4月1日時点の年齢である。

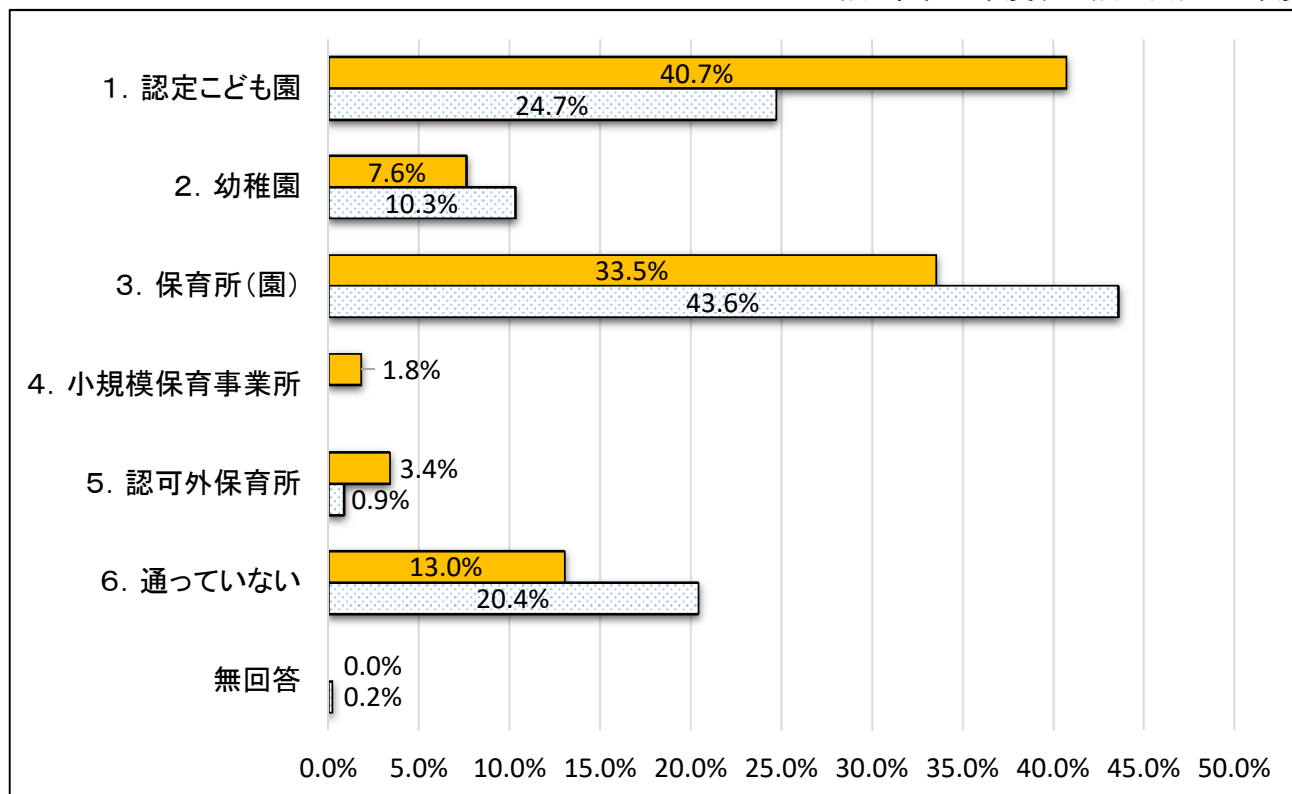
※標本数及び有効回収数の性別は、あくまで児童の性別であり、回答者(保護者)の性別ではない。

2 調査結果

問2 認定こども園・幼稚園・保育所(園)等の満足度についてお伺いします。

問2-1 お子さんは、現在、認定こども園、幼稚園、保育所(園)、小規模保育事業所、認可外保育所に通っていますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

<上段:令和5年度、下段:平成27年度>



※R5アンケート回答者499人(全員)に対する割合

【H27調査時との比較】

区分	R5	H27	R5-H27
1. 認定こども園に通っている	40.7%	24.7%	16.0%
2. 幼稚園に通っている	7.6%	10.3%	-2.7%
3. 保育所(園)に通っている	33.5%	43.6%	-10.1%
4. 小規模保育事業所に通っている	1.8%	-	-
5. 認可外保育所に通っている	3.4%	0.9%	2.5%
6. 通っていない	13.0%	20.4%	-7.4%
無回答	0.0%	0.2%	-0.2%
計	100.0%	100.0%	-

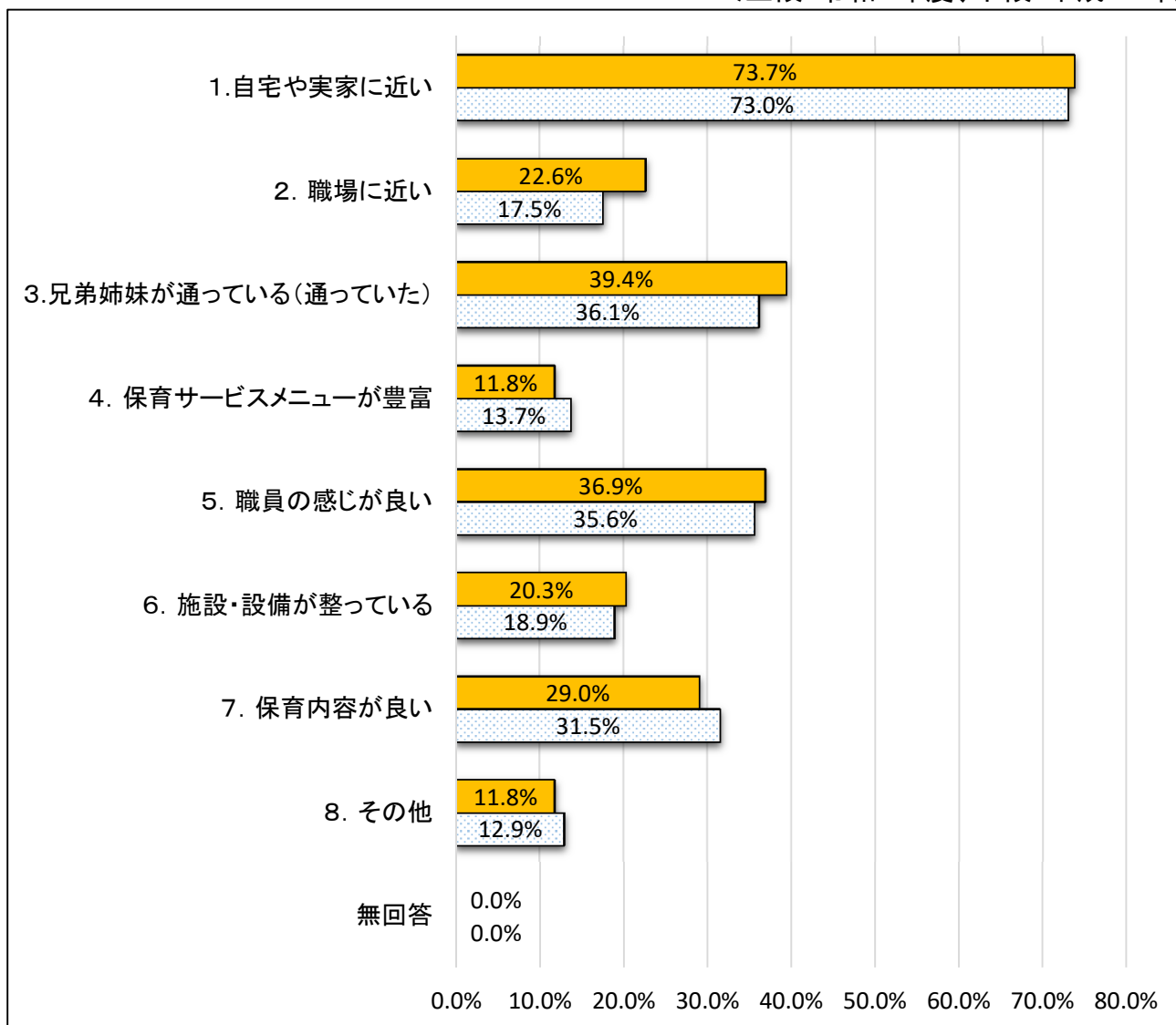
※着色した数値は回答率の上位3項目を表す。

◆「認定こども園に通っている」(40.7%)と回答した人が最も多く、平成27年度(24.7%)から16.0ポイント増加している。以下、「保育所(園)に通っている」(33.5%) — 平成27年度(43.6%)から10.1ポイント減少 —、「通っていない」(13.0%) — 平成27年度(20.4%)から7.4ポイント減少している。

問2-2 現在、通っている施設を選んだ理由について、あてはまるものすべてに○をつけてください。

◆施設に通っていると回答した人434人(認定こども園203人、幼稚園38人、保育園167人、小規模保育事業所9人、認可外保育所17人)に対する割合

<上段:令和5年度、下段:平成27年度>



【その他内訳】

- ・ そこしか空きが無かったから(10)
- ・ 休日保育があるから(3)
- ・ 障がい児受入れ可だったから(2)
- ・ 職場が管理・連携(職場内保育など)しているから(6)
- ・ 送迎(登園バスなど)があるから(2)
- ・ 自分が通っていた園だから(6)
- ・ 通勤経路だから(2)
- ・ 母の職場だから(2)
- ・ 転園のため(2)
- ・ スタッフが一生懸命で、教育上良いと感じたから
- ・ 施設が綺麗だったから
- ・ 食事内容
- ・ 小規模が希望だったから

- ・ いとも通っている
- ・ 365日利用できる
- ・ 支援センターでお世話になった
- ・ 保育園の紹介
- ・ 2歳児保育をやっている
- ・ 就学時の職場が近かった
- ・ 企業主導型
- ・ 新型コロナウイルス感染症が流行していたため、小規模保育を選択した。
- ・ 開園時間が早いため
- ・ 友達が通っている
- ・ 自宅と職場の中間で、夫の職場に近い

【H27調査時との比較】

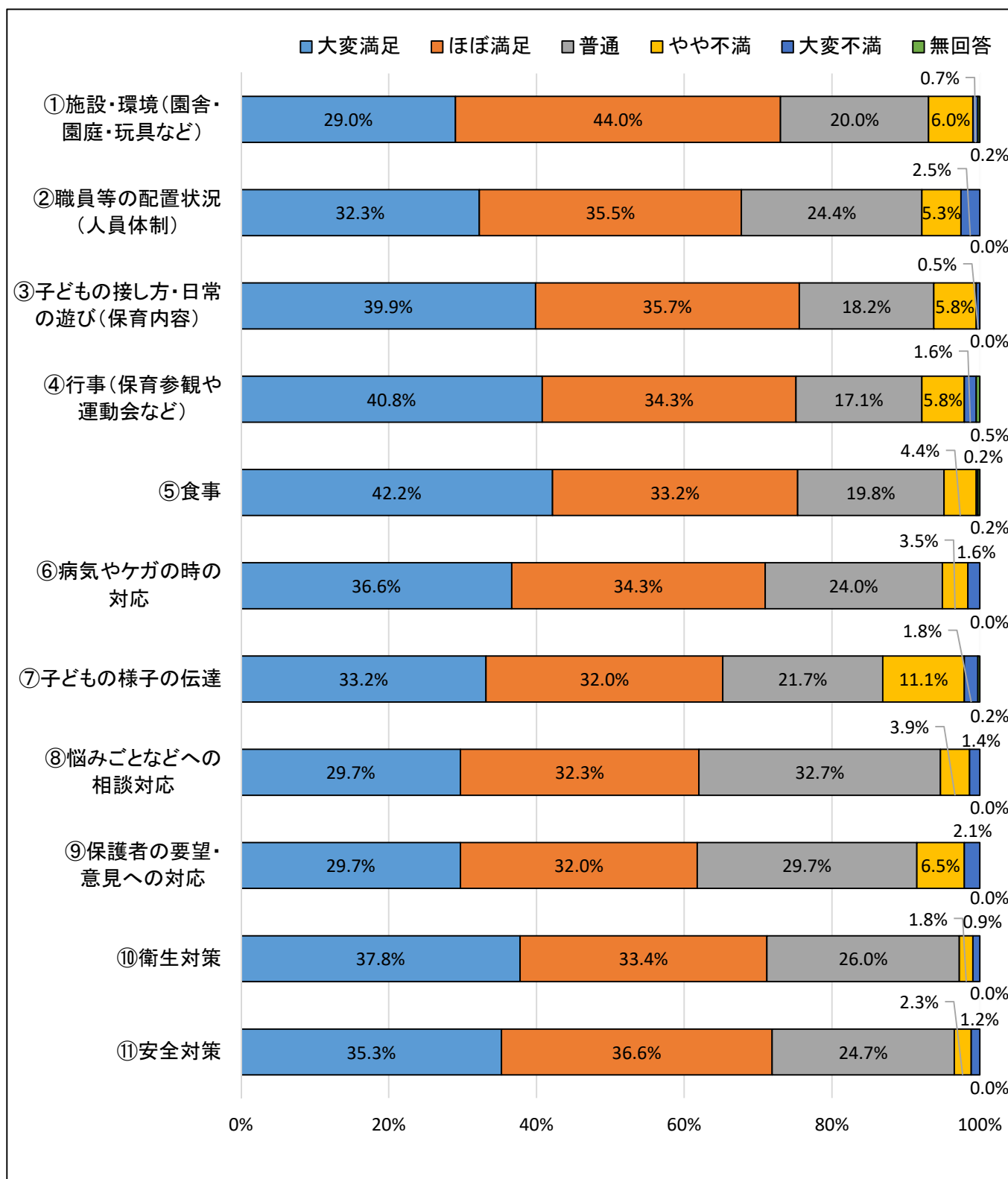
区分	R5	H27	R5-H27
1. 自宅や実家に近い	73.7%	73.0%	0.7%
2. 職場に近い	22.6%	17.5%	5.1%
3. 兄弟姉妹が通っている(または通っていた)	39.4%	36.1%	3.3%
4. 保育サービスメニューが豊富	11.8%	13.7%	-1.9%
5. 職員の感じが良い	36.9%	35.6%	1.3%
6. 施設・設備が整っている	20.3%	18.9%	1.4%
7. 保育内容が良い	29.0%	31.5%	-2.5%
8. その他	11.8%	12.9%	-1.1%
無回答	0.0%	0.0%	0.0%

※着色した数値は回答率の上位3項目を表す。

◆「自宅や実家が近い」(73.7%)と回答した人が最も多く、平成27年度(73.0%)から0.7ポイント増加している。以下、「兄弟姉妹が通っている(または通っていた)」(39.4%) — 平成27年度(36.1%)から3.3ポイント増加 —、「職員の感じが良い」(36.9%) — 平成27年度(35.6%)から1.3ポイント増加している。

問2-3 現在、通っている施設に対して、どのように感じていますか。それぞれの項目ごとに該当欄に○をつけてください。

◆問2-1で施設に通っていると回答した人434人(認定子ども園203人、幼稚園38人、保育園167人、小規模保育事業所9人、認可外保育所17人)に対する割合



	1. 大変満足	2. ほぼ満足	3. 普通	4. やや不満	5. 大変不満	無回答	合計
令和5年度							
①施設・環境(園舎・園庭・玩具など)	29.0%	44.0%	20.0%	6.0%	0.7%	0.2%	100.0%
②職員等の配置状況(人員体制)	32.3%	35.5%	24.4%	5.3%	2.5%	0.0%	100.0%
③子どもの接し方・日常の遊び(保育内容)	39.9%	35.7%	18.2%	5.8%	0.5%	0.0%	100.0%
④行事(保育参観や運動会など)	40.8%	34.3%	17.1%	5.8%	1.6%	0.5%	100.0%
⑤食事	42.2%	33.2%	19.8%	4.4%	0.2%	0.2%	100.0%
⑥病気やケガの時の対応	36.6%	34.3%	24.0%	3.5%	1.6%	0.0%	100.0%
⑦子どもの様子の伝達	33.2%	32.0%	21.7%	11.1%	1.8%	0.2%	100.0%
⑧悩みごとなどへの相談対応	29.7%	32.3%	32.7%	3.9%	1.4%	0.0%	100.0%
⑨保護者の要望・意見への対応	29.7%	32.0%	29.7%	6.5%	2.1%	0.0%	100.0%
⑩衛生対策	37.8%	33.4%	26.0%	1.8%	0.9%	0.0%	100.0%
⑪安全対策	35.3%	36.6%	24.7%	2.3%	1.2%	0.0%	100.0%

	1. 大変満足	2. ほぼ満足	3. 普通	4. やや不満	5. 大変不満	無回答	合計
平成27年度							
①施設・環境(園舎・園庭・玩具など)	24.1%	41.6%	21.4%	9.2%	2.4%	1.4%	100.0%
②職員等の配置状況(人員体制)	27.6%	41.9%	23.0%	5.9%	1.4%	0.3%	100.0%
③子どもの接し方・日常の遊び(保育内容)	32.7%	45.4%	16.8%	3.8%	1.1%	0.3%	100.0%
④行事(保育参観や運動会など)	28.9%	43.0%	20.3%	5.7%	1.9%	0.3%	100.0%
⑤食事	36.8%	42.4%	16.8%	3.2%	0.8%	0.0%	100.0%
⑥病気やケガの時の対応	27.0%	37.8%	27.8%	5.7%	1.4%	0.3%	100.0%
⑦子どもの様子の伝達	24.6%	36.8%	25.7%	10.8%	1.9%	0.3%	100.0%
⑧悩みごとなどへの相談対応	22.2%	32.2%	40.0%	3.8%	1.4%	0.5%	100.0%
⑨保護者の要望・意見への対応	19.7%	34.1%	39.5%	4.9%	1.6%	0.3%	100.0%
⑩衛生対策	24.9%	40.8%	30.5%	3.0%	0.5%	0.3%	100.0%
⑪安全対策	24.6%	41.9%	30.0%	3.0%	0.3%	0.3%	100.0%

【満足、不満の2つに分類しH27調査時と比較】

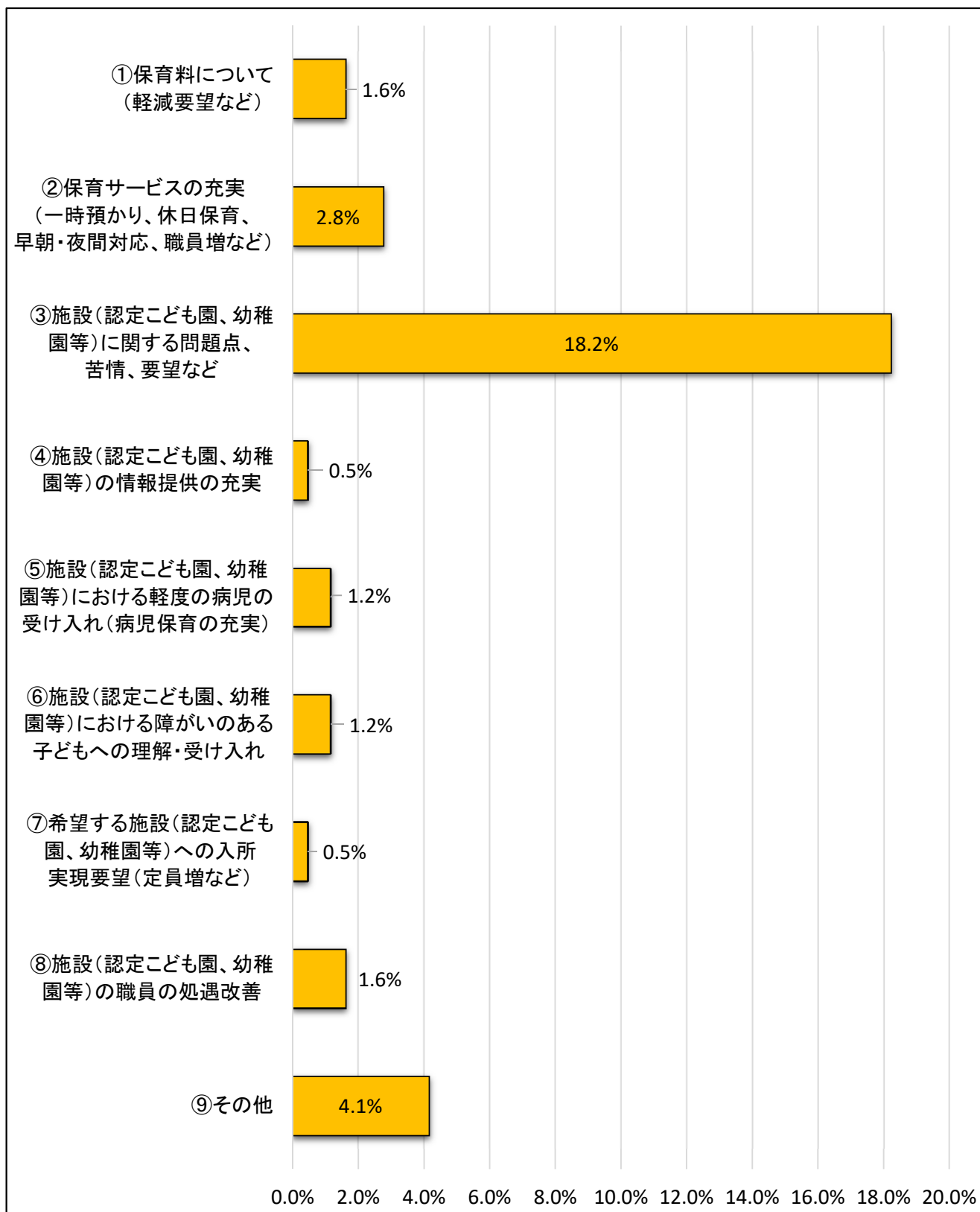
区分	満足(大変満足、ほぼ満足)			不満(やや不満、大変不満)		
	R5(%)	H27(%)	R5-H27	R5(%)	H27(%)	R5-H27
①施設・環境(園舎・園庭・玩具など)	73.0%	65.7%	7.3%	6.7%	11.6%	-4.9%
②職員等の配置状況(人員体制)	67.8%	69.5%	-1.7%	7.8%	7.3%	0.5%
③子どもの接し方・日常の遊び(保育内容)	75.6%	78.1%	-2.5%	6.3%	4.9%	1.4%
④行事(保育参観や運動会など)	75.1%	71.9%	3.2%	7.4%	7.6%	-0.2%
⑤食事	75.4%	79.2%	-3.8%	4.6%	4.0%	0.6%
⑥病気やケガの時の対応	70.9%	64.8%	6.1%	5.1%	7.1%	-2.0%
⑦子どもの様子の伝達	65.2%	61.4%	3.8%	12.9%	12.7%	0.2%
⑧悩みごとなどへの相談対応	62.0%	54.4%	7.6%	5.3%	5.2%	0.1%
⑨保護者の要望・意見への対応	61.7%	53.8%	7.9%	8.6%	6.5%	2.1%
⑩衛生対策	71.2%	65.7%	5.5%	2.7%	3.5%	-0.8%
⑪安全対策	71.9%	66.5%	5.4%	3.5%	3.3%	0.2%

※着色した数値は回答率の上位3項目を表す。

- ◆「満足」「ほぼ満足」と回答した人が最も多かったのは、「子どもの接し方・日常の遊び(保育内容)」(75.6%)であり、平成27年度(78.1%)から2.5ポイント減少している。以下、「食事」(75.4%)－平成27年度(79.2%)から3.8ポイント減少－、「行事(保育参観や運動会など)」(75.1%)－平成27年度(71.9%)から3.2ポイント増加している。
- ◆「やや不満」「大変不満」と回答した人が最も多かったのは、「子どもの様子の伝達」(12.9%)－平成27年度(12.7%)から0.2ポイント増加－、「保護者の要望・意見への対応」(8.6%)－平成27年度(6.5%)から2.1ポイント増加－、「職員等の配置状況(人員体制)」(7.8%)－平成27年度(7.3%)から0.5ポイント増加している。

問2-4 認定こども園、幼稚園、保育所(園)、小規模保育事業所、認可外保育所を利用している中で、ご意見、ご要望がありましたら、ご記入ください。【自由記載】

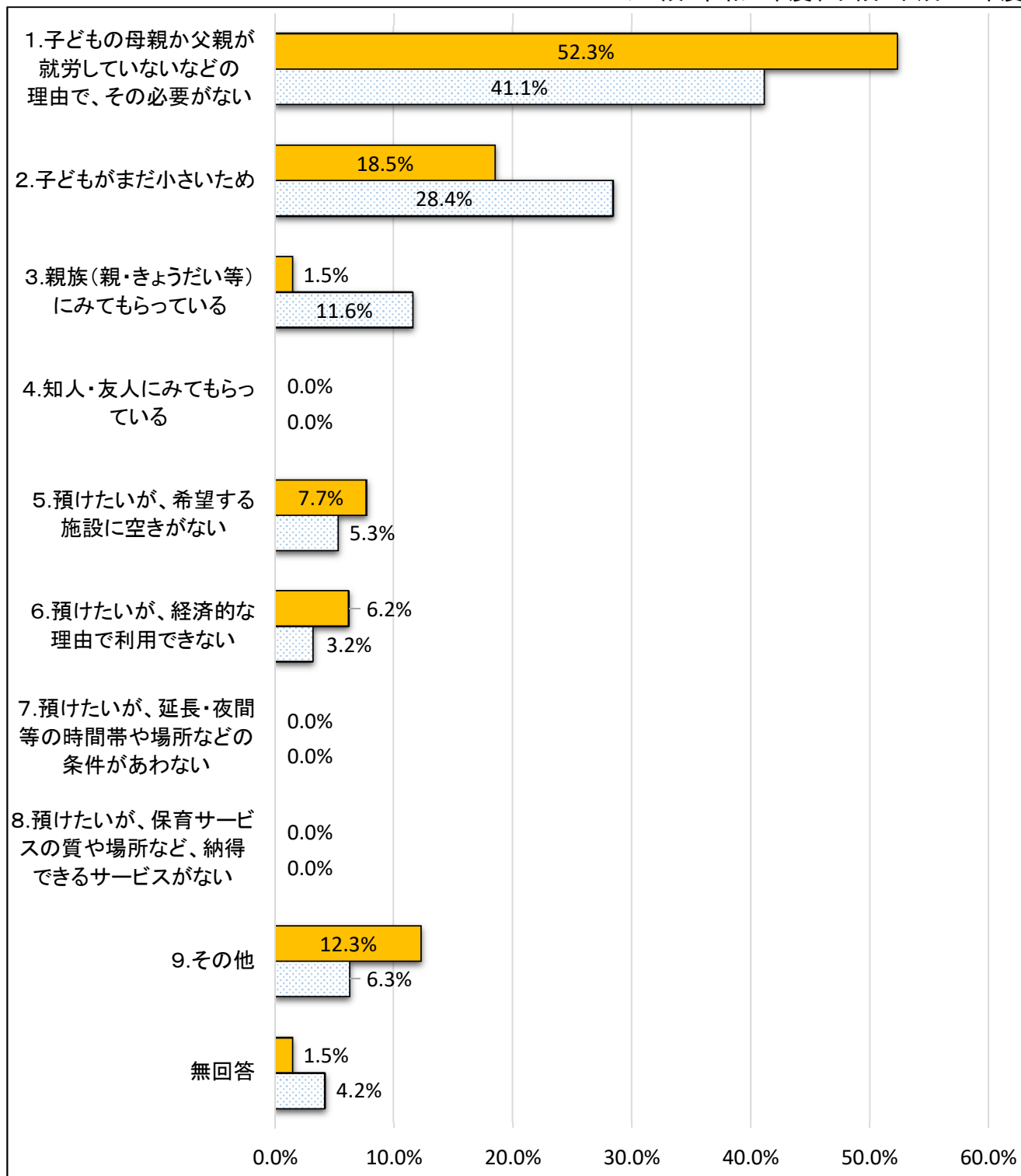
◆問2-1で施設に通っていると回答した人434人(認定こども園203人、幼稚園38人、保育園167人、小規模保育事業所9人、認可外保育所17人)に対する割合



問2-5 現在、認定こども園、幼稚園、保育所(園)、小規模保育事業所、認可外保育所に通っていない理由について、主にあてはまるもの1つに○をつけてください。

◆問2-1で施設に通っていないと回答した人65人に対する割合

＜上段:令和5年度、下段:平成27年度＞



【その他内訳】

- ・ 育休中(4)
- ・ 今後通う(3)
- ・ 風邪などの病気が心配だから
- ・ 預ける際の基準や仕組みが複雑で分からない

【H27調査時との比較】

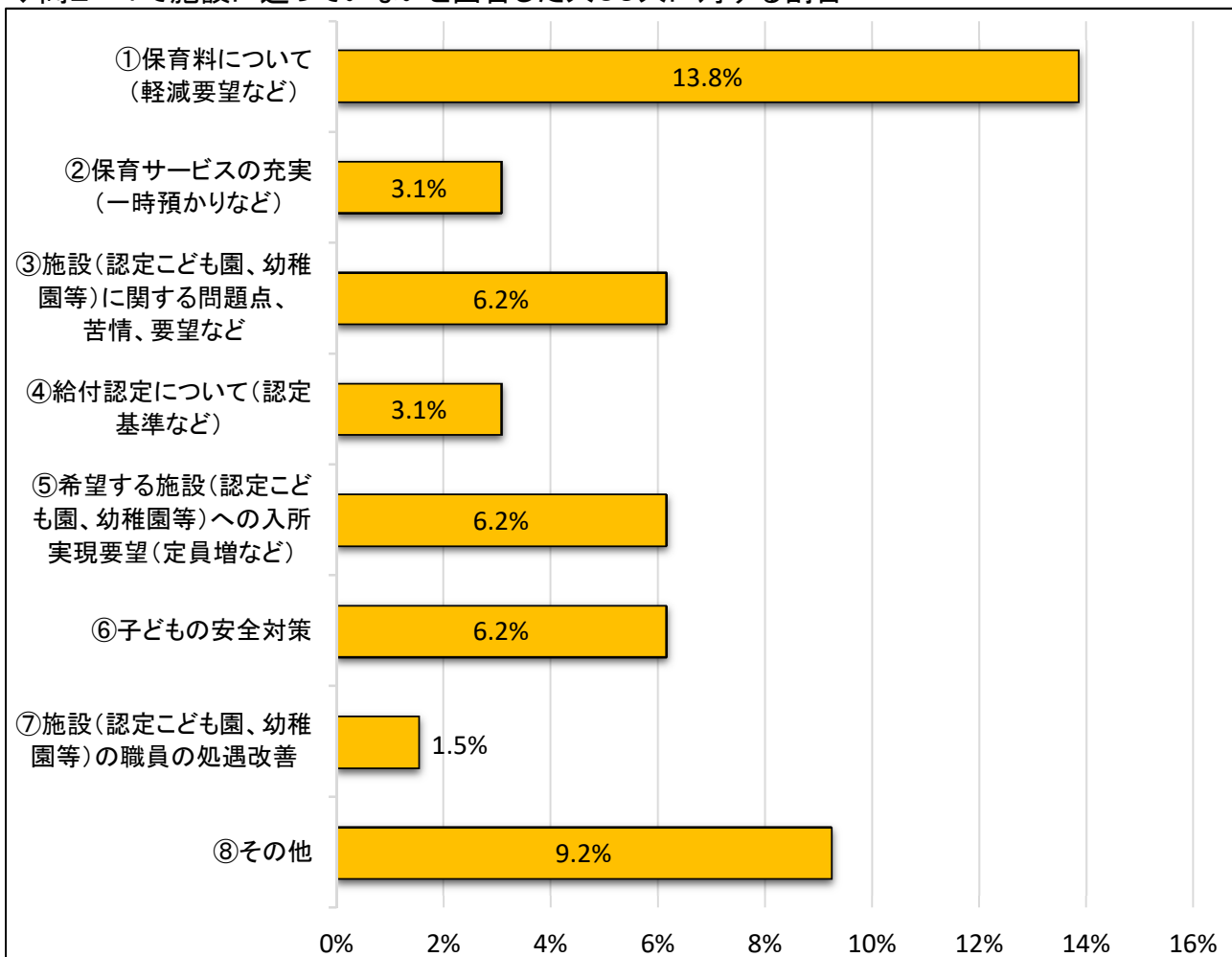
区分	R5	H27	R5-H27
1. 子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で、その必要がない	52.3%	41.1%	11.2%
2. 子どもがまだ小さいため	18.5%	28.4%	-9.9%
3. 親族(親・きょうだい等)にみてもらっている	1.5%	11.6%	-10.1%
4. 知人・友人にみてもらっている	0.0%	0.0%	0.0%
5. 預けたいが、希望する施設に空きがない	7.7%	5.3%	2.4%
6. 預けたいが、経済的な理由で利用できない	6.2%	3.2%	3.0%
7. 預けたいが、延長・夜間等の時間帯や場所などの条件があわない	0.0%	0.0%	0.0%
8. 預けたいが、保育サービスの質や場所など、納得できるサービスがない	0.0%	0.0%	0.0%
9. その他	12.3%	6.3%	6.0%
無回答	1.5%	4.2%	-2.7%
計	100.0%	100.0%	-

※着色した数値は回答率の上位3項目を表す。

◆「子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で、その必要がない」(52.3%)と回答した人が最も多く、平成27年度(41.1%)から11.2ポイント増加している。以下、「子どもがまだ小さいため」(18.5%)－平成27年度(28.4%)から9.9ポイント減少－、「その他」(12.3%)－平成27年度(6.3%)から6.0ポイント増加している。

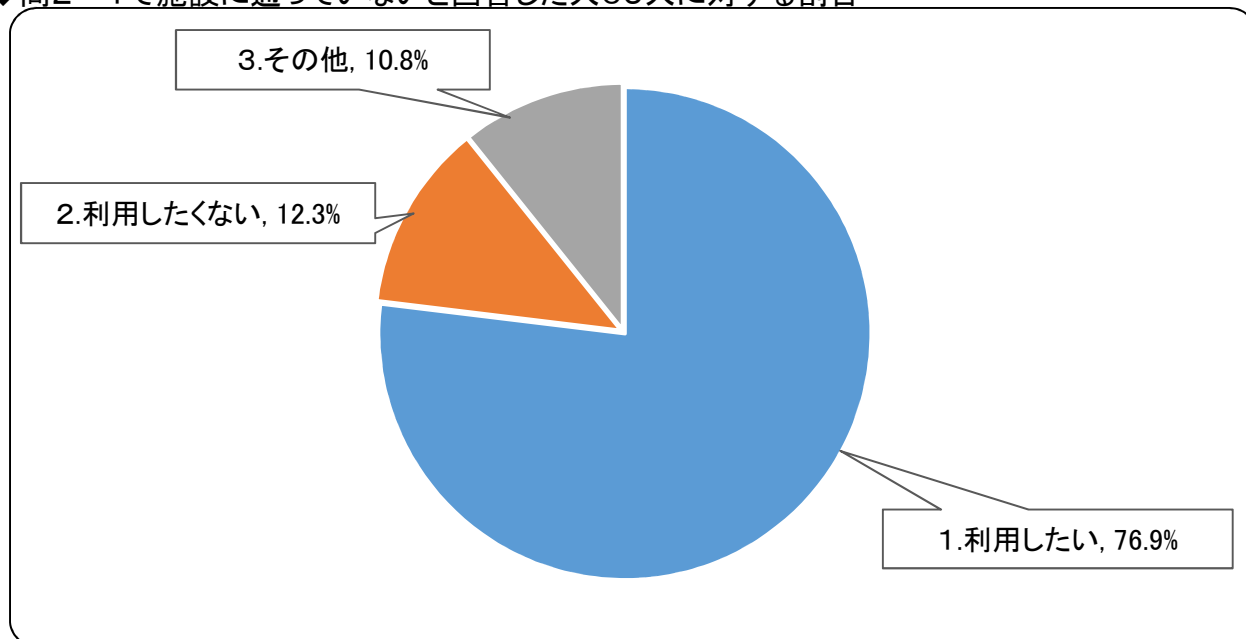
問2-6 認定こども園、幼稚園、保育所(園)、小規模保育事業所、認可外保育所を利用するにあたり、ご意見、ご要望がありましたら、ご記入ください。【自由記載】

◆問2-1で施設に通っていないと回答した人65人に対する割合



問2-7 国が創設を予定している「子ども誰でも通園制度(仮称)」(※)が実施された場合、利用したいと思いますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

◆問2-1で施設に通っていないと回答した人65人に対する割合

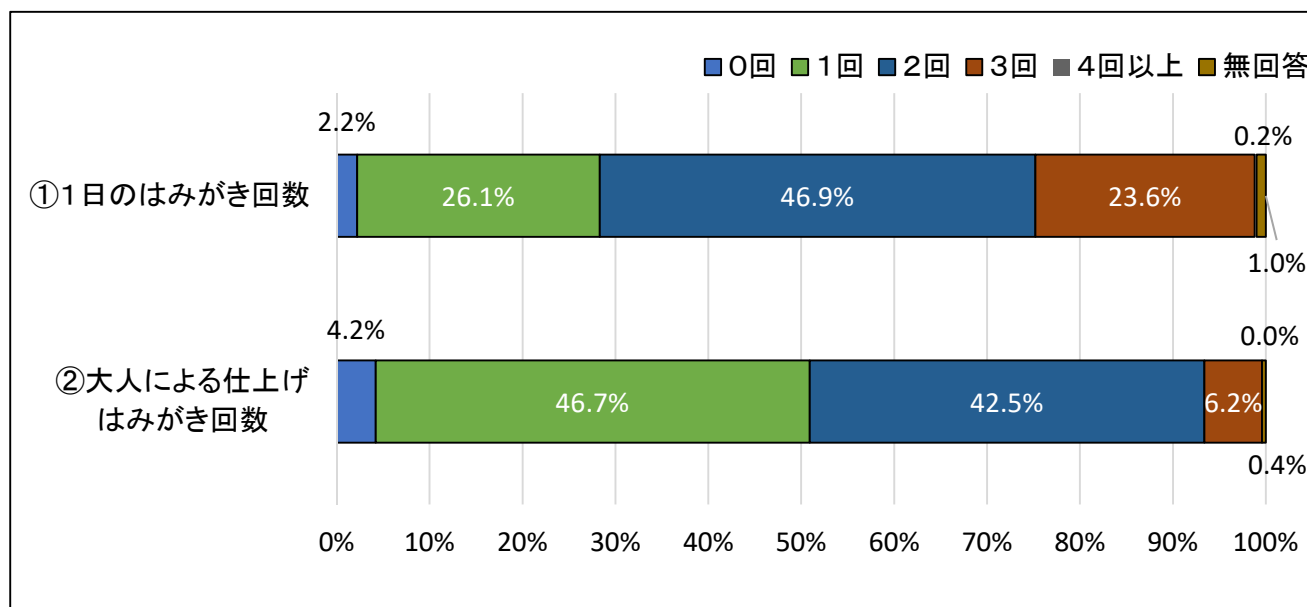


【その他内訳】

- ・ 保育士の負担にならないように対処してもらいたい
- ・ 病気と相談
- ・ 月一定ではなく、普通に預けられる制度希望
- ・ すでに入園している子の保育が手薄になるのではと心配
- ・ 人員体制等がしっかりしているのであれば利用したい
- ・ 特に利点を感じない
- ・ どちらともいえない

問3 母子の健康に関して伺います。

問3-1 子どものはみがき回数について、それぞれの項目ごとに該当欄に○をつけてください。



※アンケート回答者499人(全員)に対する割合

【H27調査時と比較】

①1日のはみがき回数

区分	R5	H27	R5-H27
0回	2.2%	7.1%	-4.9%
1回	26.1%	20.6%	5.5%
2回	46.9%	40.3%	6.6%
3回	23.6%	30.0%	-6.4%
4回以上	0.2%	0.2%	0.0%
無回答	1.0%	1.7%	-0.7%
計	100.0%	100.0%	-

②大人による仕上げはみがき回数

区分	R5	H27	R5-H27
0回	4.2%	9.0%	-4.8%
1回	46.7%	41.6%	5.1%
2回	42.5%	43.1%	-0.6%
3回	6.2%	4.1%	2.1%
4回以上	0.0%	0.0%	0.0%
無回答	0.4%	2.1%	-1.7%
計	100.0%	100.0%	-

※着色した数値は回答率の上位3項目を表す。

【①1日のはみがき回数について】

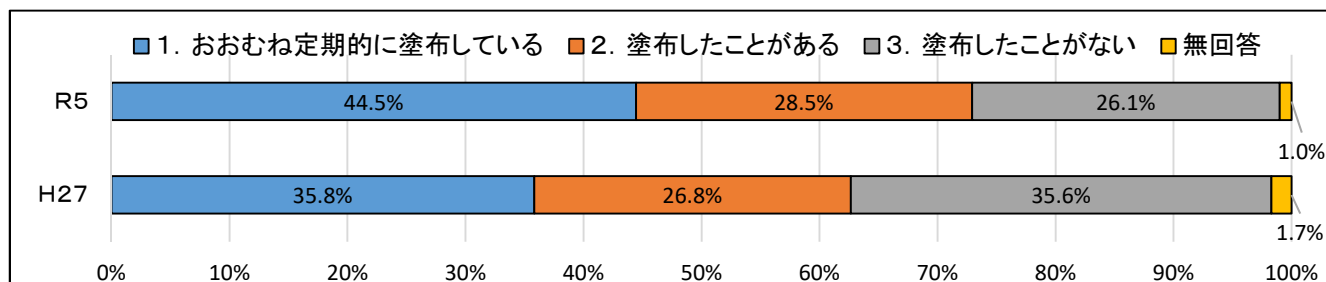
◆1日のはみがき回数は、2回(46.9%)と回答した人が最も多く、平成27年度(40.3%)から6.6ポイント増加している。以下、1回(26.1%)ー平成27年度(20.6%)から5.5ポイント増加ー、3回(23.6%)ー平成27年度(30.0%)から6.4ポイント減少している。

【②大人による仕上げはみがき回数について】

◆1日のはみがき回数は、1回(46.7%)と回答した人が最も多く、平成27年度(41.6%)から5.1ポイント増加している。以下、2回(42.5%)ー平成27年度(43.1%)から0.6ポイント減少ー、3回(6.2%)ー平成27年度(4.1%)から2.1ポイント増加している。

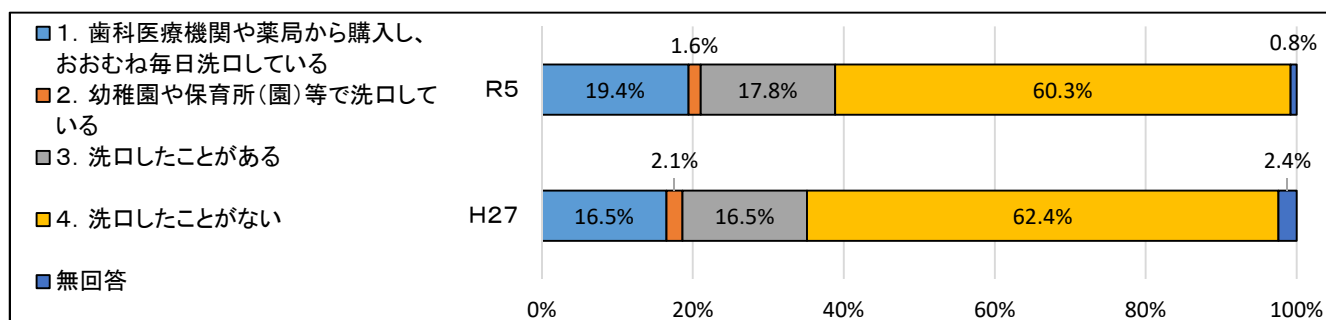
問3-2 フッ化物(フッ素)によるむし歯予防について、それぞれの項目ごとにあてはまるもの1つに○をつけてください。

【①歯科医療機関でのフッ化物塗布】 ※R5アンケート回答者499人(全員)に対する割合



◆「おおむね定期的に塗布している」(44.5%)、「塗布したことがある」(28.5%)と回答した人を合わせると73.0%となり、平成27年度(35.8%、26.8%、計62.6%)から10.4ポイント増加しており、歯科医療機関でフッ化物(フッ素)を塗布したことがある割合が増加している。

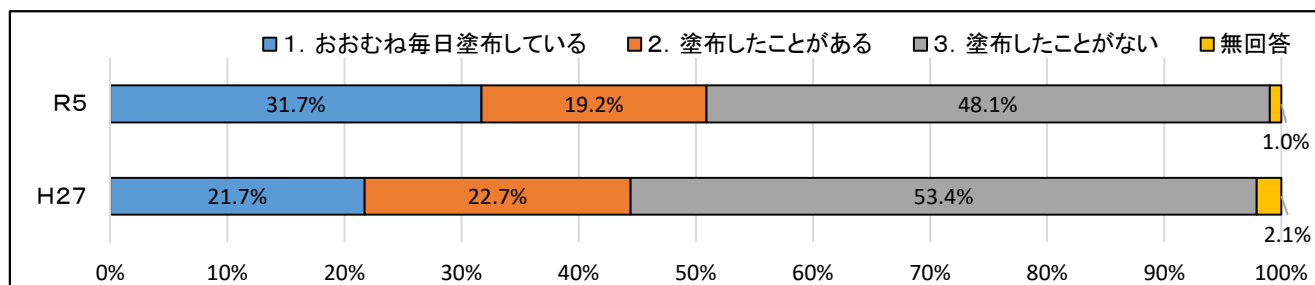
【②フッ化物洗口剤による洗口】 ※R5アンケート回答者499人(全員)に対する割合



◆「歯科医療機関や薬局から購入し、おおむね毎日洗口している」(19.4%)、「幼稚園や保育所(園)等で洗口している」(1.6%)、「洗口したことがある」(17.8%)と回答した人を合わせると38.8%となり、平成27年度(16.5%、2.1%、16.5%計35.1%)から3.7ポイント増加しているものの、依然として「フッ化物洗口をしたことがない」(60.3%)と回答した人が半数以上となっている。

【③ドラッグストアなどで市販している液体状のフッ化物塗布】

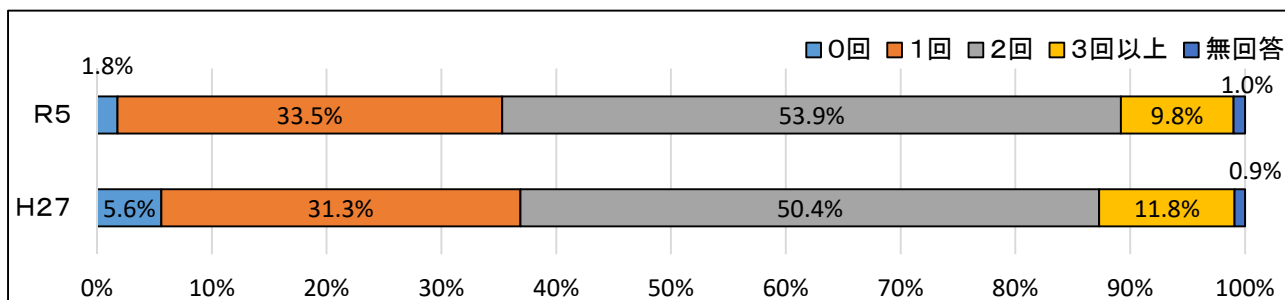
※R5アンケート回答者499人(全員)に対する割合



◆「おおむね毎日塗布している」(31.7%)、「塗布したことがある」(19.2%)と回答した人を合わせると50.9%となり、平成27年度(21.7%、22.7%、計44.4%)から6.5ポイント増加しており、市販のフッ化物(フッ素)を塗布したことがある割合が増加している。

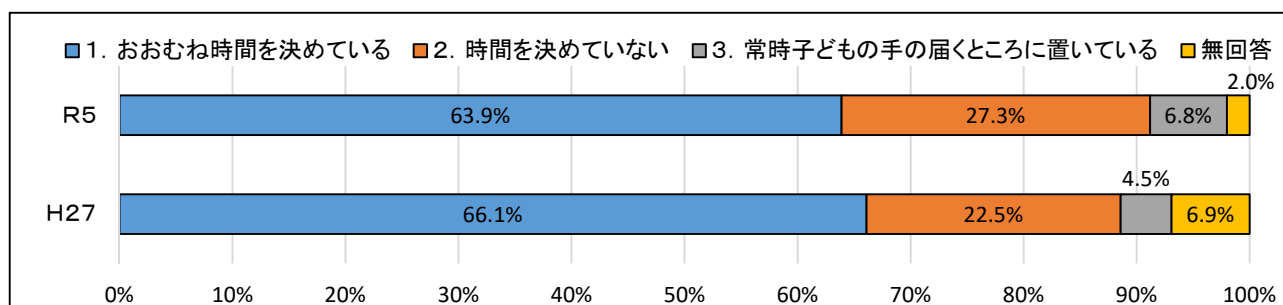
問3-3 おやつ(甘い食べ物や飲み物など)について、それぞれの項目ごとにあてはまるもの1つに○をつけてください。

【①1日のおやつ回数】 ※R5アンケート回答者499人(全員)に対する割合



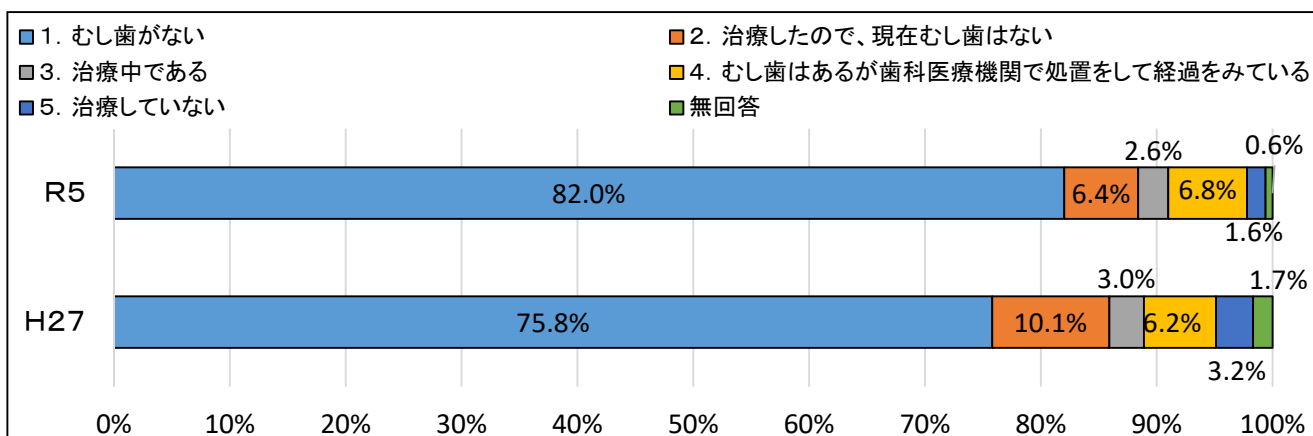
◆1日のおやつ回数については、2回(53.9%)と回答した人が最も多く、平成27年度(50.4%)から3.5ポイント増加している。

【②おやつとの与え方】 ※R5アンケート回答者499人(全員)に対する割合



◆おやつとの与え方については、「おおむね時間を決めている」(63.9%)と回答した人が最も多く、平成27年度(66.1%)から2.2ポイント減少している。

問3-4 子どものむし歯の有無と治療について、あてはまるもの1つに○をつけてください。

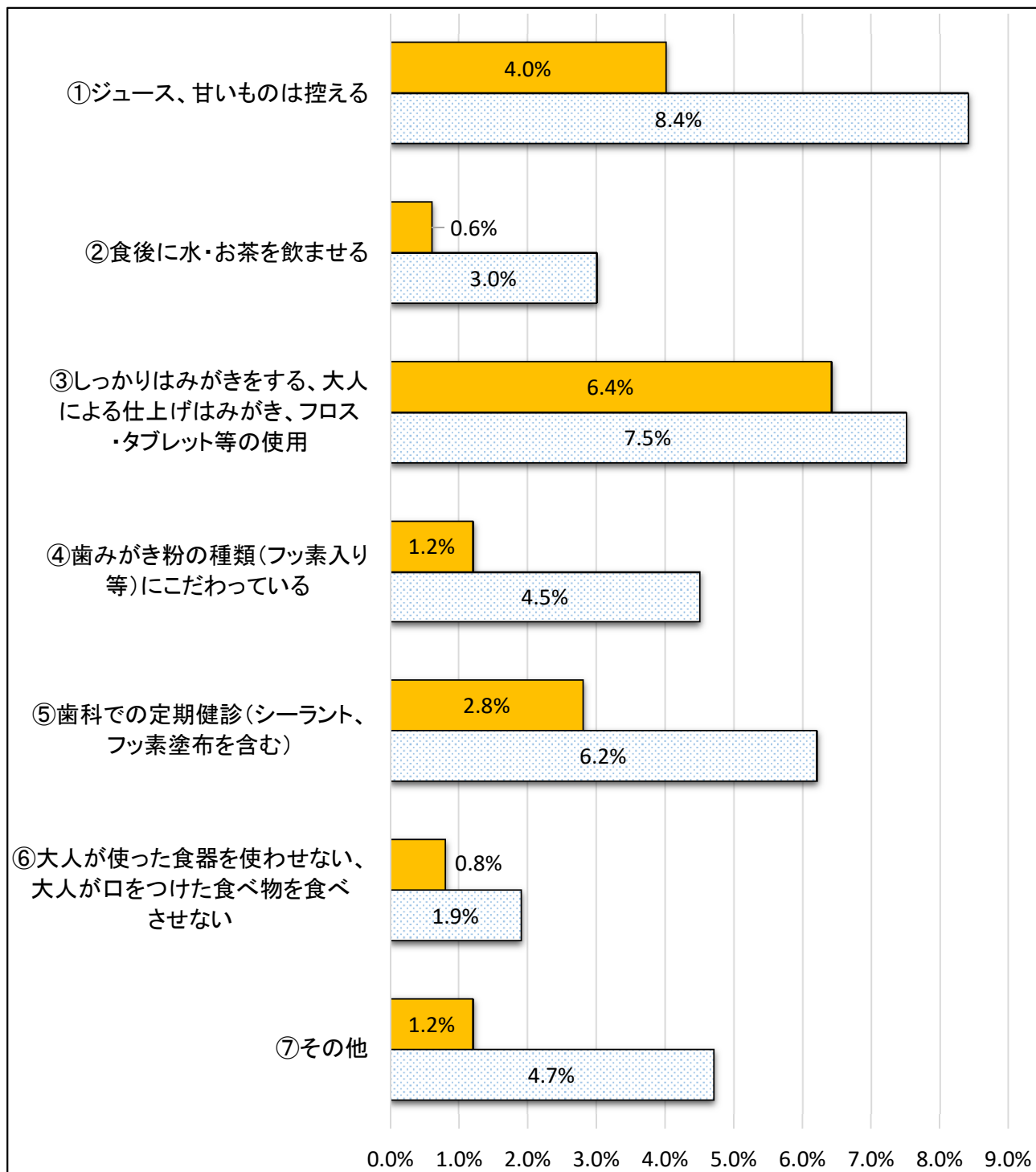


※R5アンケート回答者499人(全員)に対する割合

◆子どものむし歯については、「むし歯がない」(82.0%)と回答した人が最も多く、平成27年度(75.8%)から6.2ポイント増加している。

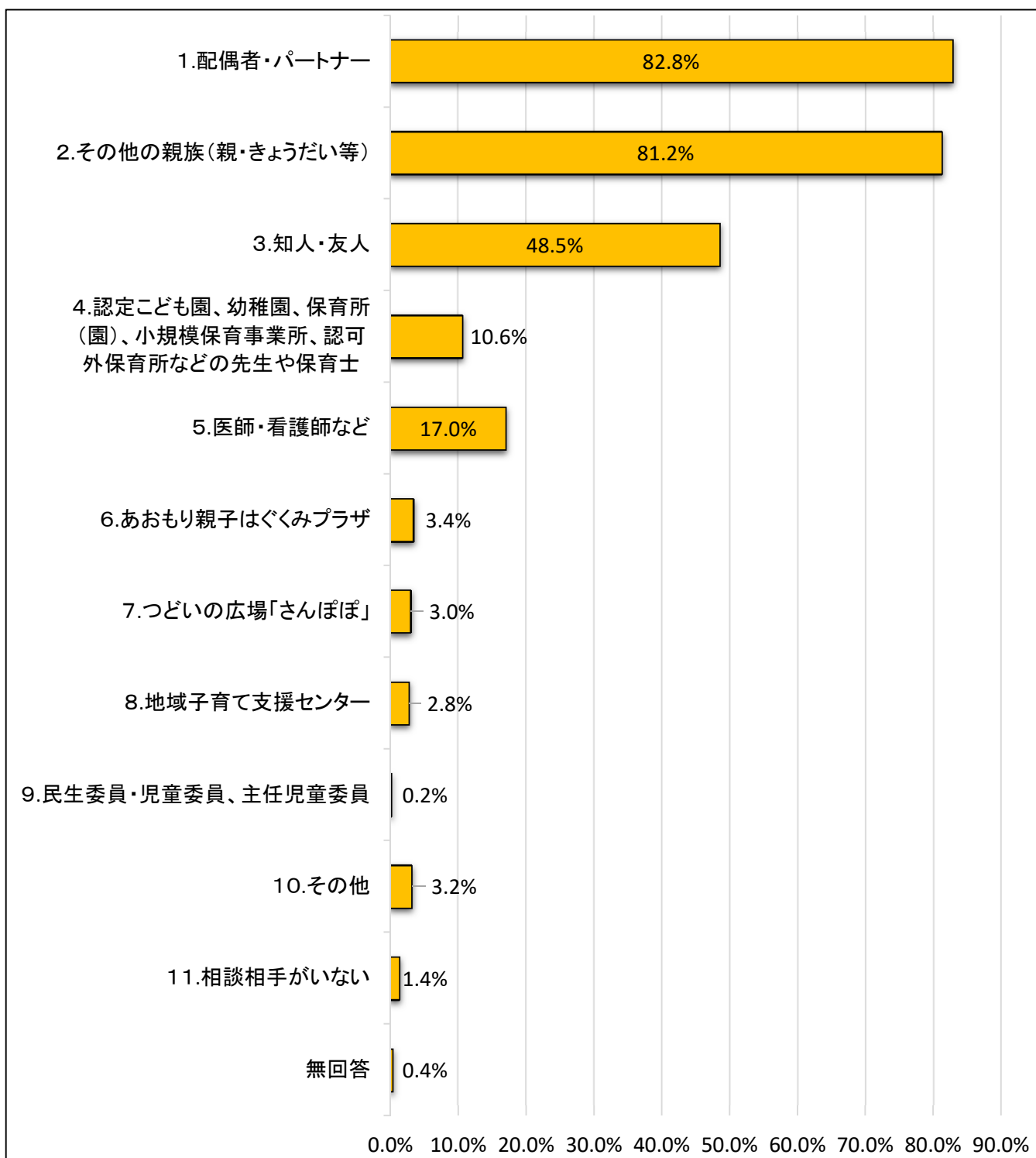
問3-5 その他、子どものむし歯予防のためにしていることがありましたらご記入ください。
【自由記載】

<上段:令和5年度、下段:平成27年度>



※R5アンケート回答者499人(全員)に対する割合

問3-6 妊娠中及び産後(出産から1か月くらいの間)、困ったときにどなたに相談していましたか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

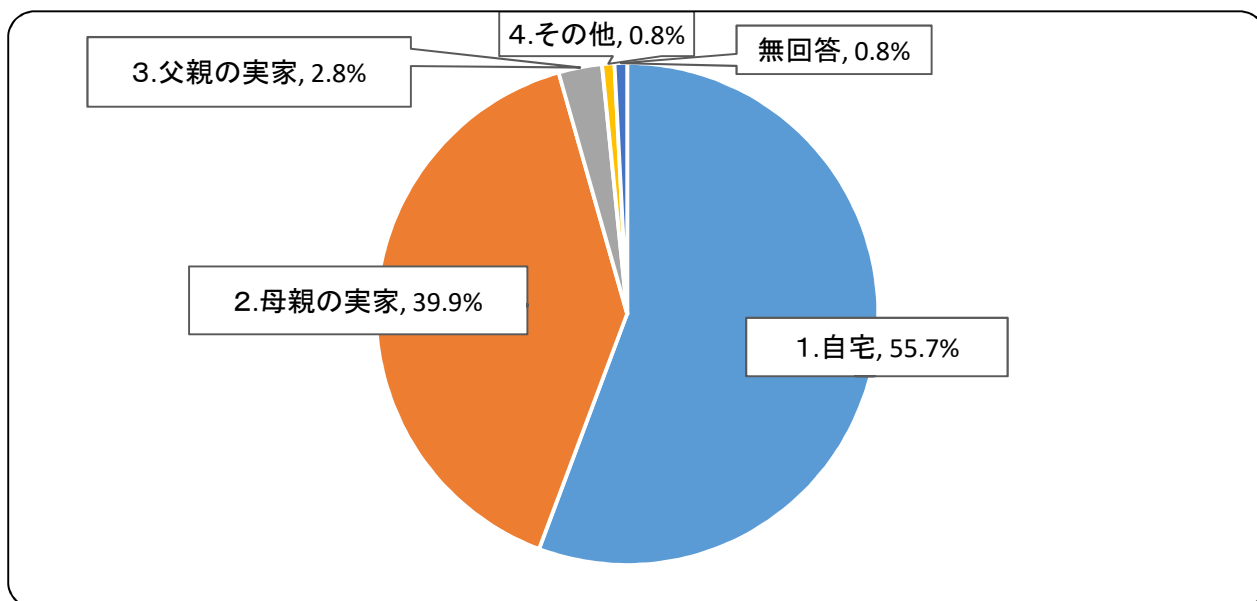


※アンケート回答者499人(全員)に対する割合

【その他内訳】

- ・ SNS・アプリ等(4)
- ・ 職場の人(2)
- ・ 助産師(3)
- ・ 自宅へ来た保健師さん
- ・ 祖母、叔母
- ・ 友人の母
- ・ 新生児訪問で来てくれた方
- ・ 双子の会、こもも
- ・ 現在、父子家庭
- ・ 幼稚園開放

問3-7 産後(出産から1か月くらいの間)、どこで育児をしていましたか。主にあてはまるもの1つに○をつけてください。

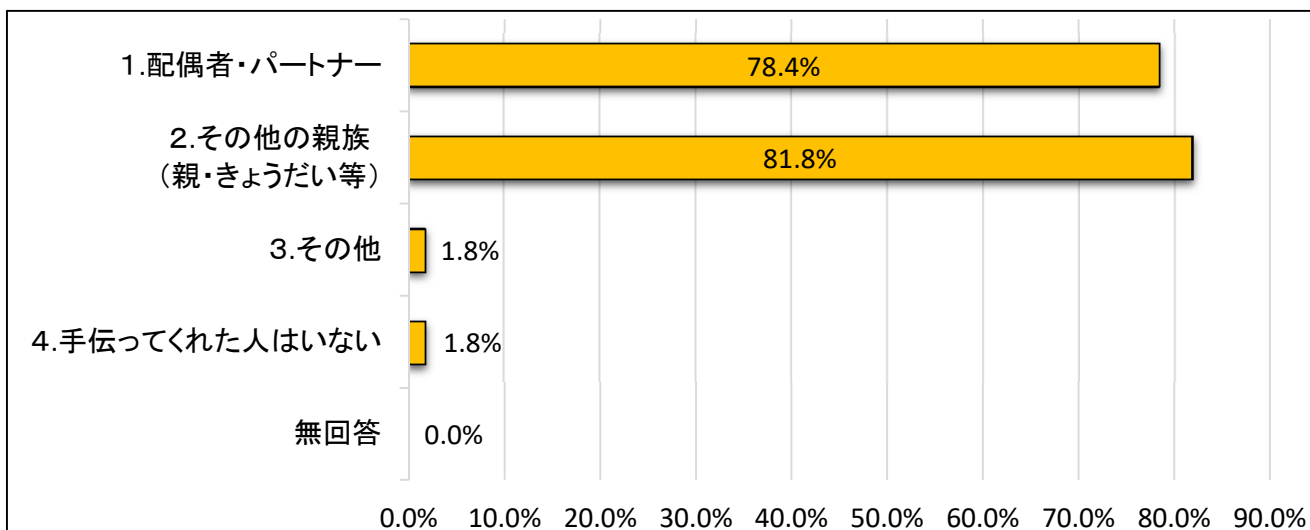


※アンケート回答者499人(全員)に対する割合

【その他内訳】

- ・ 叔母夫婦
- ・ 入院していた(2)
- ・ 週に一度だけ実家、それ以外は自宅

問3-8 産後(出産から1か月くらいの間)、育児を手伝ってくれた人はいましたか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

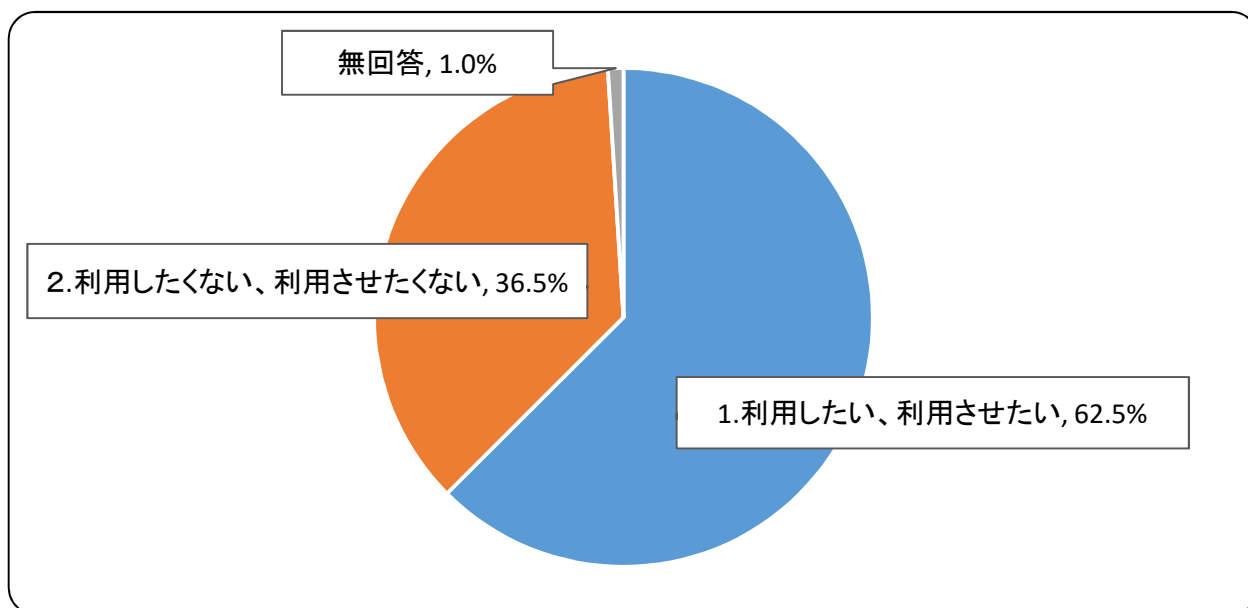


※アンケート回答者499人(全員)に対する割合

【その他内訳】

- ・ 叔母、叔母夫婦(2)
- ・ 友人・知人(2)
- ・ NPO法人「こもも」(2)
- ・ 看護師
- ・ 助産師

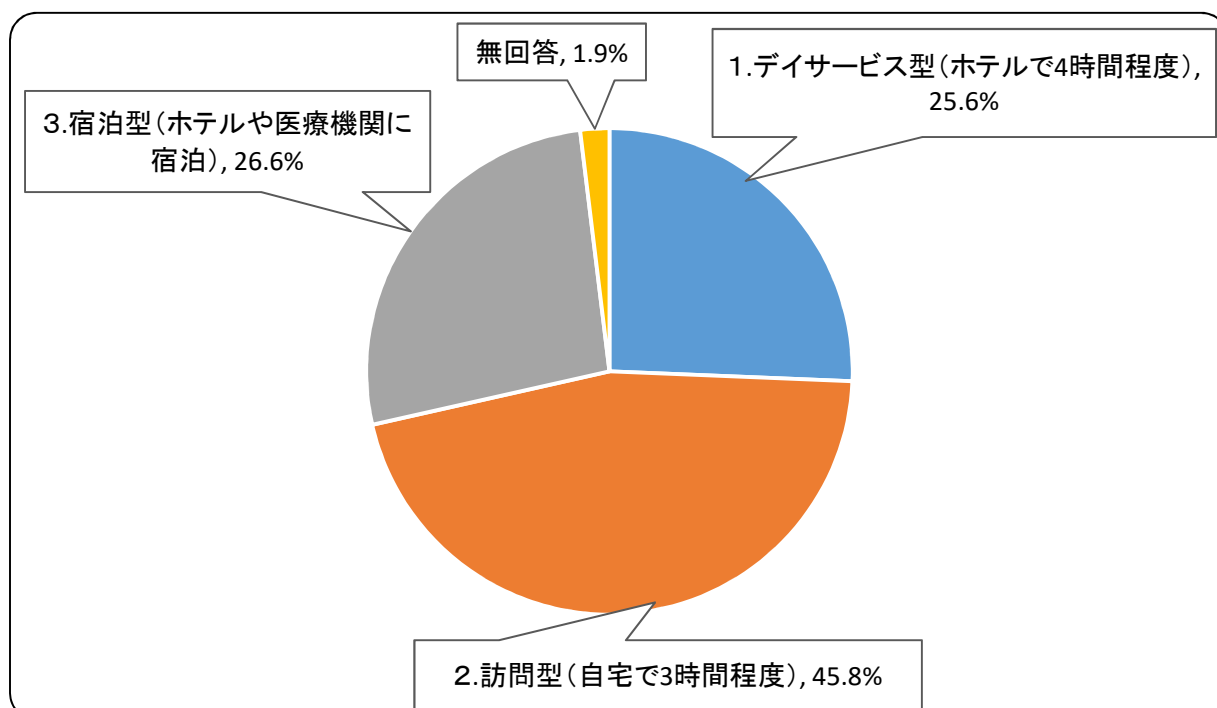
問3-9 青森市では、産後1年未満の母子を対象に、有料で助産師が心身のケアや育児サポートを行う「産後ケア(デイサービス・訪問)事業」を、令和4年度から実施しています。あなたは産後ケアを利用したいと思いますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。



※アンケート回答者499人(全員)に対する割合

問3-10 どのような産後ケアを利用したいと思いますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

◆問3-9で利用したい、利用させたいと回答した人312人に対する割合

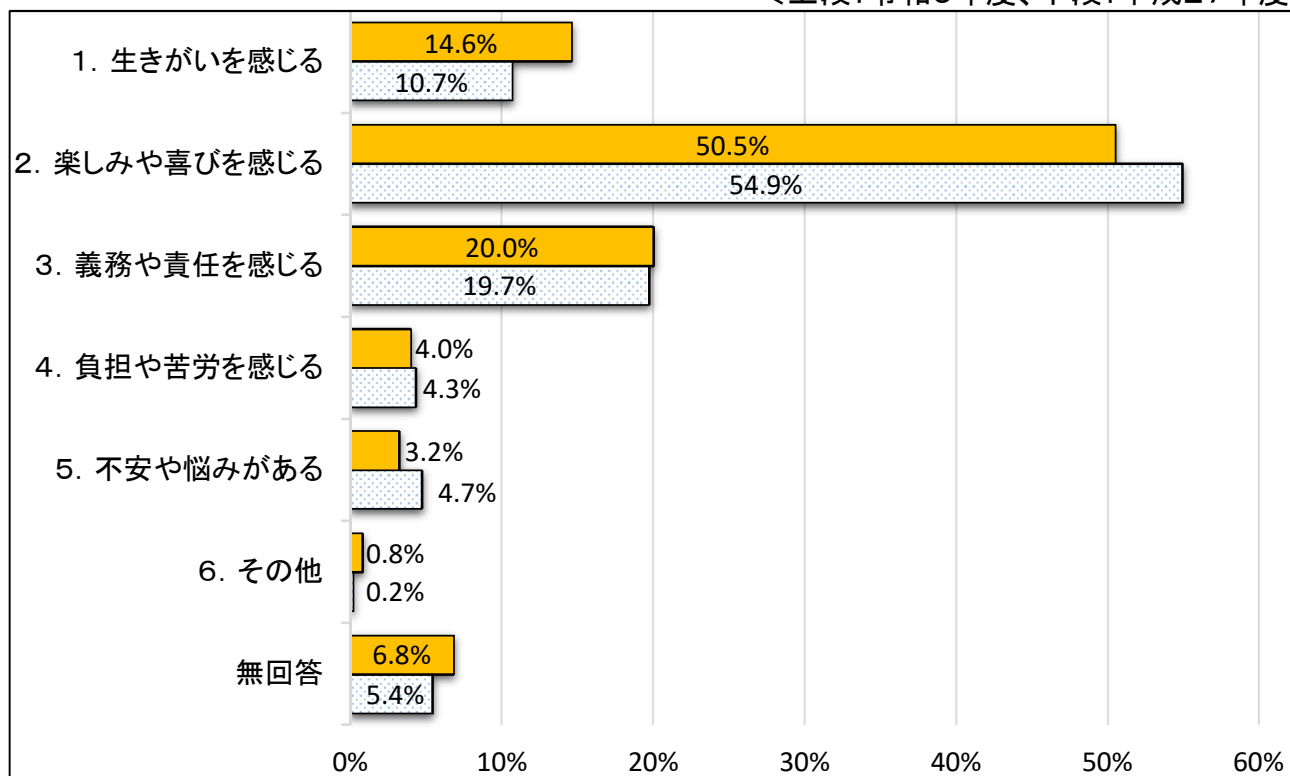


※「3.宿泊型(ホテルや医療機関に宿泊)」は本市では未実施

問4 子育てについてお伺いします。

問4-1 あなたはお子さんを育てることについて、どのように感じていますか。強く感じること1つに○をつけてください。

<上段：令和5年度、下段：平成27年度>



※R5アンケート回答者499人(全員)に対する割合

【その他内訳】

- ・ 1~5全て(2)
- ・ 大変なことも多いけど、面白い発見が多い
- ・ 自分の子供に苦勞や辛い思いをさせたくないと思っている

【H27調査時との比較】

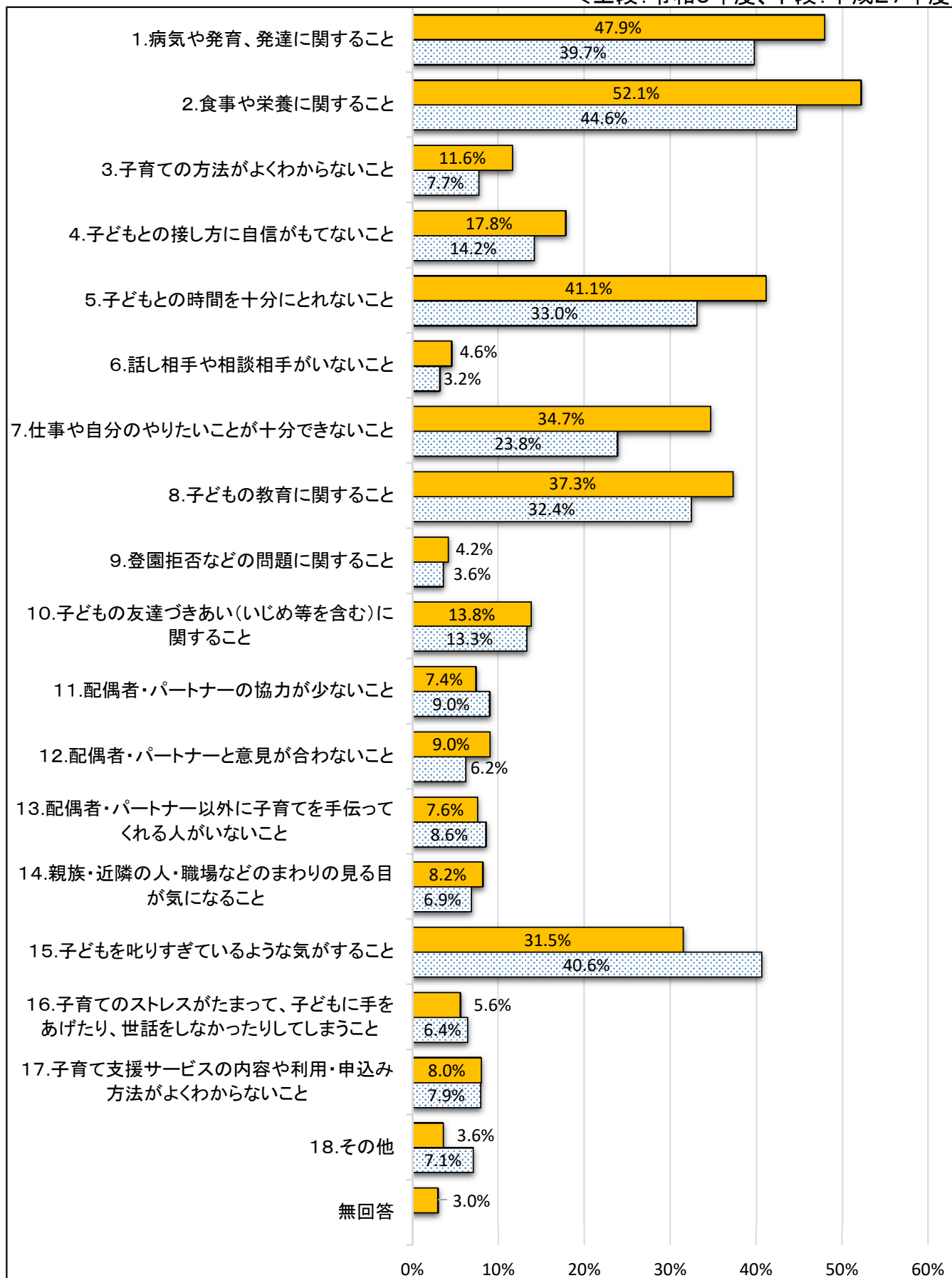
区分	R5	H27	R5-H27
1. 生きがいを感じる	14.6%	10.7%	3.9%
2. 楽しみや喜びを感じる	50.5%	54.9%	-4.4%
3. 義務や責任を感じる	20.0%	19.7%	0.3%
4. 負担や苦勞を感じる	4.0%	4.3%	-0.3%
5. 不安や悩みがある	3.2%	4.7%	-1.5%
6. その他	0.8%	0.2%	0.6%
無回答	6.8%	5.4%	1.4%
計	100.0%	100.0%	-

※着色した数値は回答率の上位3項目を表す。

◆「楽しみや喜びを感じる」(50.5%)と回答した人が最も多く、平成27年度(54.9%)から4.4ポイント減少している。以下「義務や責任を感じる」(20.0%)－平成27年度(19.7%)から0.3ポイント増加、「生きがいを感じる」(14.6%)－平成27年度(10.7%)から3.9ポイント増加している。

問4-2 子育てに関して、日常悩んでいること、または気になることはどのようなことですか。
あてはまるものすべてに○をつけてください。

<上段:令和5年度、下段:平成27年度>



※R5アンケート回答者499人(全員)に対する割合

【その他内訳】

- ・ 経済的な面について(5)
- ・ 子どもの障がい(自閉症)について悩みがあっても、そのことを相談できる相手がおらず、苦しく感じる時がある
- ・ 保育園での日常がわかりにくいこと
- ・ 発熱した時などに必要以上に心配してしまうこと
- ・ 多胎育児のサポートや支援がほぼない
- ・ 子どもが体調を崩した時に仕事を休まなければならないこと
- ・ コロナが5類に移行しても、風邪症状があると診てくれない小児科が多い
- ・ 子どもが病気になった時、職場の理解が得られないこと
- ・ 保育料が高いと感じる
- ・ 大きな声を出してしまうこと
- ・ YouTube視聴の時間管理や内容をどのように制限していくのか、制限していったらいいのかわからない
- ・ きょうだい育てについて
- ・ 悩みはない(3)

【H27調査時との比較】

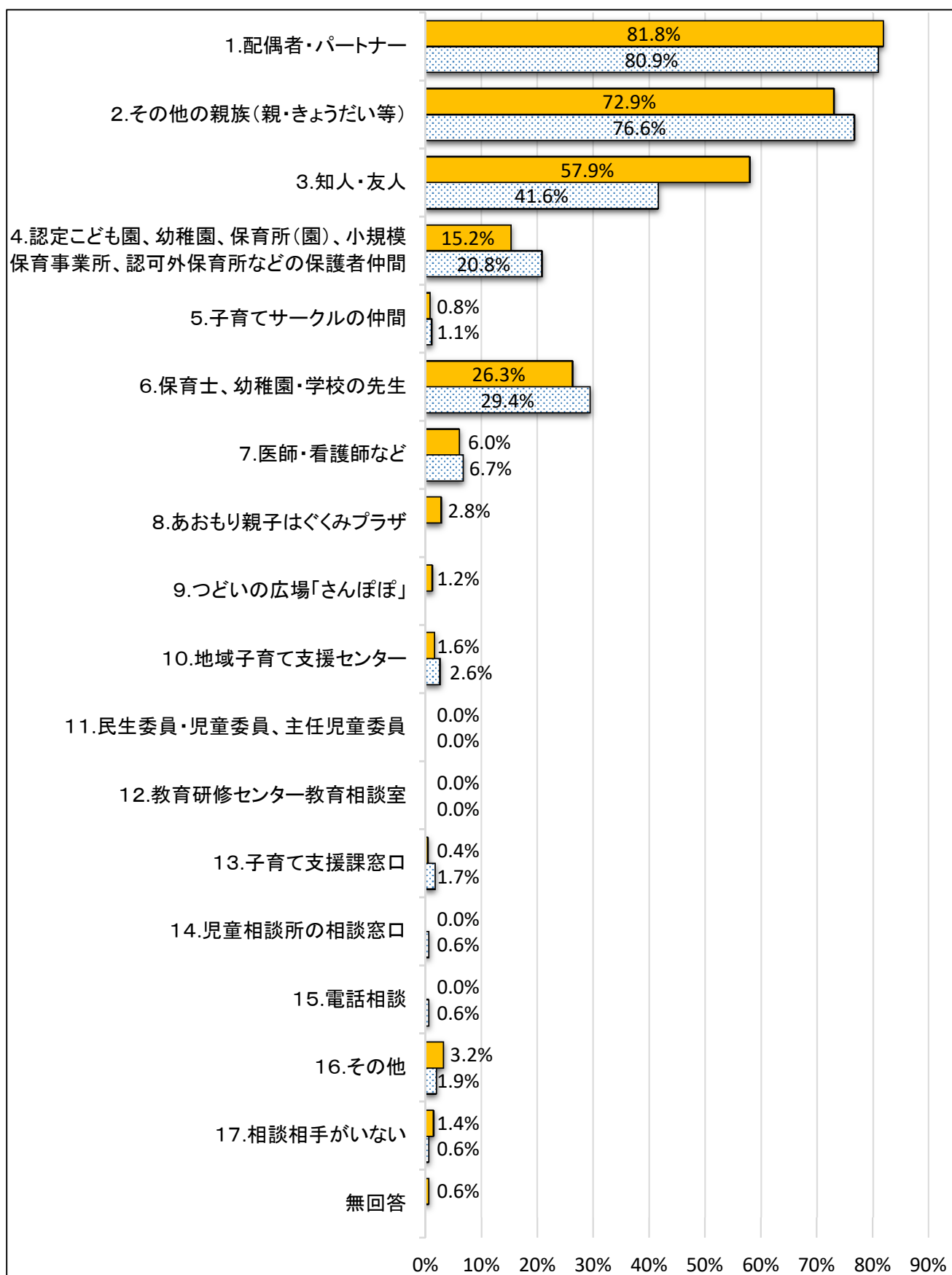
区分	R5	H27	R5-H27
1. 病気や発育、発達に関すること	47.9%	39.7%	8.2%
2. 食事や栄養に関すること	52.1%	44.6%	7.5%
3. 子育ての方法がよくわからないこと	11.6%	7.7%	3.9%
4. 子どもとの接し方に自信がもてないこと	17.8%	14.2%	3.7%
5. 子どもとの時間を十分にとれないこと	41.1%	33.0%	8.0%
6. 話し相手や相談相手がいないこと	4.6%	3.2%	1.4%
7. 仕事や自分のやりたいことが十分できないこと	34.7%	23.8%	10.8%
8. 子どもの教育に関すること	37.3%	32.4%	4.9%
9. 登園拒否などの問題に関すること	4.2%	3.6%	0.6%
10. 子どもとの友達づきあい(いじめ等を含む)に関すること	13.8%	13.3%	0.5%
11. 配偶者・パートナーの協力が少ないこと	7.4%	9.0%	-1.6%
12. 配偶者・パートナーと意見が合わないこと	9.0%	6.2%	2.8%
13. 配偶者・パートナー以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと	7.6%	8.6%	-1.0%
14. 親族・近隣の人・職場などのまわりの見目が気になること	8.2%	6.9%	1.3%
15. 子どもを叱りすぎているような気がする	31.5%	40.6%	-9.1%
16. 子育てのストレスがたまって、子どもに手をあげたり、世話をしなかつたりしてしまうこと	5.6%	6.4%	-0.8%
17. 子育て支援サービスの内容や利用・申込み方法がよくわからないこと	8.0%	7.9%	0.1%
18. その他	3.6%	7.1%	-3.5%
無回答	3.0%	-	-

※着色した数値は回答率の上位5項目を表す。

◆「食事や栄養に関すること」(52.1%)と回答した人が最も多く、平成27年度(44.6%)から7.5ポイント増加している。以下、「病気や発育、発達に関すること」(47.9%)－平成27年度(39.7%)から8.2ポイント増加－、「子どもとの時間を十分にとれないこと」(41.1%)－平成27年度(33.0%)から8.0ポイント増加－、「子どもの教育に関すること」(37.3%)－平成27年度(32.4%)から4.9ポイント増加－、「仕事や自分のやりたいことが十分できないこと」(34.7%)－平成27年度(23.8%)から10.8ポイント増加している。

問4-3 子育てに関する不安や悩みをどなたに相談していますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

<上段:令和5年度、下段:平成27年度>



※R5アンケート回答者499人(全員)に対する割合

【その他内訳】

- ・療育施設・発達相談支援センター等(7)
- ・職場の人(4)
- ・定期健診時に聞く
- ・ネット
- ・助産院の助産師
- ・祖母、叔母
- ・特に不安はない

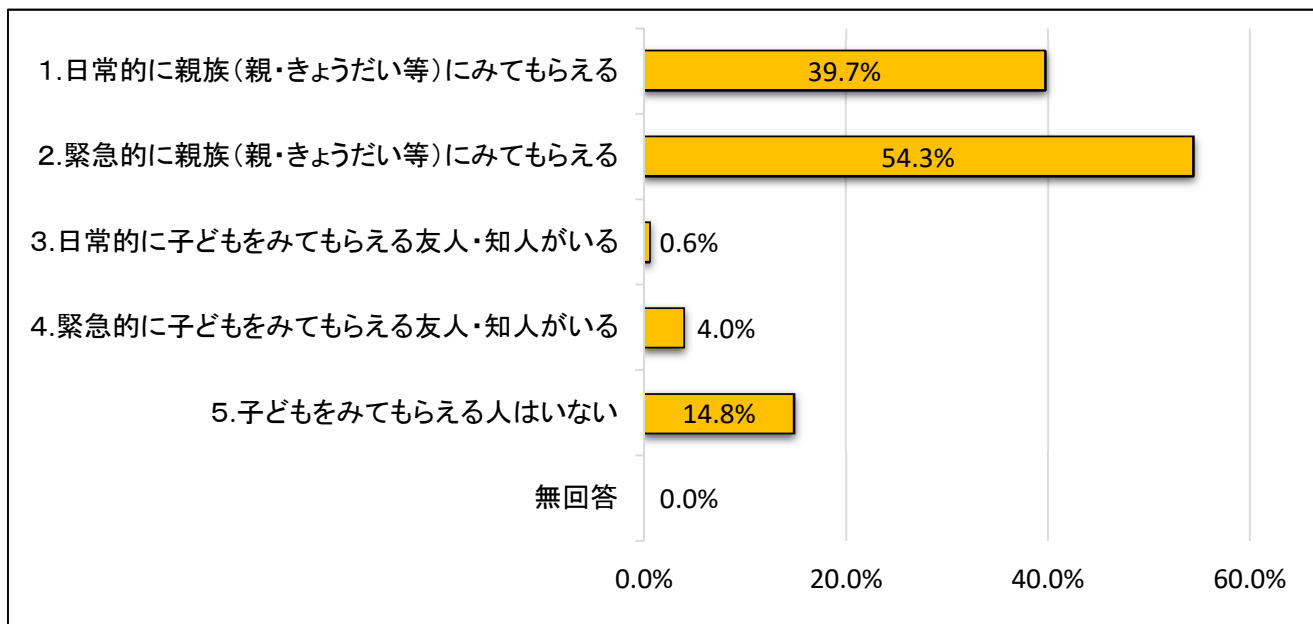
【H27調査時との比較】

区分	R5	H27	R5-H27
1. 配偶者・パートナー	81.8%	80.9%	0.9%
2. その他の親族(親・きょうだい等)	72.9%	76.6%	-3.7%
3. 知人・友人	57.9%	41.6%	16.3%
4. 認定こども園、幼稚園、保育所(園)、小規模保育事業所、認可外保育所などの保護者仲間	15.2%	20.8%	-5.6%
5. 子育てサークルの仲間	0.8%	1.1%	-0.3%
6. 保育士、幼稚園・学校の先生	26.3%	29.4%	-3.1%
7. 医師・看護師など	6.0%	6.7%	-0.7%
8. あおもり親子はぐくみプラザ	2.8%	-	2.8%
9. つどいの広場「さんぽぽ」	1.2%	-	1.2%
10. 地域子育て支援センター	1.6%	2.6%	-1.0%
11. 民生委員・児童委員、主任児童委員	0.0%	0.0%	0.0%
12. 教育研修センター教育相談室	0.0%	0.0%	0.0%
13. 子育て支援課窓口	0.4%	1.7%	-1.3%
14. 児童相談所の相談窓口	0.0%	0.6%	-0.6%
15. 電話相談	0.0%	0.6%	-0.6%
16. その他	3.2%	1.9%	1.3%
17. 相談相手がいない	1.4%	0.6%	0.8%
無回答	0.6%	-	-

※着色した数値は回答率の上位5項目を表す。

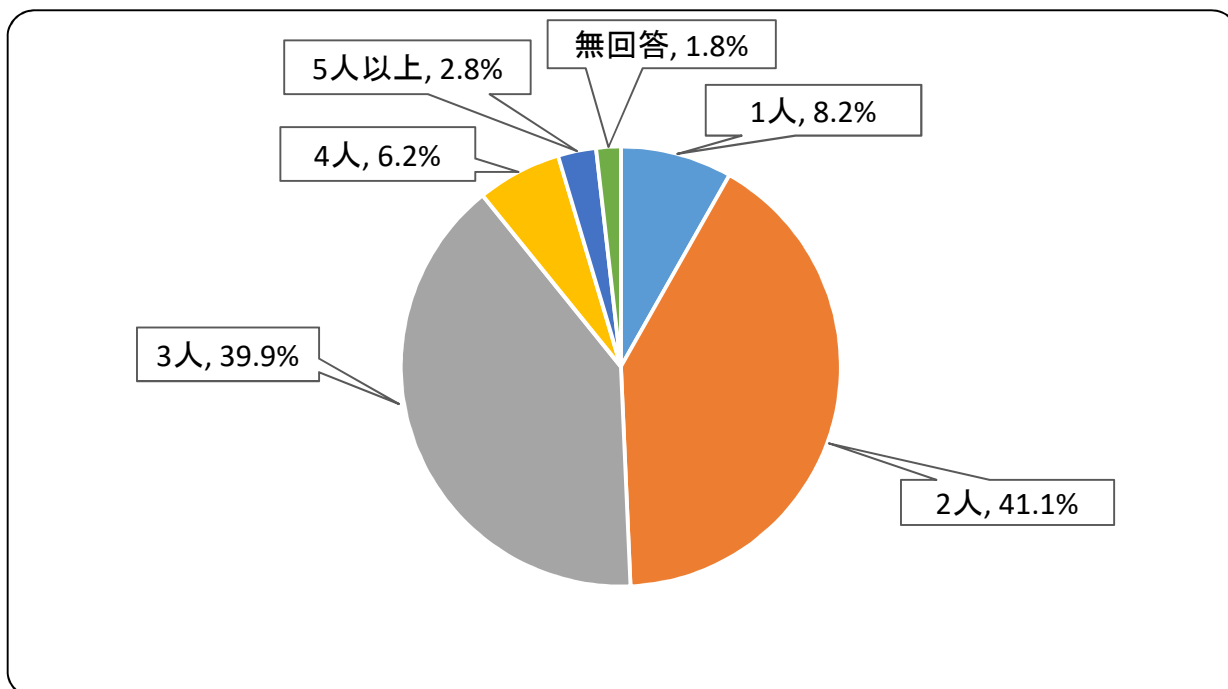
◆「配偶者・パートナー」(81.8%)と回答した人が最も多く、平成27年度(80.9%)から0.9ポイント増加している。以下、「その他の親族(親・きょうだい等)」(72.9%)ー平成27年度(76.6%)から3.7ポイント減少ー、「知人・友人」(57.9%)ー平成27年度(41.6%)から16.3ポイント増加ー、「保育士、幼稚園・学校の先生」(26.3%)ー平成27年度(29.4%)から3.1ポイント減少ー、「認定こども園、幼稚園、保育所(園)、小規模保育事業所、認可外保育所などの保護者仲間」(15.2%)ー平成27年度(20.8%)から5.6ポイント減少している。

問4-4 日頃、お子さんを見てもらえる親族・知人はいますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。



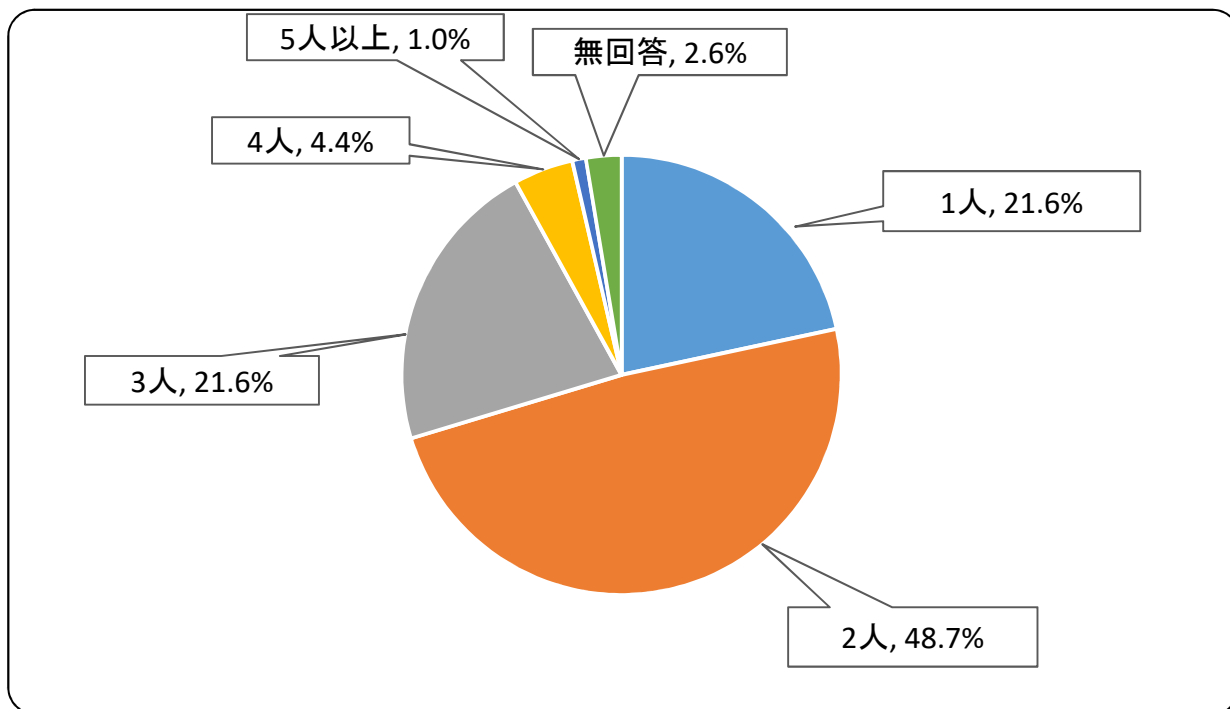
※アンケート回答者499人(全員)に対する割合

問4-5 あなたが欲しいと思うお子さんの人数をお答えください。あてはまるもの1つに○をつけてください。



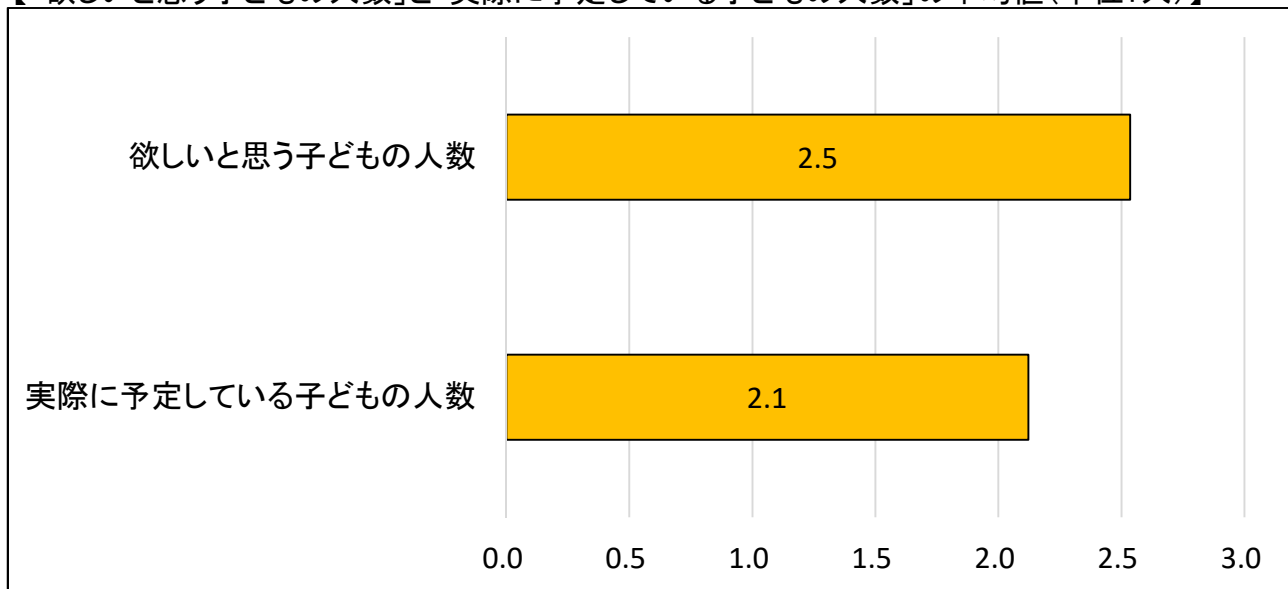
※アンケート回答者499人(全員)に対する割合

問4-6 実際に予定しているお子さんの人数をお答えください。あてはまるもの1つに○をつけてください。

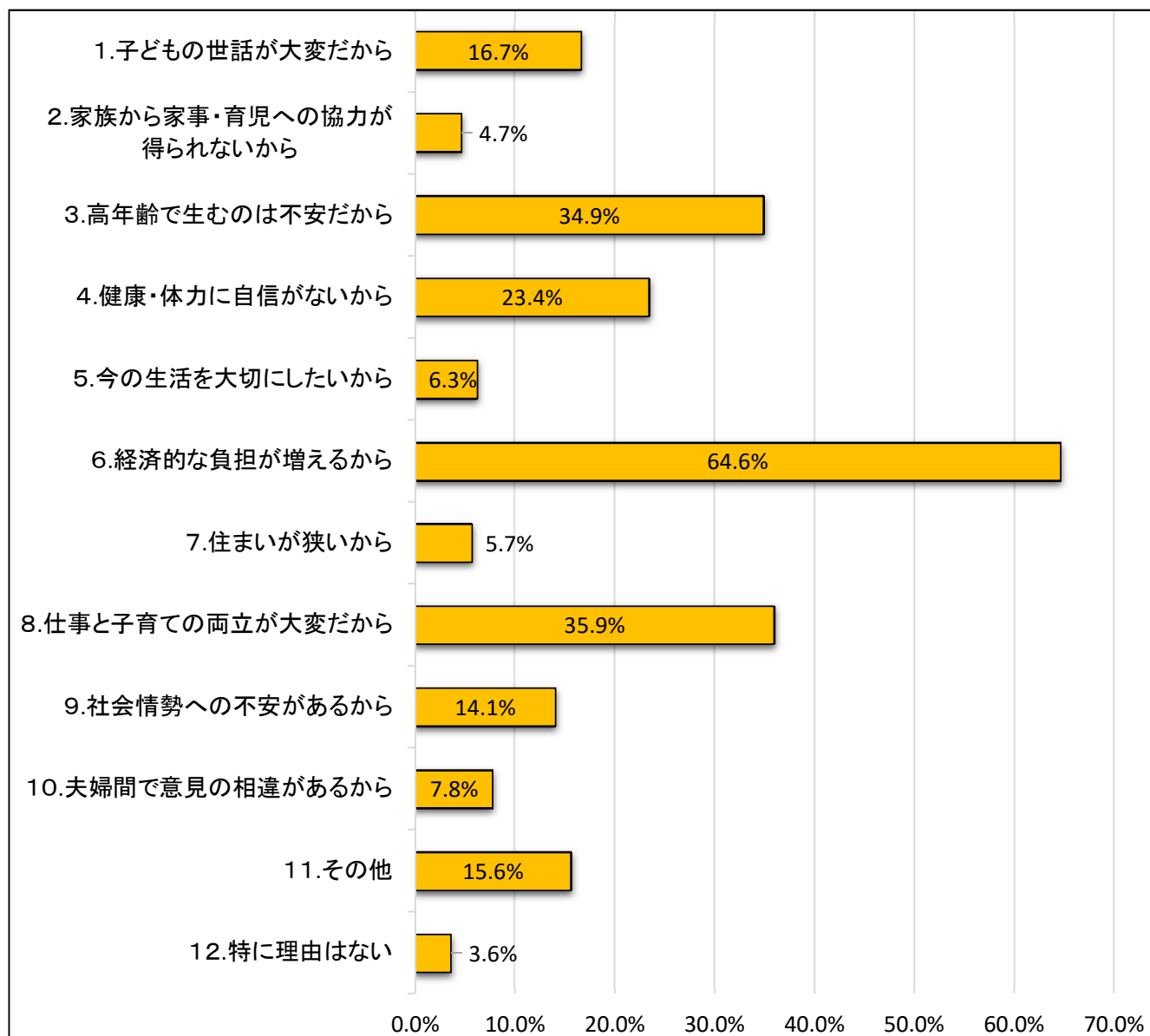


※アンケート回答者499人(全員)に対する割合

【「欲しいと思う子どもの人数」と「実際に予定している子どもの人数」の平均値(単位:人)】



問4-7 問4-5、問4-6で、実際に予定しているお子さんの人数が、欲しいと思うお子さんの人数よりも少ないかたにお伺いします。
 予定しているお子さんの人数が少ない理由はなんですか。主にあてはまるものに3つまで○をつけてください。



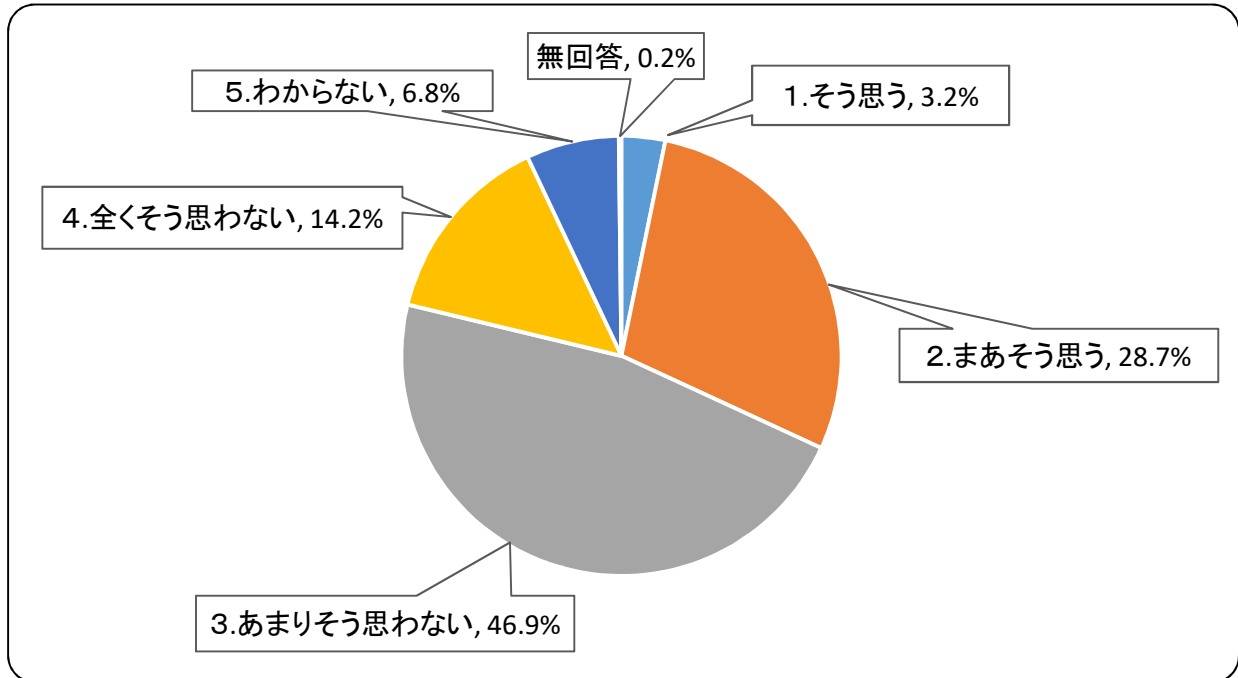
※問4-7に回答した192人に対する割合

【その他内訳】

- ・ パートナーがいない(6)
- ・ 病気や症候群などのため(5)
- ・ 妊娠できなかった(3)
- ・ つわりが重い(2)
- ・ 子育てを手伝ってくれる人がいない(2)
- ・ 経済的支援などの子育て支援が足りないため(3)
- ・ 2歳差でほしいから
- ・ 結婚、第一子の出産が遅かった
- ・ 1人目に障がいがあるから
- ・ 高年齢で妊娠・出産が難しいから
- ・ 欲しいと思っても妊娠できるか分からないから

問5 子育て環境についてお伺いします。

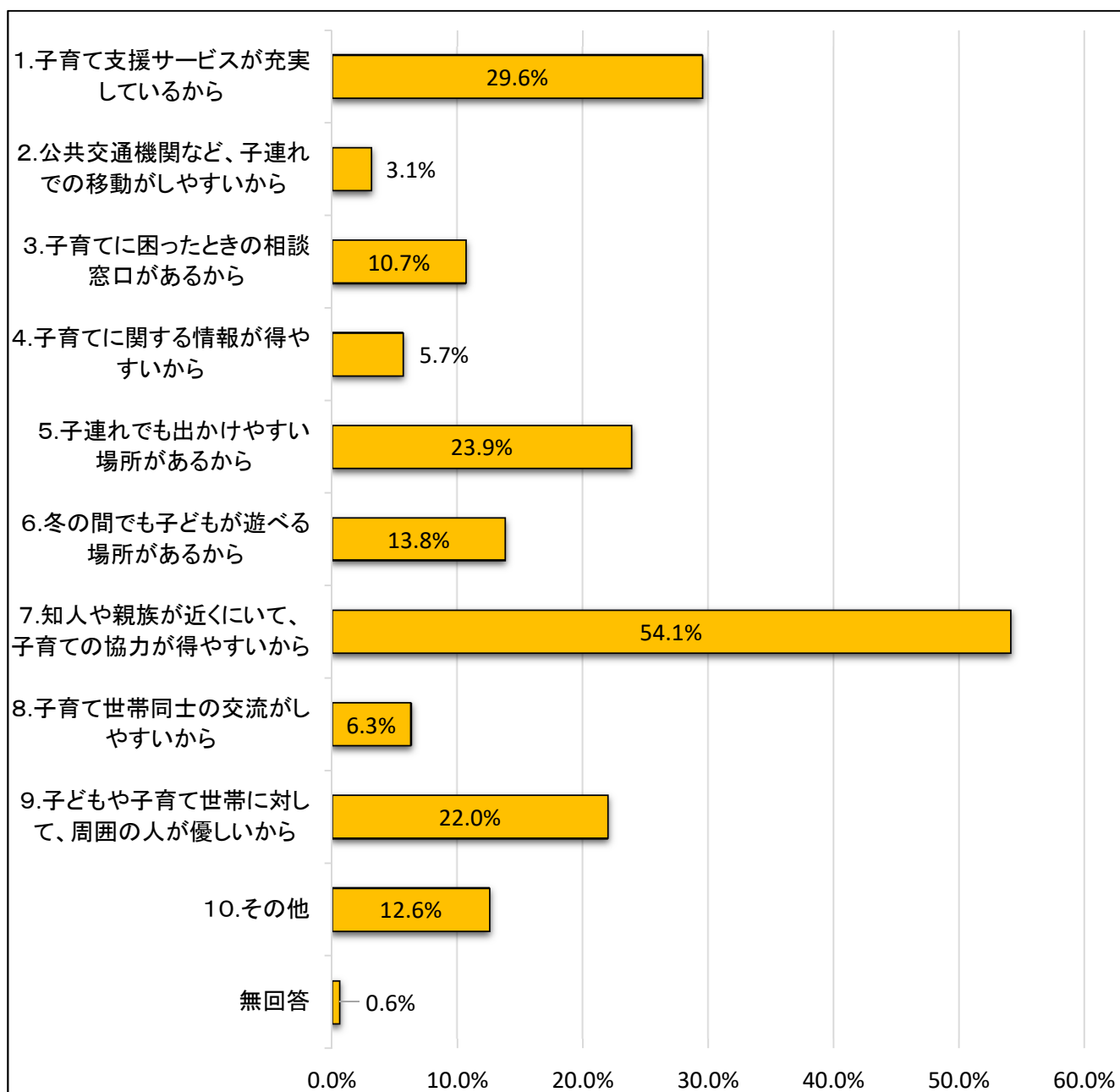
問5-1 あなたは、青森市が、子どもを生き育てやすい環境にあると思いますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。



※アンケート回答者499人(全員)に対する割合

問5-2 青森市が子どもを生き育てやすい環境にあると思う理由はなんですか。あてはるものすべてに○をつけてください。

◆問5-1で「1.そう思う」、「2.まあそう思う」と回答した人159人に対する割合

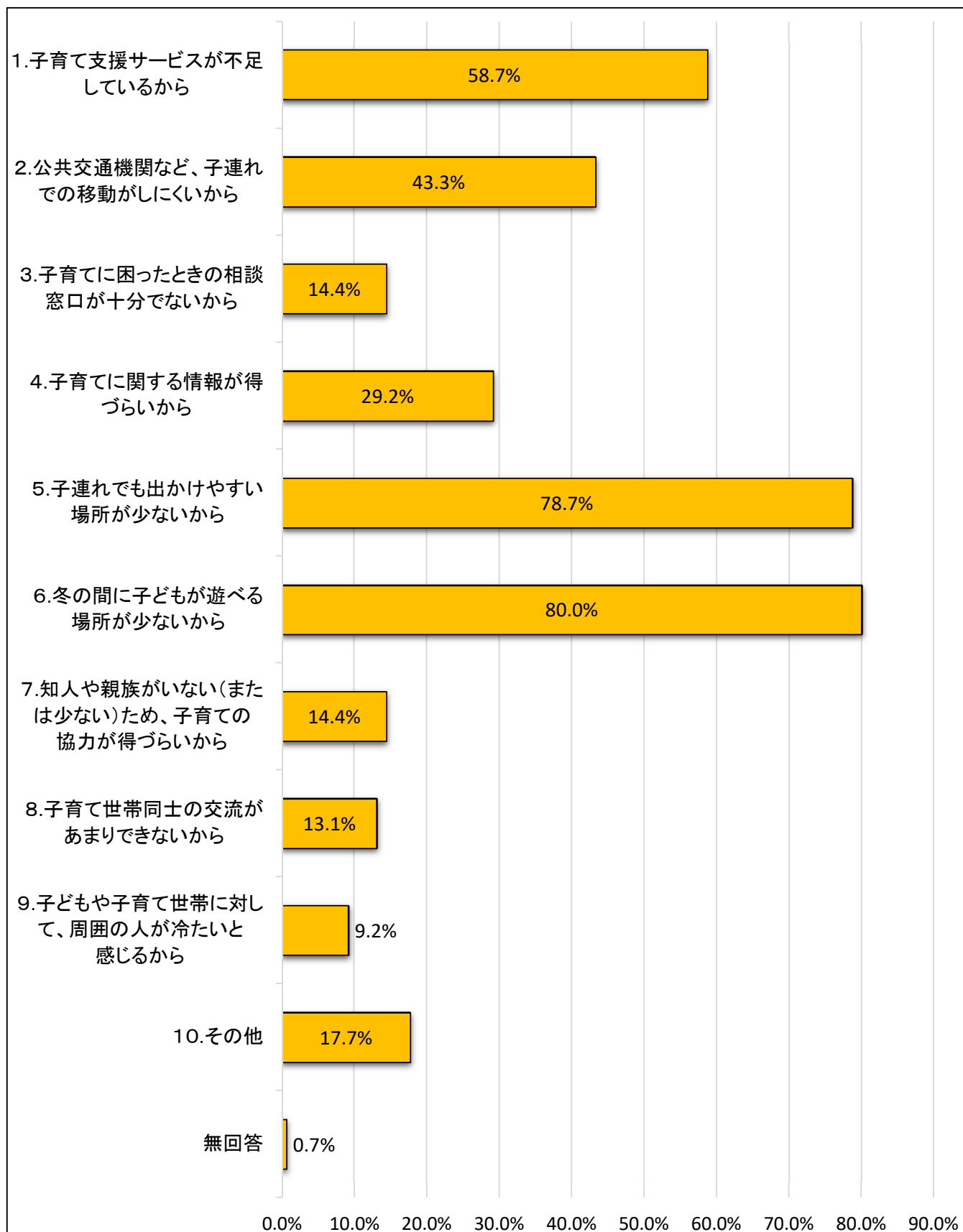


【その他内訳】

- ・医療費助成があるから(6)
- ・待機児童がない、幼稚園・保育所に入りやすいから(7)
- ・車社会だから(2)
- ・安全
- ・八戸市より制度が良い
- ・子どもへの手当が充実してきている。
- ・育てづらいとは思った事がないのでなんとなく
- ・自然豊かでのびのびと子育てができる
- ・小児医療体制が整っているから
- ・食環境が豊かだから

問5-3 青森市が子どもを生き育てやすい環境にあると思わない理由はなんですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

◆問5-1で「3.あまりそう思わない」、「4.全くそう思わない」と回答した人305人に対する割合

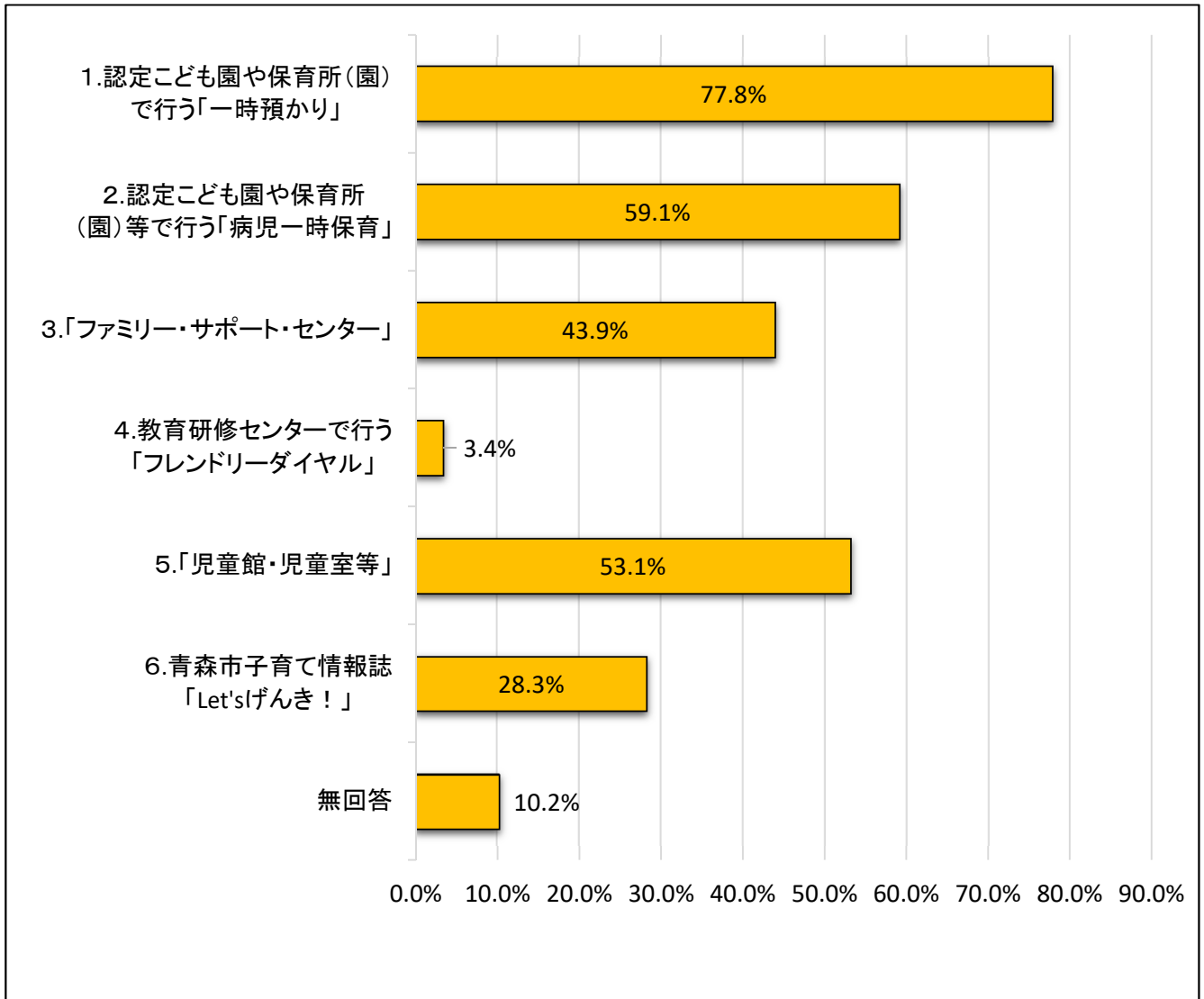


【その他内訳】

- ・子育てに関する支援・補助が足りない(3)
- ・子どもが遊べる施設がないから(6)
- ・収入によって医療費の負担が異なる、医療費が無料ではないから(3)
- ・職場の理解を得られない(子の体調不良で仕事を休みにくい、育児休暇を申請しづらい)(2)
- ・保育料が高いから(5)
- ・賃金が低い(2)
- ・冬などの道路環境・交通の便が悪い(2)
- ・保育サービス(病児一時保育、一時預かり等)の情報が得づらい、利用しにくい(2)
- ・医療機関(小児科、産婦人科や分娩施設など)が少ない・かかりづらい(15)
- ・子育て世帯への手当が充分ではないから(2)
- ・浪岡地区は明らかに何も無いから
- ・核家族を前提としたサポートが少ないと感じる
- ・他県に比べアレルギー対応してくれる飲食店が少なすぎる
- ・県外へ通院する必要があるが、何の支援もない
- ・双子以上の家庭に支援や補助がない
- ・浪岡地区で習い事をさせるところがない
- ・大きい子用の買い物カートもあるとよいと思います
- ・子供服・用品を買えるお店が少ないから
- ・子育て支援サービスを行っていても、人数制限があり、参加を諦めてしまうから
- ・こんなメリットがあるから青森市で子どもを産み育てをしよう！と思う政策が無いから
- ・青森市以外で子育てしたことがないから分からない
- ・発達相談しようとした時の市の対応が最悪でした
- ・母子家庭、低所得世帯ばかりお金の支援をされ、該当しないと差が大きすぎ
- ・体調が悪い時の病院への診察対応がとてもめんどくさかったり、気軽に行ける感じがない
- ・学童の預かり時間が18時半までというのは、厳しい。せめて19時半にしてもらいたい
- ・保育園へ入園出来ず、次の子供でも同様のことが起こるのではないかと不安
- ・医療費、学費、給食費など東北6県の中で最低レベル
- ・市役所やデパート等子供用トイレが少ない
- ・青森市に限らず金銭面の問題

問6 子育て支援サービスについてお伺いします。

問6-1 あなたは、青森市の子育て支援サービスを知っていますか。知っているものすべてに○をつけてください。

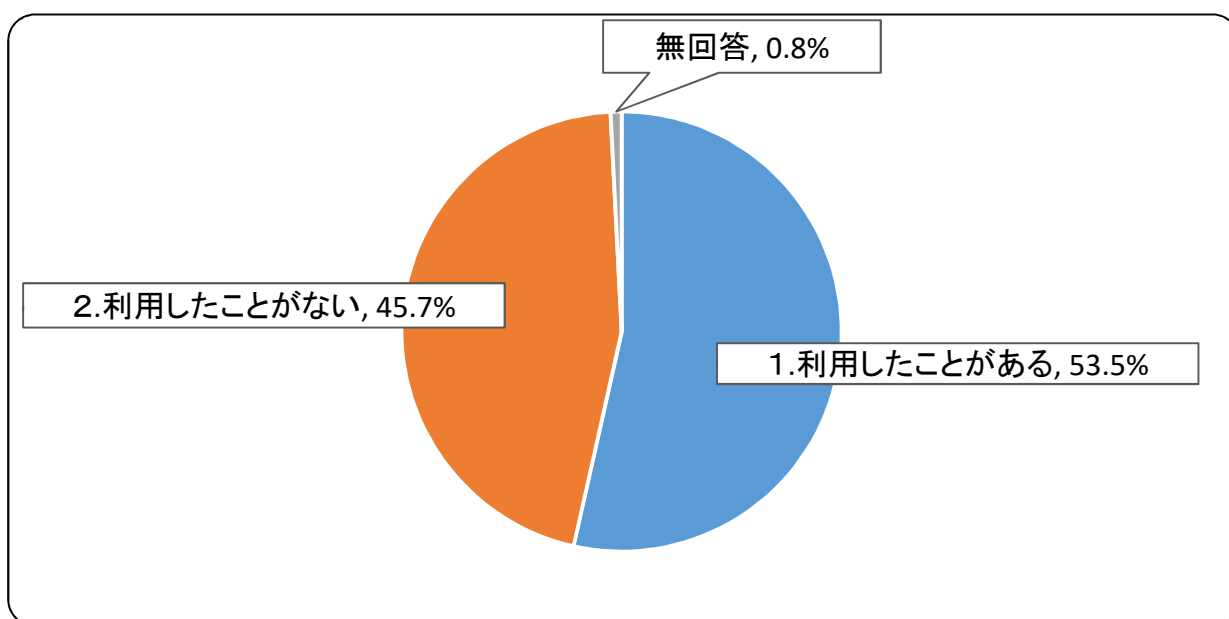


※アンケート回答者499人(全員)に対する割合

問6-2 地域の子育て支援として親子交流の場の提供や子育て相談等を行っている「地域子育て支援拠点」(※)を利用したことはありますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

※地域子育て支援拠点

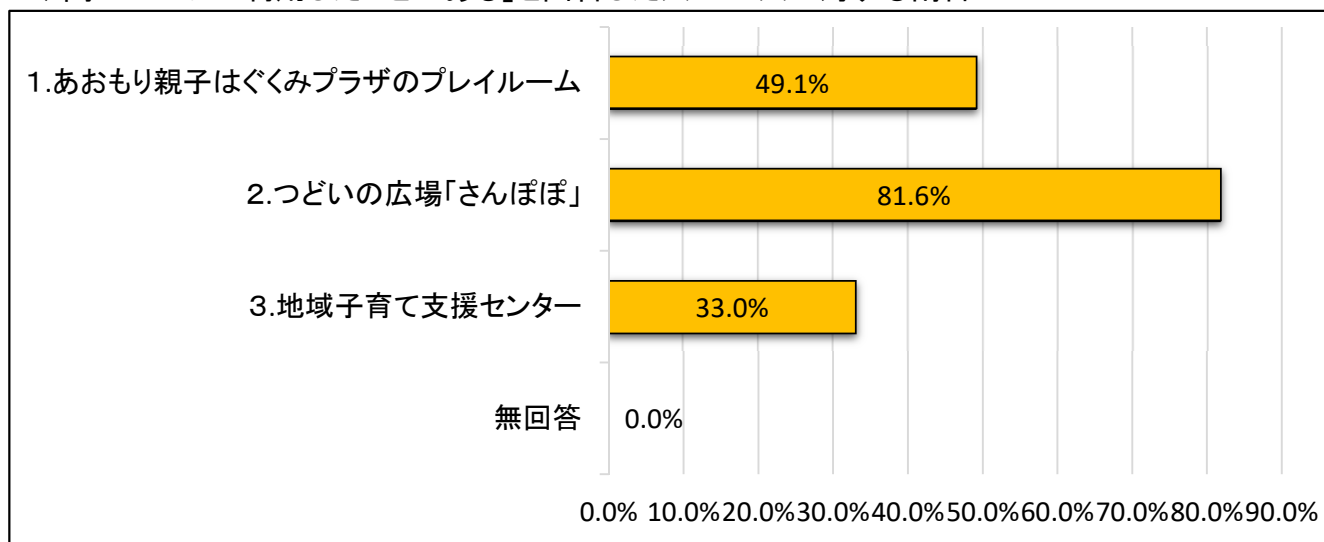
- ・あおもり親子はぐくみプラザのプレイルーム
- ・つどいの広場「さんぽぽ」(駅前庁舎2階)
- ・地域子育て支援センター(市内6か所:和幸保育園、あさひ保育園、佃保育園、ねむのき保育園、ひまわり保育園、認定こども園しらゆり保育園)



※アンケート回答者499人(全員)に対する割合

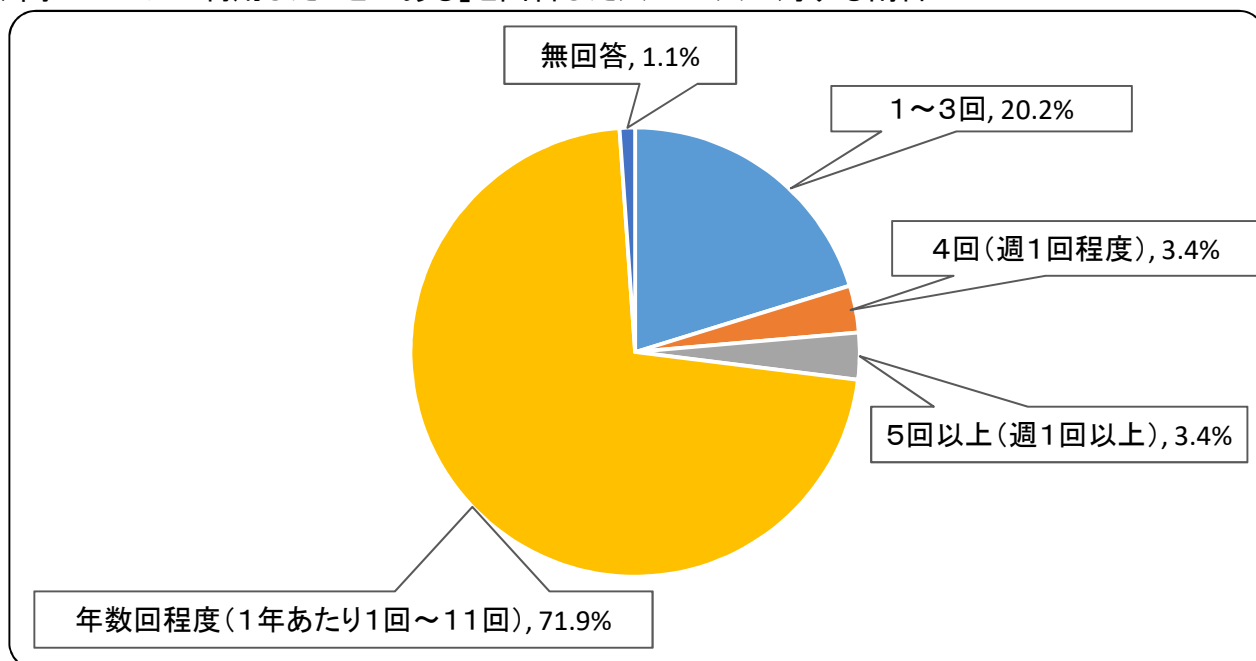
問6-3 「地域子育て支援拠点」で、利用したことのある施設すべてに○をつけてください。

◆問6-2で「1.利用したことがある」と回答した人267人に対する割合



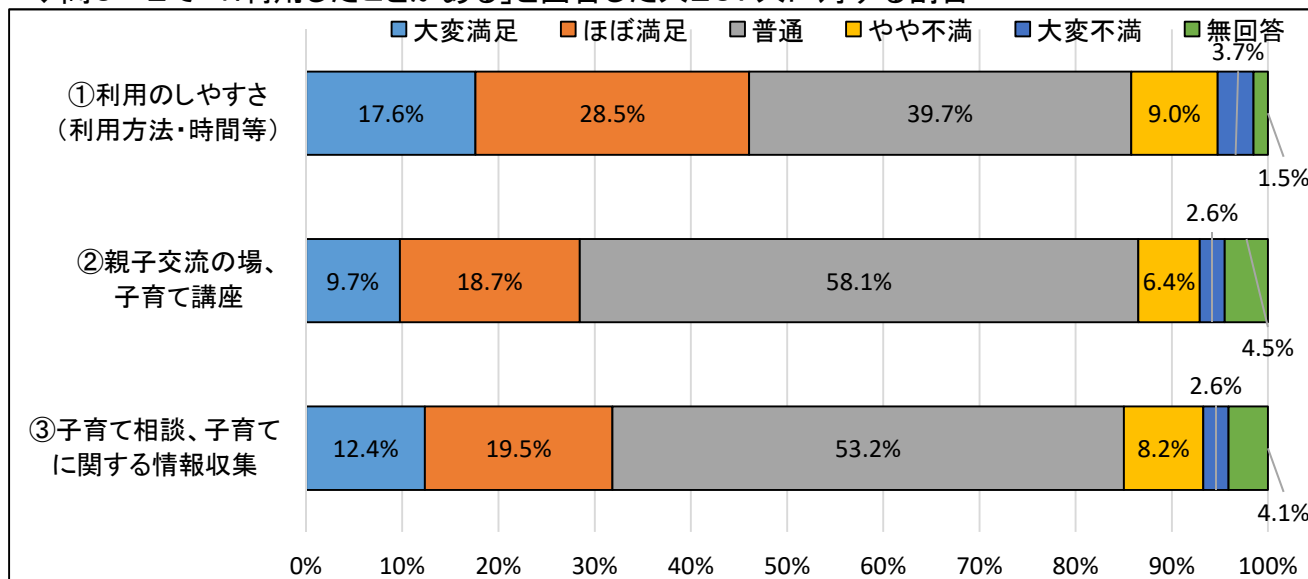
問6-4 問6-3で○をつけた施設を1か月あたりどれくらい利用しますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

◆問6-2で「1.利用したことがある」と回答した人267人に対する割合



問6-5 問6-3で○をつけた施設に対して、どのように感じていますか。それぞれの項目ごとに該当欄に○をつけてください。

◆問6-2で「1.利用したことがある」と回答した人267人に対する割合



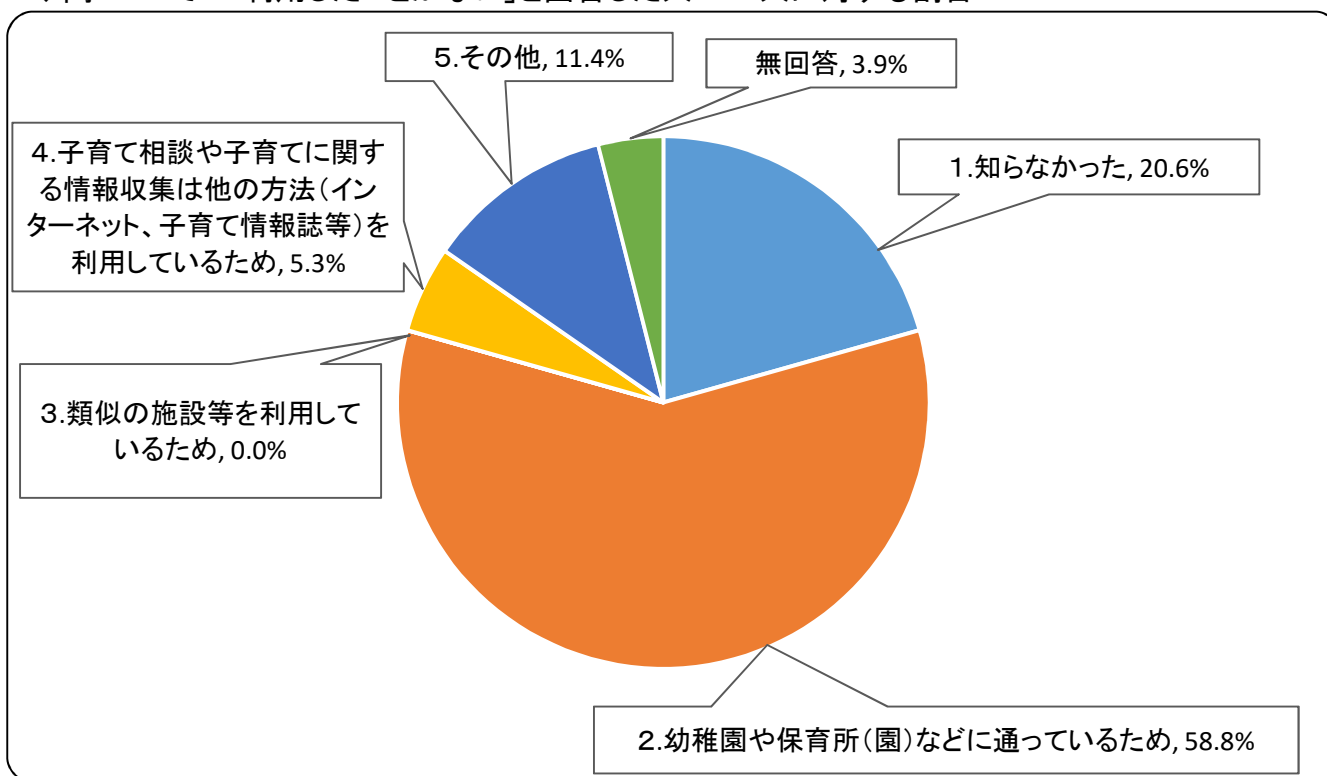
	1. 大変満足	2. ほぼ満足	3. 普通	4. やや不満	5. 大変不満	無回答	合計
令和5年度							
①利用のしやすさ(利用方法・時間等)	17.6%	28.5%	39.7%	9.0%	3.7%	1.5%	100.0%
②親子交流の場、子育て講座	9.7%	18.7%	58.1%	6.4%	2.6%	4.5%	100.0%
③子育て相談、子育てに関する情報収集	12.4%	19.5%	53.2%	8.2%	2.6%	4.1%	100.0%

【満足、不満の2つに分類】

区分	満足(大変満足、ほぼ満足)	不満(やや不満、大変不満)
	R5(%)	R5(%)
①利用のしやすさ(利用方法・時間等)	46.1%	12.7%
②親子交流の場、子育て講座	28.4%	9.0%
③子育て相談、子育てに関する情報収集	31.9%	10.8%

問6-6 「地域子育て支援拠点」を利用したことがない理由はなんですか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

◆問6-2で「2.利用したことがない」と回答した人228人に対する割合

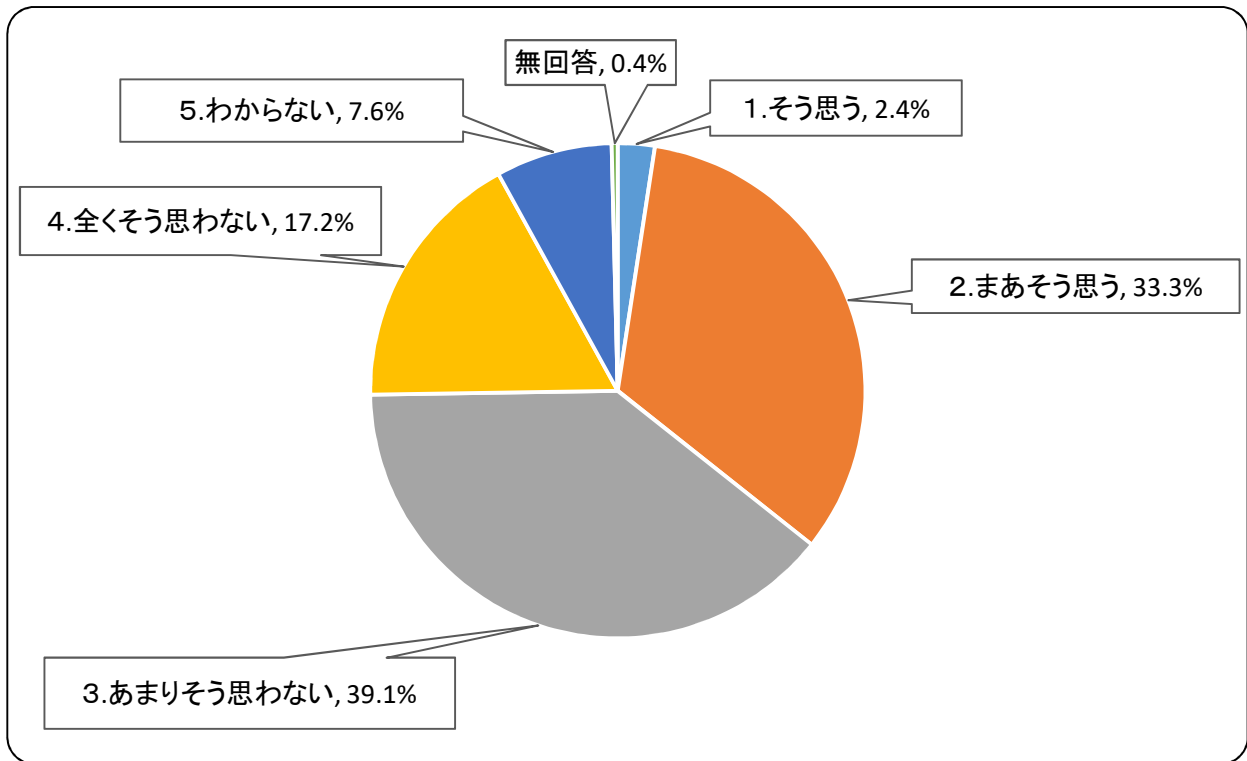


【その他内訳】

- ・ 遠い、交通手段がない(5)
- ・ 感染症が心配だから(3)
- ・ 参加しづらいから(2)
- ・ 利用する必要がないから(4)
- ・ 病気のため
- ・ 最近知り、次の冬の利用した
- ・ 忙しくて連れていけなかった
- ・ 興味が無かった
- ・ 参加する気がない
- ・ 利用するまでの準備が大変だから
- ・ 公園で遊んだり、遊び相手がいるため
- ・ 外出するのが億劫なため
- ・ 人と交流するのが得意でないから
- ・ 利用方法が分からなかった
- ・ 双子を連れて外出する余裕がない

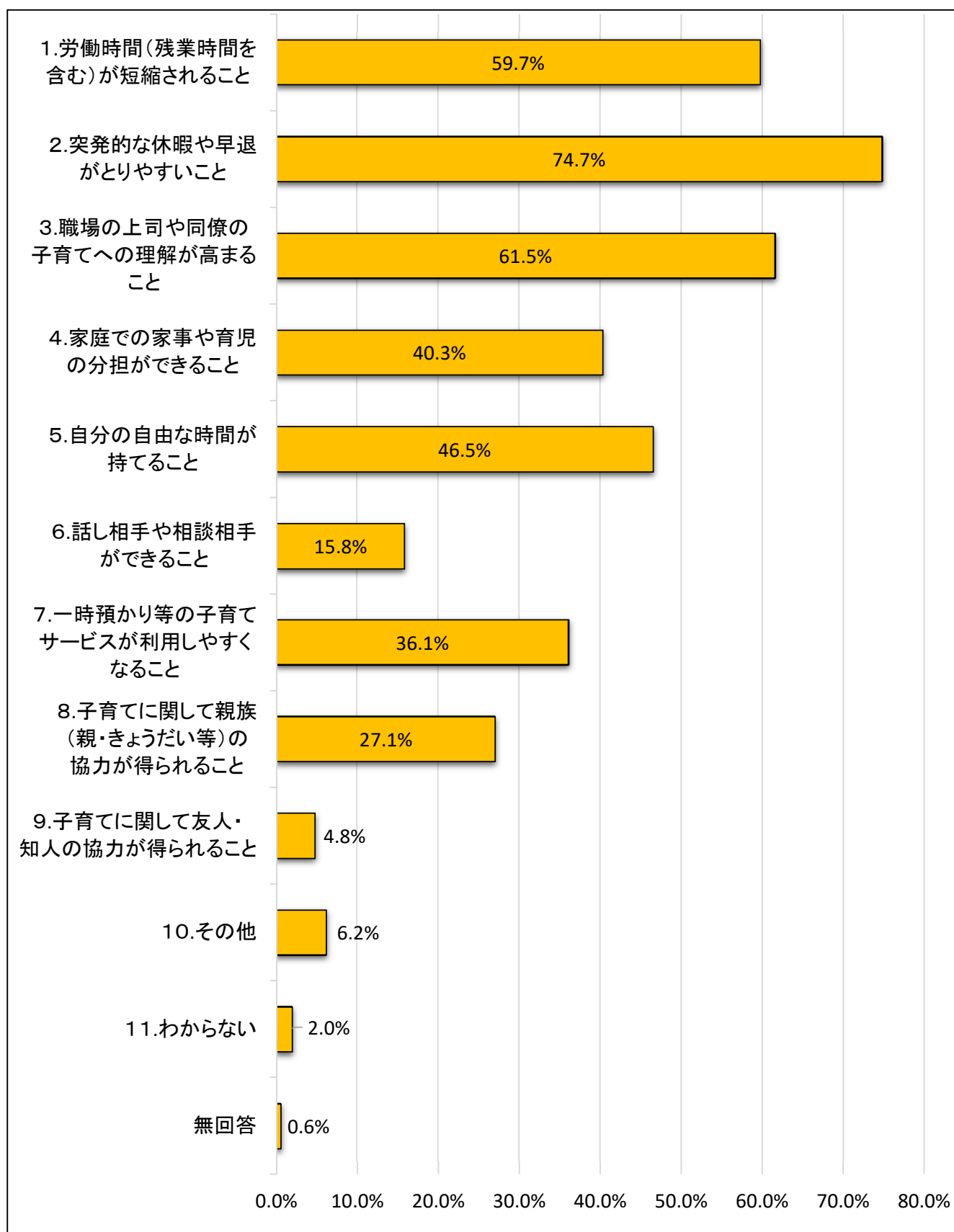
問7 仕事と子育ての両立についてお伺いします。

問7-1 あなたは仕事と子育ての両立について、調和がとれていると思いますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。



※アンケート回答者499人(全員)に対する割合

問7-2 あなたは、どうしたら、仕事と子育ての調和がよりとれるようになると思いますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。



※アンケート回答者499人(全員)に対する割合

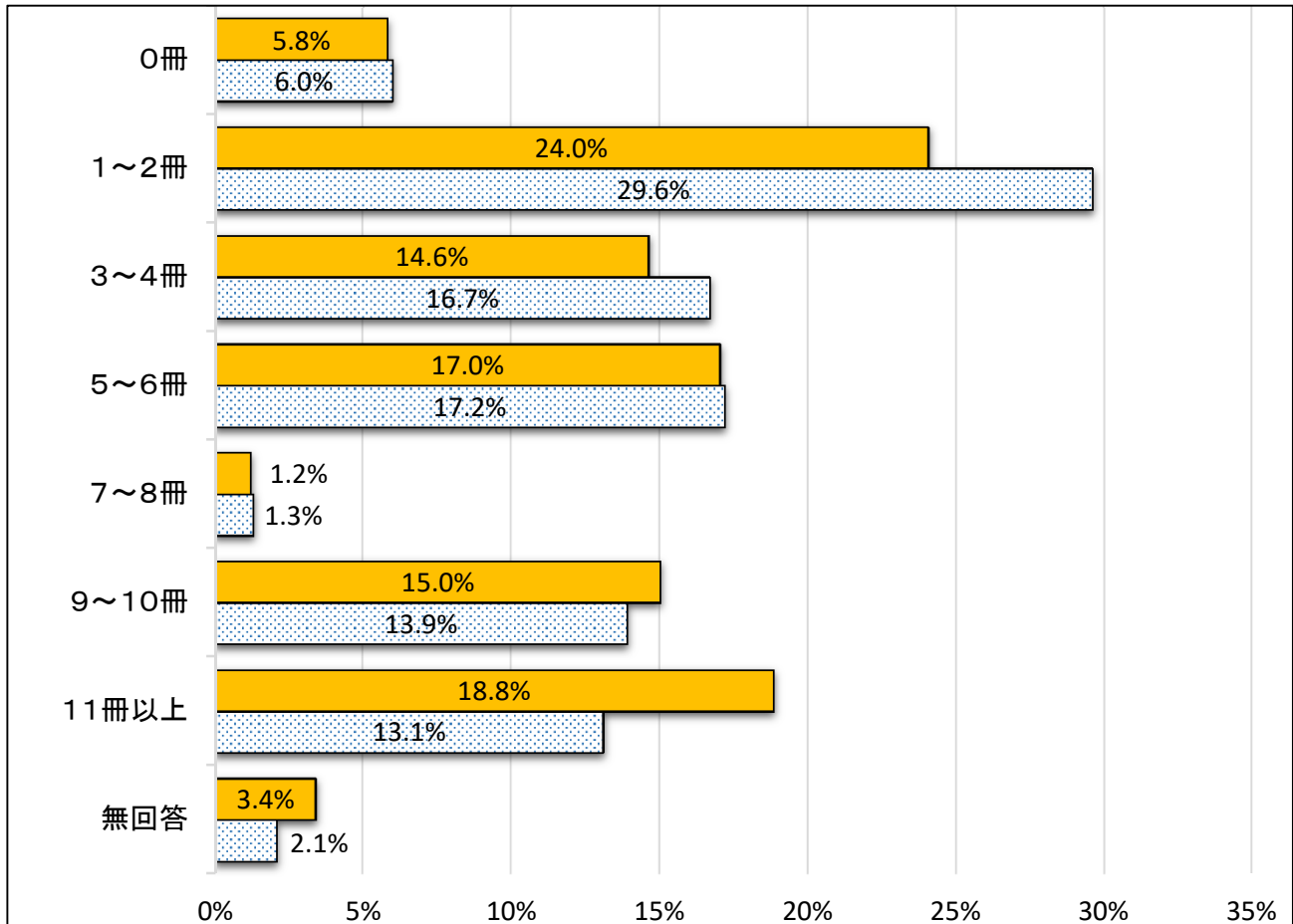
【その他内訳】

- ・柔軟な働き方(時短勤務、在宅ワークなど)ができること(2)
- ・子育てのために休んだり、労働時間が減ることによって収入が減少しないこと(4)
- ・病児一時保育の充実が充実すること(4)
- ・出産を終えても戻りやすい職場環境づくり
- ・そもそも仕事と子育てを両方はできない
- ・仕事でも責任あるけど、母親だから子が体調崩したら休まなくてはならない
- ・正社員で時短勤務させてくれる職場が少ない
- ・自営業で、子供の病気でやむを得ず休む場合の保障が欲しい
- ・今の仕事に就いている限り調和は無理
- ・バスの無料化
- ・屋内で遊べる施設があれば、休日のモチベーションが上がる
- ・経済的に余裕があると良い
- ・浪岡地区の医療機関が少ない、習い事をさせるところもない
- ・保育園など、早番・遅番などの時間に対応してほしい
- ・0歳から保育料無償化にしてほしい
- ・男性が子育てをすることへの理解があること
- ・子どもを持った親に対しての労働の基本(法律)が何かあること
- ・一時預かりなどの子育てサービスの施設を増やして利用時間枠を拡大
- ・時間外労働(家への持ち帰り含め)がないこと
- ・子の看護休暇足りない
- ・自分の時間の使い方次第
- ・パートでも産休育休でお金がもらえるようになればいい、妊娠中の重症妊娠悪阻や切迫流産・早産など働けない期間にも金銭的な援助があればうれしい
- ・病児保育施設の充実と小児医療の受け入れ可能な病院の増加
- ・仕事内容の軽減や、子育てスタッフの業務をフォローしたスタッフへの配慮

問8 子どもの読書への関わり方についてお伺いします。

問8-1 お子さんは、1か月の間におおよそ何冊の本を読みますか。(読み聞かせをした本も含めてお答えください。)

<上段:令和5年度、下段:平成27年度>



※R5アンケート回答者499人(全員)に対する割合

【H27調査時との比較】

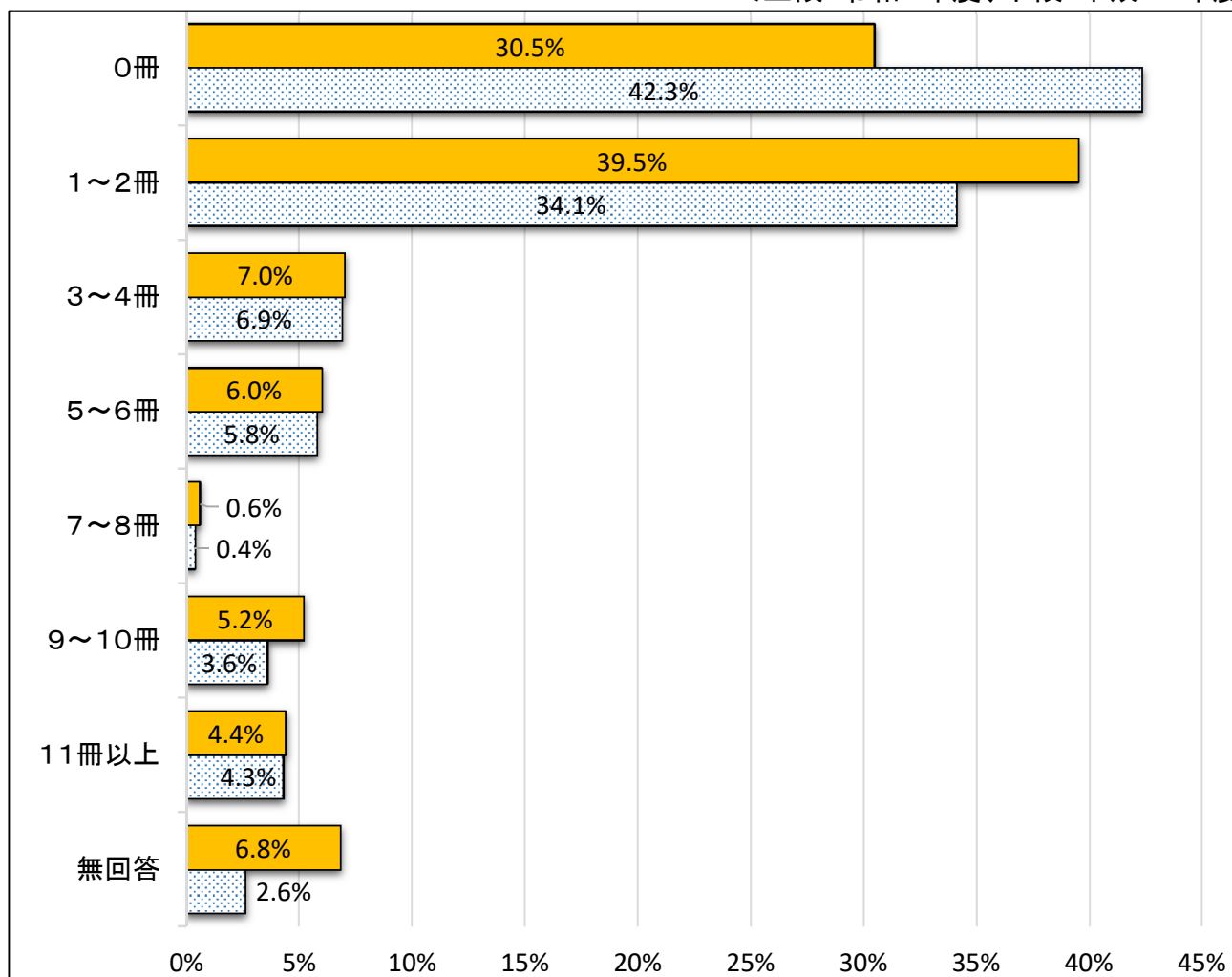
区分	R5	H27	R5-H27
0冊	5.8%	6.0%	-0.2%
1冊~2冊	24.0%	29.6%	-5.6%
3冊~4冊	14.6%	16.7%	-2.1%
5冊~6冊	17.0%	17.2%	-0.2%
7冊~8冊	1.2%	1.3%	-0.1%
9冊~10冊	15.0%	13.9%	1.1%
11冊以上	18.8%	13.1%	5.7%
無回答	3.4%	2.1%	1.3%
計	100.0%	100.0%	-

※着色した数値は回答率の上位3項目を表す。

◆「1冊~2冊」(24.0%)と回答した人が最も多く、平成27年度(29.6%)から5.6ポイント減少している。以下、「11冊以上」(18.8%) — 平成27年度(13.1%)から5.7ポイント増加 —、「5冊~6冊」(17.0%) — 平成27年度(17.2%)から0.2ポイント減少している。

問8-2 あなたは、1か月の間におおよそ何冊の本を読みますか。

<上段:令和5年度、下段:平成27年度>



※R5アンケート回答者499人(全員)に対する割合

【H27調査時との比較】

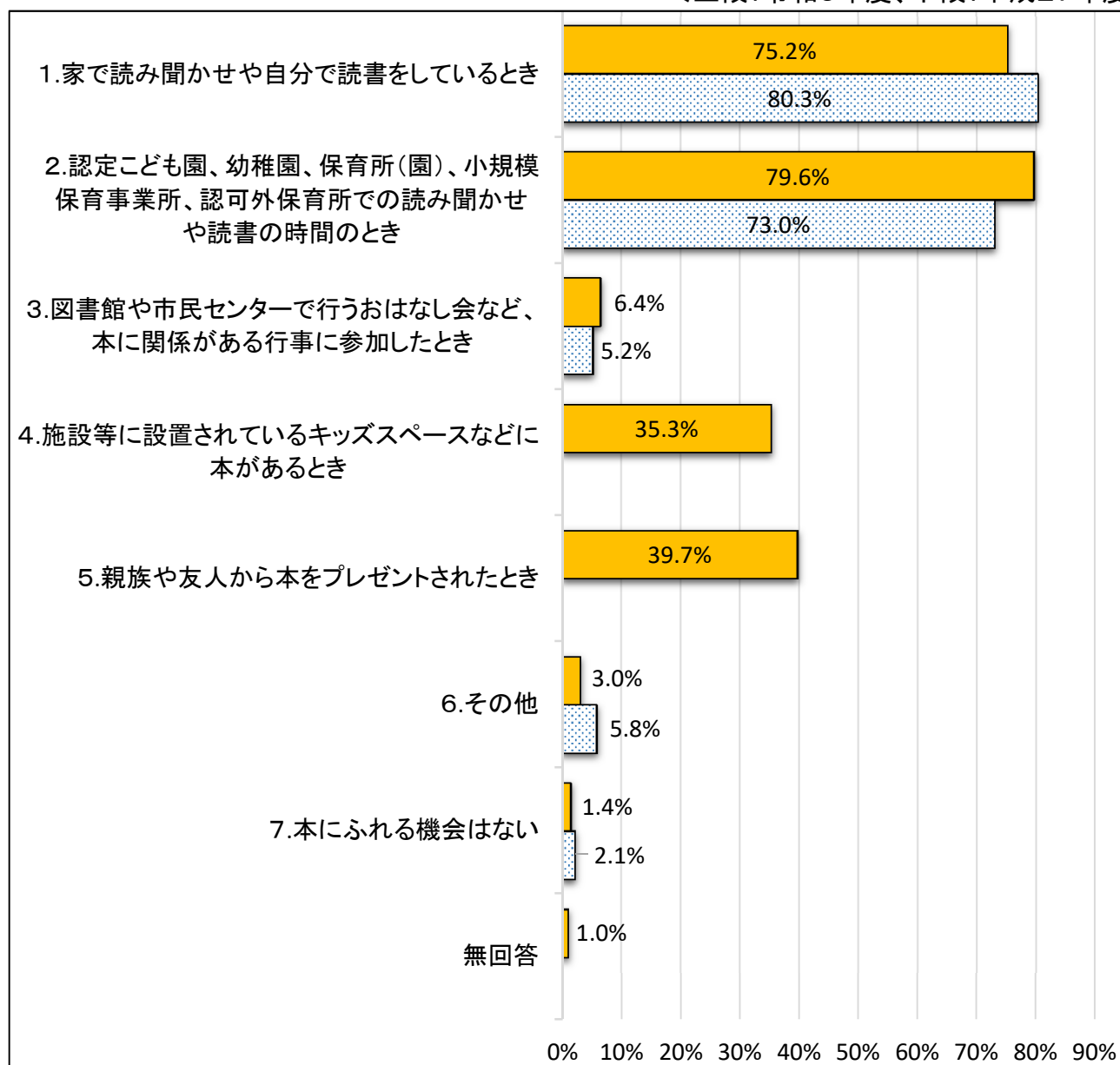
区分	R5	H27	R5-H27
0冊	30.5%	42.3%	-11.8%
1冊～2冊	39.5%	34.1%	5.4%
3冊～4冊	7.0%	6.9%	0.1%
5冊～6冊	6.0%	5.8%	0.2%
7冊～8冊	0.6%	0.4%	0.2%
9冊～10冊	5.2%	3.6%	1.6%
11冊以上	4.4%	4.3%	0.1%
無回答	6.8%	2.6%	4.2%
計	100.0%	100.0%	-

※着色した数値は回答率の上位3項目を表す。

◆「1冊～2冊」(39.5%)と回答した人が最も多く、平成27年度(34.1%)から5.4ポイント増加している。以下、「0冊」(30.5%) — 平成27年度(42.3%)から11.8ポイント減少 —、「3冊～4冊」(7.0%) — 平成27年度(6.9%)から0.1ポイント増加している。

問8-3 お子さんは、どのような機会に本にふれますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

<上段:令和5年度、下段:平成27年度>



※R5アンケート回答者499人(全員)に対する割合

【その他内訳】

- ・ 病院、療育施設に行ったとき(3)
- ・ 図書館へ行ったとき(2)
- ・ 本屋へ行ったとき(3)
- ・ 園からもらってくる本
- ・ 友達の家遊びに行ったとき
- ・ 公文
- ・ 自ら絵本を見てます
- ・ 自宅にある本
- ・ 動画で見たキャラクターに興味を持ち、その原点であると知って絵本に辿り着いたとき
- ・ 気持ちと時間に余裕がある時

【H27調査時との比較】

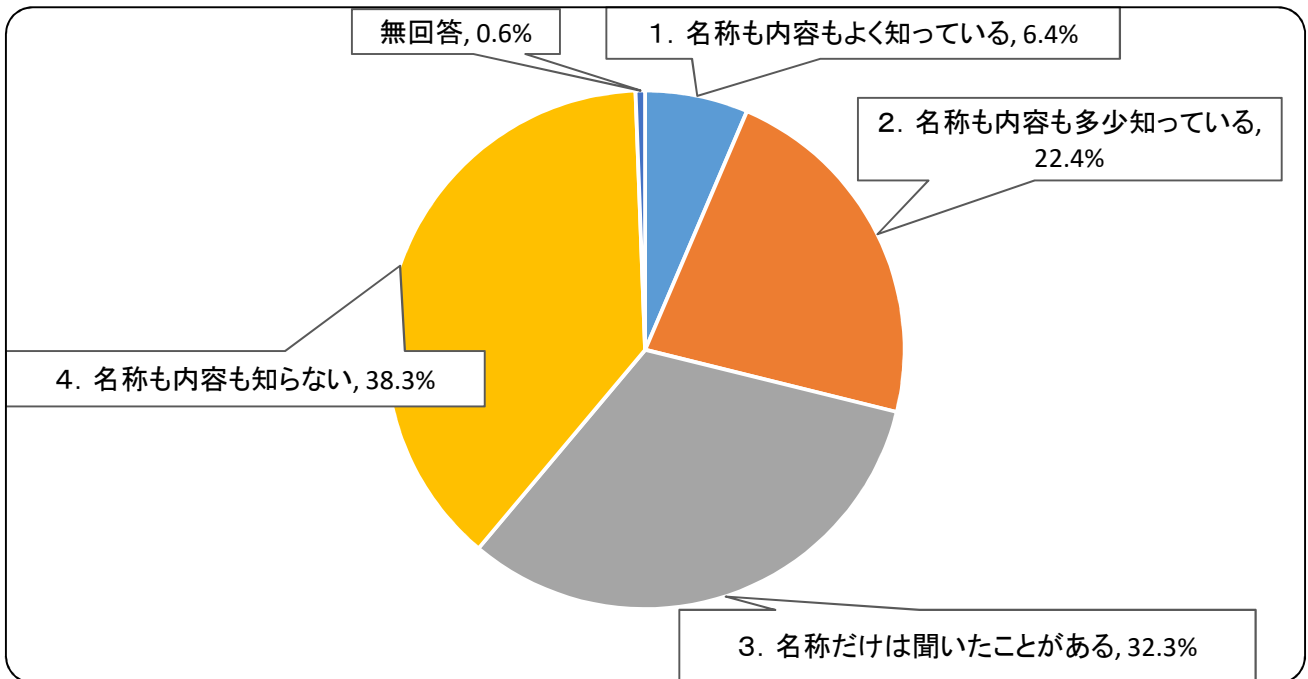
区分	R5	H27	R5-H27
1.家で読み聞かせや自分で読書をしているとき	75.2%	80.3%	-5.1%
2.認定こども園、幼稚園、保育所(園)、小規模保育事業所、認可外保育所での読み聞かせや読書の時間のとき	79.6%	73.0%	6.6%
3.図書館や市民センターで行うおはなし会など、本に関係がある行事に参加したとき	6.4%	5.2%	1.2%
4.施設等に設置されているキッズスペースなどに本があるとき	35.3%	-	-
5.親族や友人から本をプレゼントされたとき	39.7%	-	-
6.その他	3.0%	5.8%	3.0%
7.本にふれる機会はない	1.4%	2.1%	-0.7%
無回答	1.0%	-	1.0%

※着色した数値は回答率の上位3項目を表す。

◆「認定こども園、幼稚園、保育所(園)、小規模保育事業所、認可外保育所での読み聞かせや読書の時間のとき」(79.6%)と回答した人が最も多く、平成27年度(73.0%)から6.6ポイント増加している。以下、「家で読み聞かせや自分で読書をしているとき」(75.2%) — 平成27年度(80.3%)から5.1ポイント減少 —、「親族や友人から本をプレゼントされたとき」(39.7%)となっている。

問9 子どもの権利についてお伺いします。

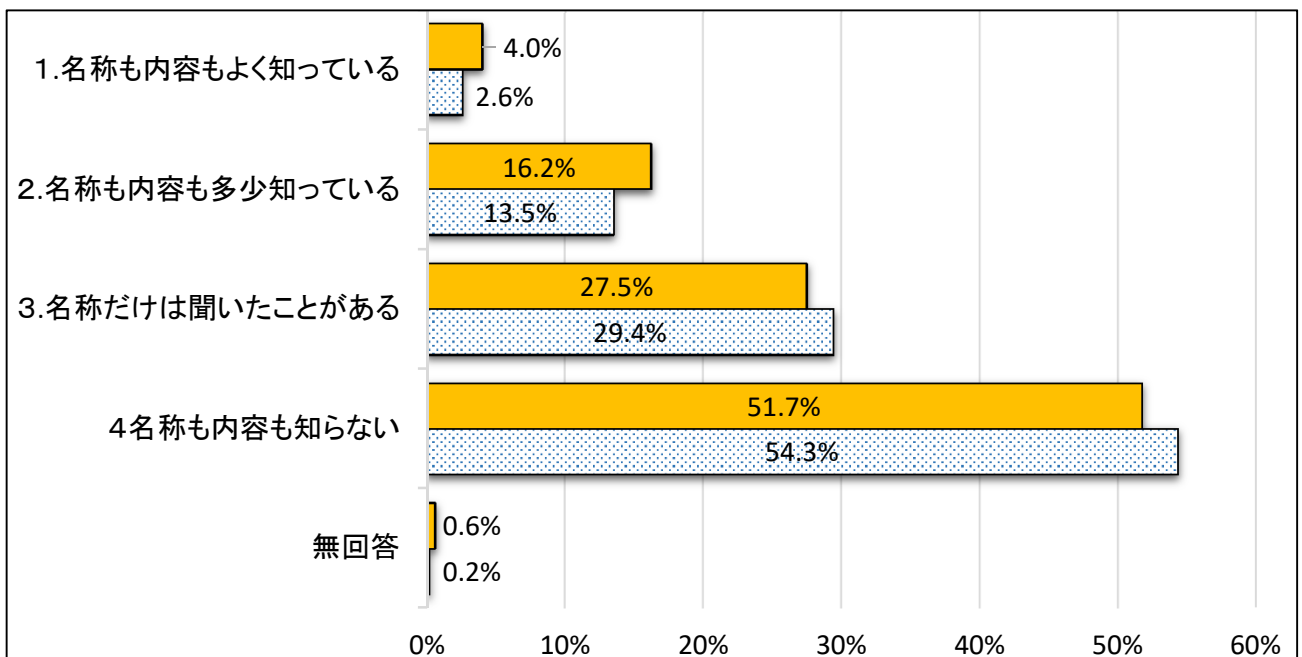
問9-1 あなたは、「子どもの権利」について知っていますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。



※アンケート回答者499人(全員)に対する割合

問9-2 あなたは、いじめ、虐待、体罰等の子どもの権利侵害に関して、その救済と権利の回復を図るための相談・救済機関「青森市子どもの権利相談センター」があることを知っていますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

<上段:令和5年度、下段:平成27年度>



※R5アンケート回答者499人(全員)に対する割合

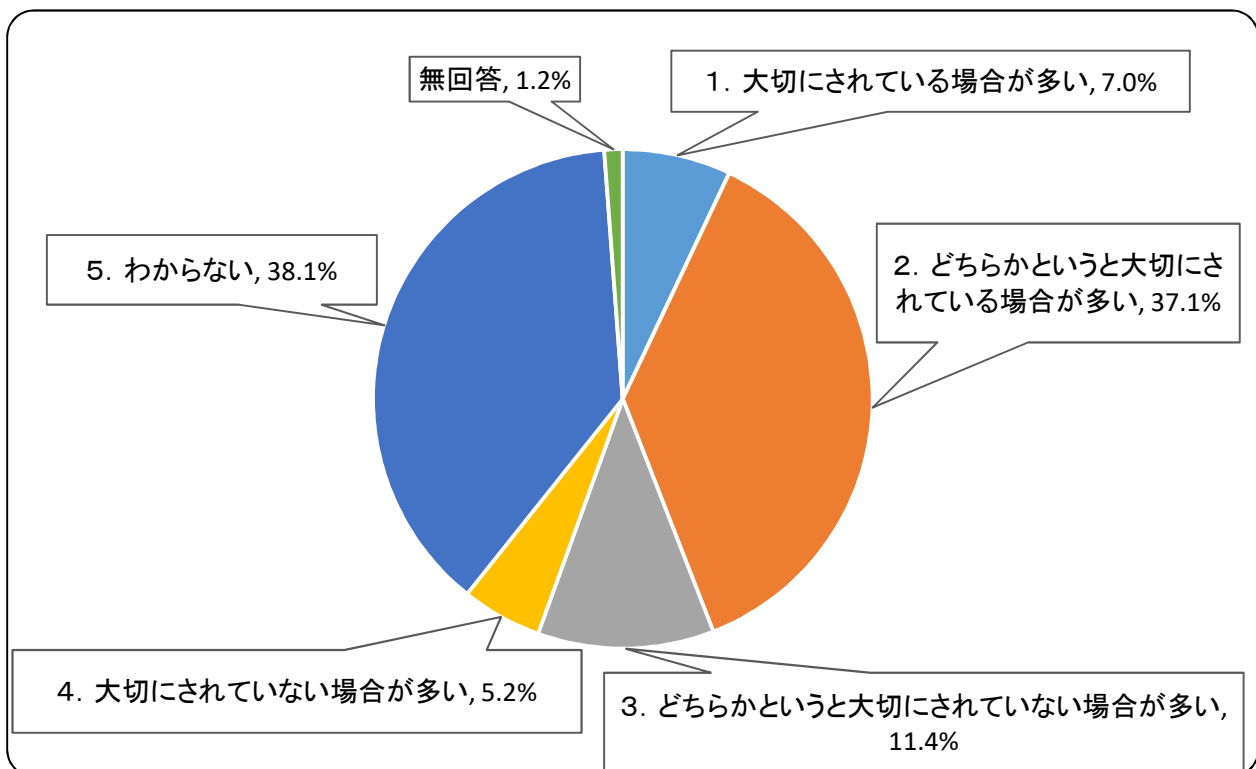
【H27調査時との比較】

区分	R5	H27	R5-H27
1. 名称も内容もよく知っている	4.0%	2.6%	1.4%
2. 名称も内容も多少知っている	16.2%	13.5%	2.7%
3. 名称だけは聞いたことがある	27.5%	29.4%	-1.9%
4. 名称も内容も知らない	51.7%	54.3%	-2.6%
無回答	0.6%	0.2%	0.4%

※着色した数値は回答率が最も高い項目を表す。

◆「名称も内容も知らない」(51.7%)と回答した人が最も多く、平成27年度(54.3%)から2.6ポイント減少している。以下、「名称だけは聞いたことがある」(27.5%) — 平成27年度(29.4%)から1.9ポイント減少 —、「名称も内容も多少知っている」(16.2%) — 平成27年度(13.5%)から2.7ポイント増加している。

問9-3 生活全体を考えたとき、青森市では、子どもの権利が大切にされていると思いますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。



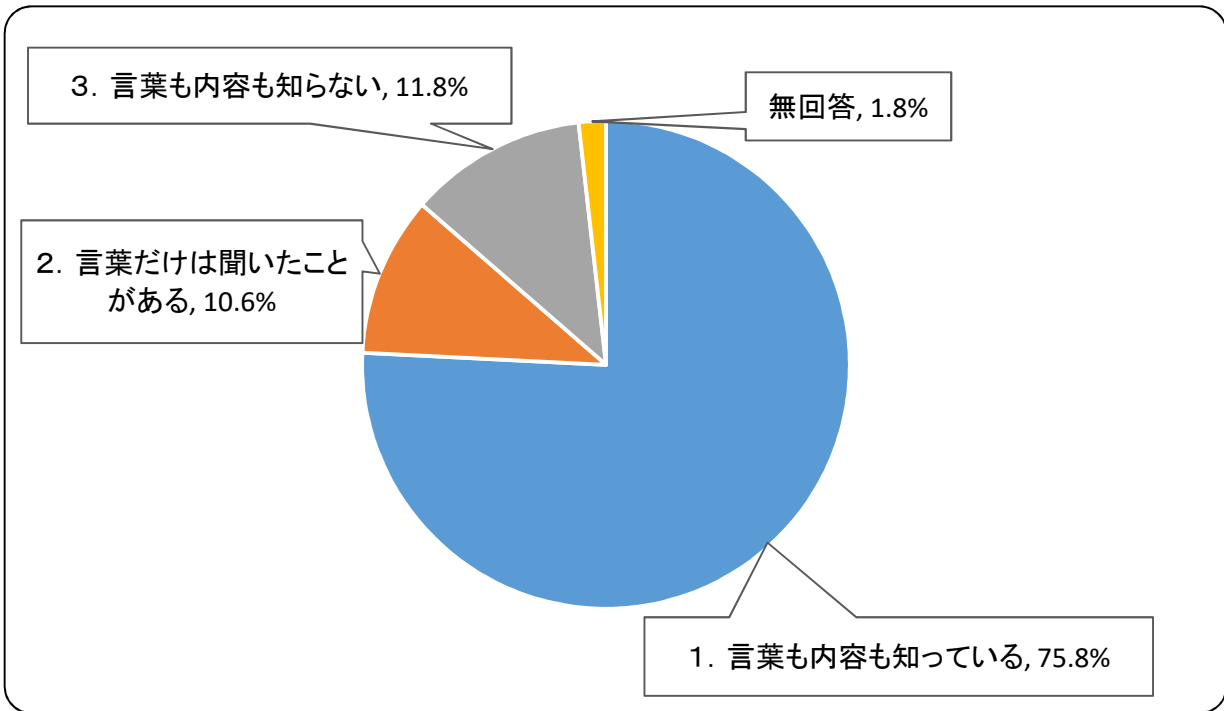
※アンケート回答者499人(全員)に対する割合

問10 「ヤングケアラー」についてお伺いします。

問10 「ヤングケアラー」(※)という言葉を知っていますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

※ヤングケアラー

本来、大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを日常的に行っている子どものこと。

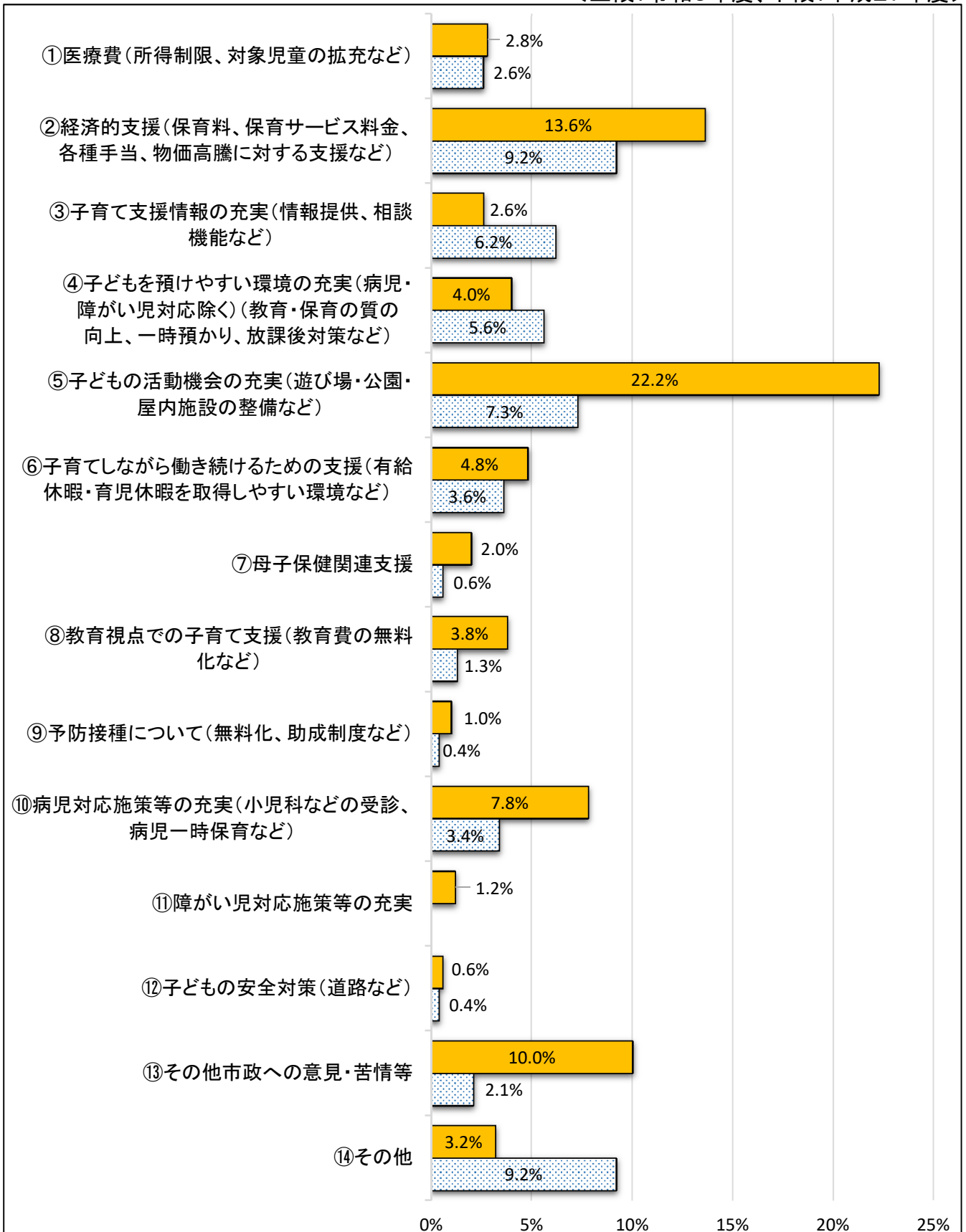


※アンケート回答者499人(全員)に対する割合

問11 行政サービスへ期待することについてお伺いします。

問11 子育て支援に関するご要望、ご意見がありましたら、ご記入ください。【自由記載】

<上段:令和5年度、下段:平成27年度>



※R5アンケート回答者499人(全員)に対する割合

3 自由記載覧の意見一覧

問2-4【記載内容】

①保育料について(軽減要望など)	
1	保育料が高い。
2	1人目が卒園すれば2人目でも1人目の料金とられるのはおかしい。多子のところは大変。また、今大学のことでニュースになっているが共働きなのに年子を産むとか無理。うちはかなり年空いたので2人目の保育料がつつりとられた。安心して産めないでしょ。
3	2人同時入所していて、1人が病気のために退園する事になった。それにも関わらず保育料が上がった。なお、妻が病気の子のために付き添いと入院で仕事を退職せざるをえなかった。収入も減ったのに、保育料が上がる。このシステムはどうか?と思った。(行政的な問題ではあると思うが・・・)
4	保育料が負担。
5	保育料が高い。「公務員」というだけで満額の5万円払うのはおかしいと思う。特に夫が公務員で妻が無職(産休も含む)の家庭で5万円も払わされると生活していくのがギリギリ。3歳児学級から無償化だが、もっと小さい時から支援等してほしい。
6	保育料の現金納入をやめてほしい。
7	無償化にして欲しい。
②保育サービスの充実(一時預かり、休日保育、早朝・夜間対応、職員増など)	
1	浪岡の一時預かりできる保育園が少ない。HPではOKでもTELすると全てNG。アウガ5Fの所まで行くのは遠くて高い。
2	シフト制の勤務なので、土・日・祝日の対応してほしい。夜おそくなったら(19時以降)、夕飯も食べさせてくれるような園もあるのでそういう対応もとりたい。
3	1年に2回ほど保育参観があり、普段の様子を見ることができます。廊下からこっそり保育室をのぞいて見ますが、先生の数がもっと多くても良いのかなと思います。(子どもが何かをアピールしたくて先生を見ても全く先生と目が合わない。2時間くらいの参観でしたが先生方も忙しそうで余裕が無いような感じ)悪循環になってしまうかなと思います。
4	現在通っている園は幼稚園のため、預かり保育が充実しておらず、実家の両親に私の勤務中預かってもらったり、送り迎えをお願いしている状況。幸い、実家の両親に預けられるため、利用できているが、そうでない、働いている親にとっては、辛いのでは。
5	職員の数が足りていないように感じる。
6	先生の人数が足りていないように感じます。
7	休日保育をやっている所が少ないと思う。
8	園児の人数に対して職員の人員が不足していると感じる。今まで通りの人員配置体制であれば、園児の目離しが多く少し不満を感じる。職員も遅番・早番あるので、1学級2~3人が今までの体制。現在3人での体制。3~4人の配置ができると少し安心に思う。特に2~3歳児の手のかかる学年は、配慮していただきたい。
9	職員が少ない。
10	延長保育の開始時間をもっと遅くして欲しい(18時開始→18時30分開始)医療の仕事をしているため、定時では退社できません。他のどの保育園をみても、さすがに退園時刻が早すぎると思います。
11	先生が足りない。
12	子供の人数に対する職員数が不足しているように感じます。先生方の負担が多そうです。

③施設(認定こども園、幼稚園等)に関する問題点、苦情、要望など

1	おやつが市販のおやつがほとんど。たまに手作りおやつで大変ありがたいのですが、市販のおやつには添加物(きけんなもの)たくさん入っています。給食もなのですが、なるべく自然のもの、旬のもの、新鮮なものをお願いできないものでしょうか？給食メニューも毎回フルーツ缶詰が出るのも疑問です…。生のフルーツではだめなのでしょうか？せっかく青森に生まれたので、農家さんを応援する意味でも変わってほしい…。あと、毎日毎回、何かあるたびに消毒させるのをやめてほしい…。自然派の園が増えてほしい。小さい子ども達こそオーガニック給食の普及を！
2	その時々、園で流行している病気を掲示板やメール等で情報発信してほしい。(病気が原因でお休みしている人数等も)
3	子どもへの接し方をはじめ、大変満足しているが、歩道に接する門扉が解放されており、帰宅時(迎え時)、子どもが走って歩道(車道)に飛び出す危険性がある。園庭で遊んでいるときは門扉が閉まっているようなので、朝夕も閉めてはどうか。
4	部屋が若干寒そうに感じる。園内で調理された給食が出て欲しい。
5	若い先生方が辞めていかない環境を作って欲しいです。
6	<ul style="list-style-type: none"> ・子供への話し方が怖いなあと感じる時があるので、大変だと思うがやさしくしてほしい。 ・子供の園での様子があまり分からないので、本当は毎日お帳面を書いて様子を教えてほしい。
7	<ul style="list-style-type: none"> ・もっと色々遊びを取り入れて欲しいです。→ビデオ※TV鑑賞や毎回同じおもちゃで遊んでいるようです。 ・連絡帳の記入が少なすぎです。例→わかりました。など一言で終わることがほとんどで園での様子がほとんどなしです。先生に言うと、子供の伝達の練習のため記入はしないと返ってきました。それが忙しいとのこと。 ・出来ない子との差をあまりつけなくて欲しいです。
8	入園時、子供の園での様子は帰る時伝えるので、ノートでのやりとりはないと説明されたが、子供の様子など伝えてこない。話が違う。保育士の対応や態度も大変不満。(ほかの保護者が沢山いる玄関で聞かれないことを言われたり配慮がない。)
9	コロナで以前、長い間休まなくてはならなくなったり、流行してて雇ってなくても積極的に休んでほしいと園から連絡があって休んでも給食費は返ってこなかった。保育料は返ってきたのに。ほぼ食べてないし、園からのお願いであれば返すべき。
10	どこでも課題だと思いますが、駐車場がせまい。道路に面しているのですが、スピードを出しすぎの車が多く、出入りしにくい。
11	行事やアルバム作りを係になった保護者に丸投げしている。
12	市内でモンテッソーリ教育等を行っている園などが少ないと思います。園の特徴が少ないと感じます。
13	園長は就学手続きなど知識があるかもしれないが、説明内容が話の途中でブレる。現在の情報として正しいのか、役所に確認させてもらっている。
14	昼食用にご飯を毎日持っていかなければならないので、小学校のようにご飯を施設で出すようにしてほしい。
15	ケガをしてもすぐ連絡なし。行事でも子供の意見より職員の意志強め。職員数が毎年減り、園長も変わってから体制が大分変わった。園バスあったのに年度途中で無くなったのに職員移動に使用し、保護者間での違和感強い。
16	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所の周囲が杉林なので、子どもが花粉症にならないか心配。 ・稲を育てたり、定期的にクッキングやバイキングをしたり、親がみてうらやむ内容で保育してくれています。

17	食事エプロンや布団など、園に持参する物の条件が細かい。慣らし保育の制度がなかったことから、入園してすぐに長時間預けなければならなかった一方で、園からは短時間保育を求められたため、対応に困った。
18	最近は毎日連絡帳に子どもの様子を書いてくれているが、以前はあまり書いてくれることがなく、園での様子が分からなかった。
19	年少から連絡帳がないため、日々の様子、昼寝の時間、ごはんの摂取量が確認できない。
20	保育士さんには大変満足しています。伝達や、子供たちへの接し方、とても良いです。園長先生は、安全性のため保守的なのはわかるが、コロナもゆるくなったので、参観日や、親子行事など、人数制限を緩和したり保護者の意見も、もう少し聞いて欲しいなと思う。それ以外は、大変満足しています。
21	もう少し、我が子を見れるイベントや機会が増えて欲しい。
22	駐車場が最近変わったが、ロータリーのようになったため、後方に車がいると、すぐにおむかえし、車に戻らなければいけない。先生との情報交換もろくにできない。なぜあのようにしたのかとても理解できない。前の方がよかった。混んでいるときは打刻処理も間に合わず、時間の延長になってしまうこともある。1年も工事して、あの結果は残念。保護者や児童のことを考えると、あのやり方にはならなかったと思う。デザインだけ重視して残念。
23	感染症など、園での発生数について、多数発症しないと公表してくれないので、困る。園側に、早めに教えて欲しいとお願いしたこともあったが、個人情報関係で・・・と断られた。園からの連絡がないと、病院に行っても検査してくれないところもあり、治らず何回も通院してやっと検査・・・ということもあった。全く子どものためとは言えないです。
24	年少から、お弁当が始まるので(白米のみ、おかずは保育園)持ち物が増える。(現在、未満児はおしぼりのみ)毎日の持ち物は少ないか無しが理想。
25	行事が少なく感じるため、行事の充実化。
26	<ul style="list-style-type: none"> ●衛生対策 建物の劣化と不衛生は違うと感じる。虫刺され(冬も)おそらくダニが保育園戻りで頻繁に見られる。行事等で園内に入っても感じる。 ●子どもの接し方 保育園こわいと言っているので心配になり、相談するも真摯に対応してくれた感じが無い。保育園から戻ると手足やお尻にアザが複数出現していることがある。確認してもよく元気だからと回答。ある先生は「何してもポジティブなお子さんですよね～」と言ってきた。どうゆうことか聞いてもいつもポジティブですごくいいですねと言われ終わった。 日曜保育をOKな園で選んだが、いざ確認すると他の子は預けていない。子どもが可哀想と言われた。ほかの日を休ませるので週2休むようにすると伝えたいも、子どもは疲れるんですよと嫌な顔。引き受けたくないなら日曜保育有としないほしい。詐欺です。
27	指定の制服等、揃える物の費用がすごく高い。中高生並みの制服料金がする。
28	企業主導型の託児所で仕方がないのは承知ですが、行事が少なく、園での様子を知れる機会がほぼないのが少し残念だなと思います。ですが、逆を言えば、公立保育園より柔軟に対応してくれているのでとても助かっている部分があるのも事実です・・・。
29	仕方がないことだが、施設は小さめであると感じる。本園からのデリバリーとしているが、やはり食品事故リスクの観点から、調理後すぐに提供できる環境が望ましい。 総じて、今の園の対応には十分満足している。
30	食事について、できればもう少し化学調味料を控えたものや、添加物が少ないおやつを提供してほしい。スナック菓子は控えて欲しい。

31	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの人数に対して教室の数が不足している。 ・保育時間を19時まで対応してほしい。
32	<ul style="list-style-type: none"> ・病気やケガの対応が、手紙に書かず口頭のみなのは別にいいのだが、いい忘れがよくあるので伝え忘れがないようにしてほしい。 ・0歳児で入園した時に「週休2日になるようにして」「母が休みの時は休ませて」「土曜日は仕事？」etc…圧をかけられたので用事があっても預けづらいし、圧を感じる。母は休むなってこと？私は土曜日休みの時子どもと一緒に過ごしたくて休ませてるからいいけどちょっとモヤ…。
33	<p>迎えが遅い方なので、先生によっては玄関で待っていることもあり、玄関を出た途端に電気を消されることがあり、不快に思うことがありました。</p> <p>園によっては、日常のことを詳しく教えてくれる所もあれば、子どもから聞かなければ知らないこともあり、入る所によって違いがあるのはただの特徴と言えるのでしょうか？統一とまではいなくても、調査なりすることもあって良いのではないのでしょうか。</p>
34	<p>職員の入れ替わりが激しい。(辞める人が多い)</p> <p>上の子ども含め、7年通っていますが、この1年、2年先生方がかわり、担任の先生もかわりました。その時のお知らせもなく、どうなんだろう…と思います。意見ボックスもありますが、先生がいる場所があり、声は届けられません。もう、保育園へは何も求めません。ケガさえしなければ、それだけです。</p>
35	<p>コロナに感染している園児(娘がり患)がいるのに周囲に周知しなかった。(2類⇒5類になった時、インフルと同じ)なぜか尋ねたら、市役所で園児の感染は周知を控える方がよいと言われたとのこと。対応が…???</p>
36	<p>行事はほぼ全員参加で、平日のものも多いため、職場に年に何回も休みをもらうのが気を使う。休日にするか、減らして欲しい。先生方はとてもやさしく、親身になってくれるので、とても助かります。たくさん大人に育ててもらい、保育園でたくさん成長させてもらっています。</p>
37	<p>3～5歳児の副食費を速やかに無償化してください。理想はR6.4～。</p>
38	<p>感染対策は理解するが、あまりにも行事減らしすぎ。そして、人数制限の運動会とか、世の中とずれすぎ。発熱や症状(色々)に細かすぎて登園可能となる条件が厳しすぎて、ほとんど通えないのに副食費はしっかりとられる。</p>
39	<p>日中、子どもが園でどのように過ごしているのかももっと詳しく知りたい。</p>
40	<p>共働きのため、19時頃まで保育時間をみてほしい。</p>
41	<p>伝達漏れが無いようお願いしたいです。年間行事、毎月の日程を早めに知りたいです。</p>
42	<p>担任との保護者面談があれば良い。</p>
43	<p>風邪をひいている子(咳や鼻水が目立つ)は別室で過ごすなど工夫されたら良いと思っています。</p>
44	<p>連絡帳が無く、毎日の出来事、様子が全く分からない。</p>
45	<p>先生が子どもたちを呼び捨てにしているようで、子どもも真似してお友達を呼び捨てにしています。他は気にならないのですが、小学校に行った時などで困ると思うのでやめて欲しいです。</p>
46	<p>新2号認定で利用しています。長期休みのとき2、3号認定の子は給食で、1・新2号認定の子はお弁当なので、一律給食にしてほしいです。</p>
47	<p>以前、玄関に施錠してほしいと希望(日中)したが、未だに日中施錠されていない様子。(お昼お迎えに行っても開いている)子どもが玄関を開けたり、不審者等に対して不安がある。</p>
48	<p>職員の退職が多く、せつかく慣れても辞めてしまう。</p>
49	<p>子どもの接し方に疑問を感じた面があった。担任だったらクレームとしてあげていたと思う。「何回言ったら分かるの?」「～しなさい」とキツイ言い方をしている先生を見たことがあった。言葉の使い方を見直して欲しい。残念だった。</p>
50	<p>職員の入れ替わりが激しい。連絡が遅い。</p>
51	<p>甘みが強いお菓子がおやつとして出されるのが、少し気になります。(イギリストーストなど)</p>
52	<p>園庭の蚊が気になる。</p>

53	コロナ前から現在まで、卒園児含め同じ園に兄弟3人通園しています。コロナで子どもの活動が縮小されていた時期からだいぶ緩和され行事等は以前のように実施されていますが以前のようにには戻らず必要最小限に簡潔になったなと感じています。感染症はいつ誰が罹るかはわからないものなので、そこに気をつけるのが1番ではなく、子ども達の園での生活を充実させていく活動をさらに広げてくださればと思っています。
54	園での様子を聞かないと知らせてくれない。行事がまだコロナ対応で縮小したまま。未だ制限が多すぎる。
55	入園前のプレ保育については、もっと充実すると園選びの点からも助かる。
56	もう少し給食の量を増やして欲しい。
57	教室にエアコンがないので、取り付けてほしいです。
58	設備が足りない。
59	コロナ前の行事の内容に戻ってほしい。行事が減っていたり、内容が変更になっているものが多いため。
60	園内で様々な習い事が出来るようになると、子供の可能性を広げてあげられるかと思う。(現状、共働きで習い事の時間帯に送迎等が難しいので、習い事が園で完結してくれるとありがたいです)
61	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症関連の児童数などをお知らせしてくれると助かる。 ・マチコミをもっと活用して欲しい。 ・先生とのおたよりポストという手書きの毎日の園の様子報告がとても嬉しい。是非続けて欲しい。 ・園生活の写真などを見れる機会が少ないのでもう少し多くして欲しい。
62	保育園の入り口が常時施錠ではない様子なので安全なのか疑問に感じています。
63	行事を平日にせず土曜日にしてほしい。
64	流行している感染症を教えてくれないため、医者による診察で問われても回答できずに困る。地震の際の避難所、避難場所など、有事の際の対応を親にも事前に共有して欲しい。
65	学年が3人と少ないので、未満児は別としても、年少以上は一定数となる制度的な工夫があるといいと思います。
66	食事ですが、何を食べたのか都内の園にいたときは、毎日画像がアップされていました。おやつも同様に。画像でなくても、園の玄関に同じものが置いてある園もありました。何を食べたのか、献立を見るとわかりますが、子供と画像などをみながら、これ美味しかった？残した？など会話にもつながりますし、家庭では作ったことのない。料理を気に入っていたら、家庭でも取り入れることができるので、そういった取り組みをしていただけたら、嬉しいです。
67	今通っている保育園と先生方にはとても感謝しており、満足はしております。一つだけ要望があるとすれば娘の通っている保育所では参観日が無く、コロナ後からは面談も希望者のみとなってしまいました。また、連絡帳なども無く保育園での様子が見えないため、もう少し保育園での子供の様子が見えるようになると大変嬉しいです。
68	建物の老朽化で、エアコン暖房が効いてない。
69	お金はかかりますが、欠席連絡などを携帯から入力送信できるシステムを取り入れて欲しい。朝お休みの連絡を入れる時、玄関担当の先生が、子どもたちも迎えながら電話もとっているの、とても大変そうです。あと、モンペと言われるかもしれませんが、子どもへの対応にとっても温度差がある先生がいたりします。先生にも苦手だったり接し辛い子どもはいると思うので、ある程度は仕方がないと思いますが、あからさまに子どもへの態度や声掛けが違う場面を見たことが数回あり、さすがに驚きました。

70	保育園の行事等の都合で早めに迎えに来るように要望されることが多く、感染症対応も市や病院の予措置期間よりも保育園独自の措置期間を順守するように言われるため、利用するのに不満が少しある。
71	朝早く預け、夕方は1番最後に迎えに行っています。担任の先生が居ない時間帯に送迎しているので、子どもの様子がわかりません。お帳面に書いたり、口頭でおしえてくれると助かります。前に利用していた園は、毎日細かく教えてくれました。
72	お迎えの時間が18時を過ぎると、延長保育料のかかる保育園が多く、値段は200円程で、そこに対して不満はありません。が、私の子供が通っている保育園は、1200円取られます。迎えに行った時間が18時5分でも1200円です。高すぎると思います。園の職員の方々も反対したそうですが、その意見は通りませんでした。
73	施設の老朽化
74	仕事のため、自然に触れる、外遊びを積極的にする機会が天候の良い休日しかありません。身体を動かす取り組みを自治体や園で考えて下さっているのがとてもありがたいです。個人的にモンテッソーリ教育に関心があり、子供の特性に沿ったものだと思っています。考え方や接し方等、保育に取り入れてみたらどうかと思っています。
75	現在幼稚園にお世話になってます。アレルギー対応や費用面もあるとは思いますが、給食の献立がワンパターンかなという印象です。
76	避難訓練にブラインド型を取り入れて、より本番に近い訓練をしてほしいです。すでに「お昼時に隣の家から出火」など、普通の避難訓練よりはいろいろな想定でやってくれていますが、実際に煙が出たら出火場所の特定も遅れるし子供が泣いていつもの避難訓練通りにはいかないと思います。でも、実際に本当に火災が起きた時、災害が起きた時は訓練の通りにいくはずがないので、消防と協力してブラインド型をしてほしいです。すでに充分訓練をしてくれていることはわかっています。それでも、実際に煙を出した訓練をしたことがあるかないかで、先生たちの自信にもつながるしプレッシャーも少しはなくなるかもと思います。
77	レーザーキッズというシステムを使って、日々の様子を連絡してくれるのがとても良いです。紙ベースのお知らせのほか、大事なお知らせはレーザーキッズからも届くので助かっています。欠席の連絡もできるようになると保護者も先生方も更に楽にならないかな？と思います。
78	連絡ノートのアプリ化、オムツのサブスク化など共働きでも保育園に通いやすいように保育準備を楽にしてほしい。全体的にアナログが多いのでデジタル化してほしい。
79	就学時健診時期の行事は、なるべく、日にちを把握して、ずらしてほしい。行く予定でない小学校で行って、教員の対応で大変嫌な思いをしました。通う予定の小学校なら、先生方の対応がいつも素晴らしいので、こんな嫌な思いをしなかったのにと、今でも思い出すと怒りがこみあげます。
④施設(認定こども園、幼稚園等)の情報提供の充実	
1	一時預りの情報についても、もっと市で情報を収集して一元的に発信して欲しい。
2	園によって、方針や保育内容はかなり違うと思うので、初めて入所する保護者に選択が重要であることをもっと伝えて欲しい。そのために必ず見学することを求めているということだと思いますが。
⑤施設(認定こども園、幼稚園等)における軽度の病児の受け入れ(病児保育の充実)	
1	病児保育を増やして欲しいし、気軽に利用できるようになるといいと思っています。
2	・発熱した次の日は登園させない ・発熱があったら兄弟も登園できない という園独自の決まりに不満です。親の負担をもう少し考えてほしいです。

3	保育士も休ませたいから、土曜日などはお家でたまには遊んでね(休んでね)という雰囲気があり、ちょっとした鼻水や発熱で、すぐお迎えに来てと連絡があり、仕事にならない場合がある。
4	体調不良時の登園基準が厳しすぎる。下痢の時は普通便が確認できてから1日経過して仕事している身としては何日も休まないといけない。下痢じゃなければOKでは？
5	子どもの体調や保育活動によっても体温が上がったり、下がったりするが、37.0℃でも「熱っぽい」「微熱」があるとお迎えの連絡がくるので、保育する上で、「37.5℃以上」など医療的、専門の方からの指導があると良いのでは？と思います。もちろん、数字だけではなく、その時の様子などでも対応が異なるが、基礎知識をつけてほしい。
⑥施設(認定こども園、幼稚園等)における障がいのある子どもへの理解・受け入れ	
1	自閉症や発達遅れのある子への理解をもう少し深めて欲しい。お願いすれば対応してくれるが、まだ知識が浅い気がする。障害児や手のかかる子を「休ませてはどうか」という提案をして園から遠ざけようとするのはやめたほうがいいと思う。
2	発達障害の診断名がつかなくてもグレーゾーンの児童が増加してきていると言われている現在、もっと積極的な園が増えてもいいと思う。小学校においては、診断名がついても通常学級に在籍しているのが当たり前。園に断られるのが辛い。理由は人件費の問題も。
3	子が発達障害のため、相談支援事業所を利用しているのですが、事業所の方が園での様子を見に行きたいと申し出て、園での対応がない。計画書の作成のため対応していただきたい。進級して、環境が変わり、子どもが不安定になっていた時、人員不足もあったのか、うちの子どもにつきっきりになるので、先生が不足していると、先生に言われた。進級前に加配が必要か聞いたが加配制度を園の方(というか聞いた先生)は知らず、加配はいらないと言われた。何にしろ、人員不足をこちらのせいにしてほしくはなかった。来年度は園というより市でも、人員体制の見直しをしていただきたい。先生方に申し訳ない気持ちになります。
4	障害児は、だいぶ遠い幼稚園しか入れない。
5	児童発達支援と併用していますが、保育所等訪問支援を導入してくれない。前例のないことは認めたくないよう。
⑦希望する施設(認定こども園、幼稚園等)への入所実現要望(定員増など)	
1	今、幼稚園に行っていますが、私自身フルで働いているため、本当は保育園を希望していましたが、空きが無く、幼稚園に入りました。はじめのうちは違いはないと思いましたが、大きくなるにつれ、昼寝をしないこととか、早く帰ってしまう子がいるので、友達関係など、悩むことも多くなりました。
2	入れたいと思っても空きがないという状況は、なかなか変わらないと思います。
⑧施設(認定こども園、幼稚園等)の職員の処遇改善	
1	いつも保育士さんたちには大変助かっております。でも、人手不足かすごい疲れているけど頑張る！って思いが伝わります。子どもたちは「先生がすごい楽しい事してくれたの！！」と毎日言っていて良い環境だなと思うのですが、保育士さんたちをもっと働きやすくしてあげてほしいなと思っています。子どもたちは、「〇〇先生に〇〇教えてもらったの！！」「保育園大好き！！」と言っていたのでたのしそうに過ごしています。
2	ニュース等の報道でも注目された事ですが、保育士の仕事内容を考えると人数や、給料の安さは、現状、適切ではないと感じます。施設にもよると思いますが、有給休暇もとりにくそうですし(人数により)、命を預かる仕事ですし、保育士の方々には、もう少し手厚い補償があって良いと感じます。
3	保育士さんの労働条件を改善して、子どもや保護者と十分コミュニケーションを取る余裕を確保してほしいです。
4	職員がコロコロ変わらない環境(給料とか)になれば良い。
5	先生方には大変満足しております。先生方の負担を少しでも減らして欲しいと思っております。

6	いつも先生方に親切にして頂いて感謝しかないです。いつも忙しそうな先生の待遇改善がより行われることを願っています。
7	保育士さん達が毎日沢山の遊びや創作をしてくれたり、行事もとてもしっかり準備をしてくれていて保護者として凄く嬉しく思っている。その反面保育士さん達の負担が気になっている。おそらくこの保育園もギリギリの配置でやっていると思うが保育士さんの負担を考えると配置人数の基準をもっとあげる必要があるのではと感じている。
⑨その他	
1	第1子であり、1つの認定こども園にしか通わせていない為、他園との比較もできないもので、不満は無いのですが、満足できていると言われると、回答が難しいです。(こんなものかなあ・・・と思うことはしばしばありますが・・・)
2	特にありません。いつもありがとうございます。
3	完璧です。とくになし。
4	パートに切り替え、そのため、短時間保育になってしまいました。時間的には短時間労働なのですが、通勤時間が30分～1時間かかるため、朝8時、夕17時に合わせて通勤することが難しいことが多々あります。(特に冬道)そのたびに延長料金が発生してしまいます。近場に祖父母がいるわけではないので、毎日必死にお迎え時間に間に合わせようと努力していますが、なかなか難しい状況なので、勤務時間で区切るのはやめてもらいたいです。
5	いつも感謝しています。
6	とても良くしてもらっています。毎日感謝しています。
7	・通園中の道路がガタガタ ・通園中の道路の狭いところの譲り合いが少し不安
8	忙しい中、自分の子どもの様子、成長してきている点を丁寧に教えてくれる。
9	12月まで通っていたところが、1年半くらい通っていたが、市役所に相談し、聞いてもらっていたが、何の改善もなく、保育園の上の方に話しても開き直っていて改善し、良い保育園にしてほしかったが、すぐ改善する位、ちゃんとそれなりの指摘をする期間が無いと言われ、転園を決めた。もっと相談だったり、すぐ動いてくれる電話先が無いのか！！
10	辞める先生が多く、何か問題が多い保育園なのか気になる。保育園全体ではなく、個人の先生へ苦情がある時、どこへ申し出するのか不明です。
11	園舎、園庭から駐車場への道が、車通りの多さと雪がこわい。
12	子どもの様子を気にかけてくれて、親が不安に思う子どもの成長のことなど相談すると、園での様子やそのことに対する子どもへの補佐など子どもの成長の手助けをしてくれました。園の先生全体で子どもを見守っているような様子も見てとれとても安心して子どもを通わせています。
13	保育園を利用していますが、行事が子供達のみ参加で助かります。コロナ禍や小さいうちは風邪で休みがちのため有休が少ないので、助かります。また、月に2回新聞で保育様子をお知らせしてくれるので子供の様子もわかりやすいです。
14	市へ保育園の申請を出す際に、就労証明書を提出するが、勤務形態が変わっていないのに毎年出すのは無意味に感じます。就労形態が変わった人や昨年出した人は不要などの処置があればよいと思います。また、保育園を落選した際、なぜ落選したか教えてほしいです。同じ就労形態の人がいて、自分の方が落選したのに理由が分からなく、対処のしようがなくて困りました。
15	他がわからないので比較できませんが、とても良くしてもらっていると感じます。
16	娘が通っている子ども園は青森市の郊外的な場所にあります。上の子が通っていた園と比較しても教育や様々な体験などとても良いと感じています。しかし場所的なことも大きな要因となっているのか園児が少なくなるととても残念に思います。

17	幼稚園と認可外保育所を両方利用しているが、両方利用していると預かり保育の料金を補助してくれないのが困る。
18	朝夕の送迎時、保育園の駐車場待ちで車道に車が並ぶ事が毎日あります。冬に除雪が中々入らない為、除雪をしてほしいです。ただでさえ雪で狭いうえ、ポコポコで車のハンドルを取られるような雪道になっていると、横を通る車の人達が大変ですし、トラック等は通れず、後続車にも迷惑です。

問2-6【記載内容】

①保育料について(軽減要望など)	
1	家計の負担を可能な限り少なくしていただきたい。
2	弟が生まれたばかりで、預けたいが12/18時点で3歳(上の子)になっておらず料金がとられるなど、1月に3歳になるが、育休中は短時間しか無料で預けれず。0~2歳も無料、育休中も預けて体を休めたり、気分転換がしたいと思う。
3	0才~でも無償化にしてほしい。
4	3歳から無償化なのが納得できない。1歳から無償化にしてほしい。
5	保育料が高すぎる。(3歳未満の)
6	保育料を下げたい。
7	休んだ日数で保育料の返金があったらいいと感じた。
8	収入の大半が保育料で消えてしまうので利用料金をできればもう少し安くしてほしい。
9	所得に関係なく無償化して欲しい。
②保育サービスの充実(一時預かりなど)	
1	一時預かりを充実させてほしい。
2	一時保育を利用したく、何箇所か問い合わせをしたが、どこも園に空きがないので一時保育の利用が出来ないと断られた。ホームページに一時保育の利用案内が載っていても、通常保育と一時保育に当てられている保育士の枠が別に設けられているわけではないため、通常保育の枠に空きがないと自動的に一時保育も空きがなく断られてしまう。一時保育のニーズに柔軟に対応出来るような制度構築をお願いしたい。
③施設(認定こども園、幼稚園等)に関する問題点、苦情、要望など	
1	通常保育の時間を長くしてほしい。
2	子どもの「したいこと」に丁寧に寄り添える保育。
3	保育や教育を時間を含め拡充してほしい。
4	・完全給食の園を増やして欲しい。 ・感染症がとて多世の中なので、ある程度の対策と現在何のウイルスが園ではやっているのかをきちんと知らせてほしい。
④給付認定について(認定基準など)	
1	通わせたいが、母親が働いていないと通わせることができない。仕事を探したいが、そのハードルが高い。就活のために預けるといふ敷居が高い。
2	専業主婦がいる家庭でも3歳になった子供を保育園に通わせることができればいいと思っている。(一番近い託児所が保育園のため)
⑤希望する施設(認定こども園、幼稚園等)への入所実現要望(定員増など)	
1	院内保育の定員数を増やして欲しい。

2	2人目のとき、なかなか園が決まらず、仕事は4月1日からの復帰で、希望する保育所は第2まで落ちて不安でしたが、もうすでに仕事復帰予定に近づき、焦りと不安で、幼稚園でまだ空きがある所へすぐに申し込み、3月中旬あたりギリギリで入園決まり、そこから急いで準備にとりかかり、慌ただしかったのを思い出します。出来れば、決まるまでの準備を余裕をもってとりかかれる事と、やはり、保育と幼稚園の違いで、働いている親に、行事予定などを色々と感じ、保育の方が働きやすい環境だったなと感じました。もう少し保育園の入園できる枠を増やしてほしいのと、出来れば、近場の園で、未満児さんの入園できる人数も増やせたらなと思います。
3	4月以外の入園が厳しいためどうにかして欲しい。
4	浜館近辺の保育園が空いてなさすぎて、全て入れなかった。希望できる保育園を増やして欲しい。
⑥子どもの安全対策	
1	送迎バス等の置き去り・忘れなど気をつけてもらいたい。
2	不適切保育の防止。
3	スタッフによる子どもへの暴力やバスに置き去りにされたり等事件のニュースをよく見るのでそのような事件が起きないように管理してもらいたい。
4	感染症対策を徹底し、児童虐待の絶無を期してほしい。
⑦施設(認定こども園、幼稚園等)の職員の処遇改善	
1	保育士に十分な給与を。
⑧その他	
1	冬になると、寄せ雪が高すぎて危険な路地を通る必要があります。どうにかしてください。
2	入園するにあたり、事前見学を行わなければならないという制度を廃止して欲しい。希望する前に親なら情報収集もするし、自ら見学に行くと思うから。もしくは以前、兄弟が利用していて今回もお願いしたいと思っているなら、希望だけで良いと思うから。仕事をすでにしている人は見学を予定するのも困難だから。
3	しくみなど書いてある資料が多すぎて、出産後は文字も読みづらくなり、集中力もなくなって全然読めなかった。市役所に聞きに行きたかったが、費用も所得ごとに違ってすぐ分からず、預ける施設ごとに情報も異なり、とにかく自分で調べないといけないうことが多すぎて、預けるまでにハードルが高すぎて諦めた。また、家庭で準備するものもすごく多そう。仕事がフリーランスだったりしても、買い物とか病院に行くときなど、気軽に預けることができたらいいの、と思うことが多かった。
4	満足しています。
5	夫婦共に実家が離れているため、経済的にも仕事復帰できないのは生活面が辛い。実家等がない、預けるところがない家族になにか補償をして欲しい。
6	無料の預かりサービスが欲しい。

問3-5【記載内容】

①ジュース・甘いものは控える	
1	キケンな甘い人工甘味料のものはのまない。
2	歯にくっつくお菓子は食べさせない。
3	ジュースをなるべく飲まない。
4	ジュースやチョコを控える。
5	基本飲み物は水orお茶。出掛ける時のみジュース可としている。
6	おやつ時間を決め、おかしより果物類にしている。
7	甘い物はなるべく与えない。
8	水、お茶をよく飲む。
9	おやつを食べる時はむぎ茶、ジュース類はほぼなし。
10	お菓子をできるだけ控えてフルーツにする。
11	ふだんはお茶を飲み、ジュースは休日や特別な日のみ。
12	歯みがき、甘いお菓子の制限。
13	基本お茶、水。ジュースはお出かけの時などにする。

14	夜のおやつ、歯みがき後の飲食禁止。
15	おかし与えすぎないようにしてる。
16	あまり甘いものは与えないようにしています。
17	ジュースは週に1回にしている。
18	甘い食べ物が長時間口の中にあるような食べ物は与えない。(ラムネ、アメ等)
19	ジュースは飲まない。チョコも控える。
20	おやつの与えすぎに注意している。
②食後に水・お茶を飲ませる	
1	食べた後は水やお茶を飲ませる。
2	甘いものを食べた後は飲み物を飲んでもらう(お茶など)
3	食後に水やお茶を飲ませている。
③しっかり歯みがきをする、大人による仕上げはみがき、フロス・タブレットの使用	
1	仕上げみがきを忘れないこと。
2	食べたらみがく。
3	寝る前のはみがきは必ず、仕上げはみがきをする。
4	砂時計で時間をはかってみがいています。
5	仕上げみがき
6	仕上げを必ず行う。
7	毎日の歯みがき
8	すみずみまでみがく
9	フロス後の仕上げみがきを毎日している。
10	昼寝前など寝る前は必ず磨く。
11	歯間ブラシ
12	子ども用電動歯ブラシと歯間ブラシの使用。
13	時々、フロス使用。仕上げ歯みがき時、異常がないか毎日チェックしています。
14	フロス
15	フロス
16	夜は歯みがきを丁寧に行っている。
17	夜の仕上げ磨きを丁寧に行っている。
18	フロス
19	夜は丁寧に大人が仕上げみがきをしている。
20	歯みがき
21	歯みがきを忘れずにすることを心掛けている。
22	歯みがき
23	フロスを使用しています。
24	キシリトールガム
25	大人の仕上げ歯みがき
26	フロス等
27	糸ようじを使用している。
28	必ず歯みがきをする(夜寝る前)
29	ハキラタブレット使用している。
30	フロス
31	糸ようじ
32	歯磨き後のキシリトール&フッ素配合タブレット
④歯みがき粉の種類(フッ素入り等)にこだわっている	
1	ハミガキ粉も余計なものが入っていないもの。
2	レノビーゴをずっと使用している
3	フッ素入り歯みがきペースト
4	フッ素入りのジェルで歯みがきしている。
5	フッ素入りの歯みがき粉を使用。
6	歯みがきの時、フッ素入りの使ってる。
⑤歯科での定期健診(シーラント、フッ素塗布を含む)	
1	定期的に歯医者に通っている。

2	定期的な歯科受診。
3	3ヶ月毎に歯科に行っている。
4	歯医者定期的に通ってクリーニング等をしている。(定期健診)
5	毎日ねる前のしっかりはみがき、定期フッ素塗布、通院。
6	定期的に歯医者でフッ素塗布の際にむし歯がないか調べている。
7	3ヶ月に1度かかりつけ歯科でクリーニングとフッ素塗布をしてもらっている。
8	シーラント
9	歯科受診してクリーニング
10	定期健診
11	1ヶ月に1回歯科健診
12	定期的に歯科医療機関受診。
13	定期的に歯科に通っている。
14	4ヶ月毎の定期健診を医療機関(かかりつけ歯科)でしている。
⑥大人が使った食器を使わせない、大人が口をつけた食べ物を食べさせない	
1	大人の食べたものを食べさせない。
2	大人のものとは分ける。
3	3歳まで他の人が口をつけたものは食べさせない。
4	極力、私が口をつけたものは食べさせない。
⑦その他	
1	ずっとダラダラ飲み食べ続けられないように、声をかけている。
2	歯みがきできなくてもうがいはさせる。
3	口を開けて寝るため、口を閉じるテープをやっている。
4	歯みがきに関する子ども向けのYouTubeを見せる。
5	ダラダラ食べさせない、水分補給。
6	歯みがきの後にむし歯予防効果のある洗口液でのうがいをしています。

問11【記載内容】

①医療費(所得制限、対象児童の拡充など)	
1	医療費が無料になっている点では、大いに助けられており、今後も継続していただきたいです
2	療育の利用をしているが、自己負担額の負担の軽減や、手帳の持たない子への支援も欲しいなど感じることもある。
3	弘前市みたいに18才まで全員医療費無料。
4	医療費を所得制限なしで、みんな無料にして欲しい。
5	不妊治療支援や発達支援が、もっと欲しいです。医療費補助はとても有難いです。
6	医療費助成をすべての家庭で平等に支給してほしい。
7	毎月のように病院へ行くため、医療費助成はとても助かっています。
8	収入関係なく、医療費の助成が受けられるようにしてほしい。
9	医療費も高校まで無料にしていきたいです。
10	子どもの医療費助成が高校生(18歳まで)に拡充されてほしい。
11	子育て支援の所得制限をなくしてほしい。医療費など不平等に感じる人が多い。
12	18歳までの医療費無料化。
13	第三子の扱いが上の子の年齢によっては第三子扱いにならない。子供にかかるものに所得制限をかけないで欲しい。医療費など。
14	子供の医療費は全ての人が無料になる事を願います。
②経済的支援(保育料、保育サービス料金、各種手当、物価高騰に対する支援など)	
1	子供を産み、育てたいと思える自治体にしてほしい。具体的には、青森市民は平均月給が少ないと思うので、家計の負担を少なくしてほしい。現金を配布するのではなく、特定の子供にかかる費用に対する助成もしくは、無償化をお願いしたい。
2	保育料について、もう少し軽減されると、助かります。

3	保育料高すぎる。親の収入というが、毎月5万円はありえない。だから子供が増えない。→他の市町村見習ってください。
4	問2-4でも書きましたが、保育料は1人目が卒園しても2人目は2人目、3人目は3人目で保育料を安くしてほしい。その方が産みやすい。まさか一人目が卒園したら来年度から満額(今まで半額だったのに)だと思わなかった。多子家庭は大変だと思う。自分はもうその制度とは関係ないが、これからの子育て世帯にはそうしてもらいたい。また、保育料無料の市町村もある。そうすればかなり余裕ができるのではないか。
5	子どもを育てるには、お金がかかります。その家庭の負担が減ることを望みます。
6	ひとり親世帯でなくても家計は厳しいので、いくらか支援してほしいですね。一般家庭でも。
7	子育てに関わる経済的な支援をもっと充実させてほしい。
8	子育てクーポン(おむつ代月2,000円補助など)があると嬉しいです。
9	「2人目、3人目以降に、手当」と言われると、子育てしてても差別・区別されている感じする。
10	0~2歳児の保育料について、保育料が高い。0~2歳児は病気にかかりやすい時期であるため、園を休ませることも多くなってしまいが、高い料金をその間も支払う上に、病児一時保育を利用し、その料金を払うという、負担が多い状況になりやすい。
11	今年のような非課税世帯以外にも補助金を支給してくれる取り組みには大賛成です。
12	ワクチン、医療費、保育料などやはり子育てにはお金がかかる。自分達の収入が多くならないのに、税金が増えて子供にもお金がかかれば、将来に対する不安は大きいので、子供をもつ人は減ると思う。
13	保育料が高い!! + α 給食費…保護者会費etcとられる。3人子供いても年齢差によっては3人目が無料にならない。0-2歳も無料にしてほしい!
14	子育て世代への支援金をもう少し増やしてほしい。(物価高でオムツ代食品高くて大変)
15	低所得者だけでなく、ギリギリ低所得者にあてはまらない世帯への支援も必要だと思う。子供が欲しくても、経済的にあきらめざるえない家庭もある。
16	多子世帯(歳の離れた兄弟がいる)への支援を充実させてほしい。同時入園している兄弟がいる世帯との保育料軽減の差が大きいのが納得できません。歳の離れた兄弟は恩恵が受けられないという事でしょうか? 三人同時入園は無料に対して、同じ三人目なのに支払う額が大きく、とても負担に感じています。子どもの教育資金や家計の足しになればとパートに出ましたが、保育料に半分かかってしまい、何のために働いているのかわからなくなります。子どもを生み育てやすい環境を気にするのであれば、そういった世帯へも視野を広げてほしいです。
17	現金支給で手当が一番効果的と考える。
18	経済的な支援
19	保育料が高いので安くしてほしい。おむつ無料など。
20	保育料の金額が高い。
21	全ての子どもに平等に支援金の給付があればと思います。条件なしで。3人子どもがいますが、幼稚園の料金が3人目が上がり、結局お金がかかります。非課税世帯と同じように子どもが多い家庭にもなにかあってほしいです。
22	保育料が3歳未満も無償化にしてほしい。仕事復帰しても保育料が高く、何のために働いているのかわからない。前年度の収入で決めるのはやめてほしい。
23	保育料がとにかく高い。
24	妊娠中に健診やマタニティー用品、育児用品等の準備にお金がかかりかかるので、市で支援金として給付していただけたらもっと産み育てやすいし、もっと子育てしたい、産みたいとなりやすいのではないか。現在は妊娠中5万円、出産してから5万円なので、とても足りない。
25	お金を継続的に支援することは難しいと思いますが、お金がないと子育てできません。すべて無料にしたらいかがでしょうか?(子どもにかかる費用について)
26	家庭での食費の支援(米とか)

27	子育て応援金ありがとうございます。ただ、物価高騰による影響が無くなったわけではありません。長期的な支援を期待します。
28	むつ市みたいに保育園でおむつを用意してくれるみたいにおむつが必要な家庭に、毎月、おむつ代の検討をしてほしい。低所得ではない家庭にも負担を減らして欲しい。
29	多胎家庭支援(金銭的な)も考えていただきたいです。当事者ではありませんが、おむつ代、ミルク代など一度に2倍かかることや毎日の育児の大変さを多胎家庭の方から聞き、支援がないことに驚きました。妊娠するまで多胎かどうか分からないので、きちんと支援があると分かれば、妊娠中の方、これから子どもを考えている方も安心できると思います。
30	物価高騰による子育て支援金は大変嬉しく思いました。子育て支援に関することではないのですが、青森市生活支援商品券は1人3千円もらえるのと、以前のやり方とで選択肢があれば助かります。
31	児童手当をすべての家庭で平等に支給してほしい。
32	青森市は中核市の規模で学校給食費無償化等の事業を行ったりとがんばっていますね！ただ、保育園の副食費無償化には至っておらず、現実的にできることとしてはここを速やかに進めて下さい。市でできる施策としては、「子育て世帯の固定資産税減免」についても、是非とも実施していただきたいです。西市長、赤坂副市長、何卒よろしくお願ひします！！
33	(多胎児・兄弟姉妹多い)家庭への金銭面の支援を増やして欲しい。負担を軽減させてほしい。
34	子どもが増えても、金銭面などで不安なことが減るような世の中にしてほしいです。
35	保育料の無償化(0、1、2歳)
36	チャイルドシートなどの必要な用品をもっと安くしてほしい。
37	おむつのサービスだったり、金銭面の補助等、全てのサービスが足りていないと感じ、怒ってるお母さんの「背景」をよく考えてほしい。
38	親となった今、私が子どもだったころに比べると(30年ほど前)医療費の助成等、支援は多くなってきたが、まだまだ足りないと思う。具体的に「こうしてほしい」というのはでてこないが、他県を手本にしてみればいいと思う。1番は金銭的な面。子どもはやはり色々お金がかかる。特にここ最近物価高騰もあり厳しいのが現状。夫婦共働きでも厳しい。
39	0歳からの保育料の無償化にしてほしいです。
40	仕方がないことだとは思いますが、「子育てにかかる経費>手当(児童手当、扶養手当)」になってしまうので、独身の知人と比較すると生活が苦しいと感じる。県知事も代わり、国も異次元の少子化対策を打ち出したので、青森市のこれからの期待したい。
41	子どもを育てるうえで食料・光熱費が高くなり、労働時間を増やすしかありません。そうすると、保育園の延長代がかかり、なんのために働いているんだろうとってしまいます。子どもとの時間も少なくなり、子育て世代の支援をしてほしいです。赤ちゃんだけでないです。お金がかかるのは、子どもにたくさんご飯を食べてもらうために、母親は味噌汁だけで終わる日もあります。この世の中全て高くなり、とても困っていることを知ってほしいです。
42	青森だけではないと思うが、経済的な安定・物価高などで子どもの習い事や、食事、おやつなど前に比べ検討することは増えている。支援という点では、サービスもそうだが、根本的に金銭的な負担、物価が上がっても、手取りも増えるなどのお金に対する安心感があれば、不安も軽減するし、子どもを産みたいと思える人は増えると思う。今後、子どもを産んでも大学まで行かせてあげられるという安心感が欲しいです。
43	交通費についても、未就学の子供連れの親は1名無料とかサービスがあると、公共の交通機関も利用しやすいと思います。美術館などの文化的な施設なども、親1名分は無料になるとかのサービスがあると、子連れでもっと色々出かけやすくなると思うので、ご検討よろしくお願ひします。
44	・保育料が高い。 ・オムツの補助金があると助かる。 ・子どもの手当が1ヶ月に1日あると嬉しい。

45	・子どもへの手当の充実を今後も継続してほしい。※子ども・子育て世帯応援金の支給など ・第三子(できれば第二子も)の保育料・副食費無料、1歳までのおむつ定期便、おしり拭きもあれば だいぶ経済的に負担が減る。
46	お金じゃなくても商品券など、子供に与えるものが支援されるといいかと。
47	青森市は保育料が高いと思う。市の案内では他の県庁所在地の市と比べて高くないような書き方だが、周辺の市町村と比べると差が大きい。また、第二子が半額になるのも上の子が同時に入園している条件があり厳しい。
48	保育料の多子世帯の減額を、収入の制限なしにしてほしい。
49	昨今の社会情勢を考えると、子育て世代に対する支援(手当や補助)は拡充していくべきだと思います。
50	所得制限をもうけるのはやめてほしい。所得に見合った納税をしているのに家族や子どものために一生懸命に働けば働くほど損をするような制度ではおかしいと思う。
51	一番は児童手当等の現金支給が手厚くなること。3期に分けるのではなく、毎月支給。お金の問題が一番だと思うので、それを少しでも解消出来るように支援頂きたい。明石市のように出来れば良いなと思います。
52	0歳から無償で保育園、幼稚園が入れると助かる。今保育園に入れることで働いてもお金が無くなり入園させてもマイナスになるだけ。
53	給付金、支援金
54	子育て給付
55	青森市独自ででも0歳児から保育無償化にし、保育無償化を掲げ、PRLし、青森市に子育て世帯を呼び込む策にも繋がるのではないかと思います。
56	子育て給付金
57	第三子の扱いが上の子の年齢によっては第三子扱いにならない。子供にかかるものに所得制限をかけないで欲しい。特別児童手当、児童手当など
58	助成金や手当を厚くして欲しい。
59	極端とは承知ですが、子ども一人につき12才まで毎年100万円支給するというような思い切りがないと、少子化に歯止めがかからないと思う。
60	生活ができなくて仕事復帰しますが3歳以下の保育料が高すぎて生活が厳しいです。いま2人目妊娠中ですができるなら子供は3人欲しいです。子供を増やしても生活できる様な制度をつかってほしいです。
61	2歳頃まででもいいので、おむつの補助サービスがあればいいと思います。
62	保育料が高く、今後子供を増やしたいと思う気にはまずなれない。周りでももっと子供が欲しかったが保育料が高く2人目3人目を諦めた家族が数人いる。
63	経済的支援に期待したい。
64	生活が厳しいです。転職したら収入が減ったけど、去年の収入で計算されるということで児童扶養手当も減額です。でも家賃が7000円値上げになりました。たまに食材配るのとかやってる日がありますが、毎回仕事で、退勤するころにはそのイベントも終わっています。ひとり親家庭にたまーに支援がありますが、継続的な支援を求めます。それか家賃助成とか…。特に、児童扶養手当も児童手当もない4,8,12月は給与が支払いだけでほぼなくなってしまっているので辛いな一つと思っています。
65	妊娠出産に関する支援金増、保育園料無料
66	共働き世帯でも支援が受けられる世帯年収を引き下げることを検討してほしいです。

67	通常家庭も特別な支援を必要な方も今以上経済的支援で安心して生活が送れる保障や医療支援や介護支援(18歳以上になった子ども)の利用しやすいサポートの充実をお願いします。頼れる人がいないことは子ども達の悲劇を呼びます。
68	ファミリー・サポートの子育て支援について、利用料金などもっと利用しやすいものに見直してもらいたい。秋田市から引っ越してきたが、秋田市のほうが基本料金なども利用しやすいものだったので子育てしやすい街づくりを頑張りたい。
③子育て支援情報の充実(情報提供、相談機能など)	
1	気軽に、手軽に、問い合わせできるホットラインがあると良いです(LINE等)。案外、聞いても良いものかわからず、不安が募ることが多い。
2	子育て支援の情報誌を郵送して発信してほしい。
3	「子どもの権利」も「ヤングケアラー」も認知度が低いと思うので、出産時にでもチラシを配れば良いと思います。
4	多胎妊娠や出産、育児に関する情報および行政支援が見つけない。
5	青森で活動しているクラブや教室を知れるサイトが欲しい。そのサイト内で子どもに合った活動を選びたい。
6	ホームページがみにくいからひと目で見て分かりやすくすると利用者が増えるのではと思う。
7	行政サービスの内容が、そもそも世間に伝わっていない。内容を知らないと、利用する事も出来ない。
8	いいものがあっても、詳しく知る機会がない。コロナやインフルなど、人と接することが少なくなり、ネットの情報や、アドバイスをもらったとしても、一部の古い考えだけだと、狭い知識となり、逆に悩み苦しむこともある。これから青森での子育て支援がより充実するよう願っています。
9	その子どもの安心や安全を守るための親への支援、子どもを育てやすい環境、支援をわかりやすく発信してほしい。
10	全ての情報を集め、一度に見られるサイトがほしい。
11	市の公式LINEありがとうございます！！前に住んでいた神奈川県座間市でもあり、とても便利で沢山活用していたので、とても嬉しいです！！子ども・親子向けのイベントのお知らせ、図書館や子育て支援センター等の情報、親向けの講座、不審者情報等…たくさんの情報の配信をしてほしいです！！
12	多胎児家庭への支援がもう少し分かりやすくなるといいなあ…と思います。
13	子育てサービスには様々なものがありますが私のように知らないかたもいると思います。TVでCMすればいいかと。チラシはきても見る時間すらないので。
④子どもを預けやすい環境の充実(病児・障がい児対応除く)(教育・保育の質の向上、一時預かり、放課後対策など)	
1	自然派の園やオーガニック給食の普及。
2	短時間のパート勤務でも土曜日だけでも児童室のあずかりがあったらうれしい。
3	現時点で仕事してようがしてまいが、保育所などに預けられるようにしてほしい。(3ヶ月の猶予期間なしで)
4	保育園の園児が入りやすくするためにも保育士の手当や給料を充実させてほしい。
5	保育士さんが少ないのもありますが、もっと子どもを自由に預けて、親の負担を減らしたら、お互い一緒に時間を大事に生活していけると思います。

6	<ul style="list-style-type: none"> ・土曜日、私用(通院や雪下ろしなど)でも通園させてくれる園を増やして欲しい。 ・保育士不足かとはおもいますが、保育士の待遇を良くしてほしい。「人員不足」はストレスを生みやすいため、そのストレスが子どもに向けられるのが怖い。余裕をもった人員体制になることを希望します。 ・私立幼稚園等特別支援教育費補助金について、各園で使い道は違うと思いますが、どのようなことに、いくら使用したのか、本当に支援が必要な子に、職員の処遇のために使われているのか、保護者へ示すまでをこの制度としていただきたい。
7	認定こども園や保育所の一時預かりも行っているとおいている園でも実際電話してみると利用できないことも多い。
8	母子や父子で、一人で育てる方が買い物しやすいよう、遊ぶ場所の近くにあずかれる場所(保育士)がもっと増えれば生みやすく、育てやすいのでは？
9	体調を崩して一時預かりに電話して全て断られたこともあります。(コロナ禍ではありません)
10	保育の質が上がるように保育士さん等保育者さんの賃金が上がると良いと思う。
11	子育て支援を充実させるためには、やはりそれに携わる職種(保育士等)の給料や配置数、業務内容なども見直す必要はあると思います。
12	ファミリーサポートセンターに登録はしていますが、家庭訪問時にホコリで家が真っ白など衛生面で気になり利用できていない状況です。(子が喘息有)サポートして下さる先の選択肢がある等あれば利用するハードルが下がるのかなと思います。
13	学童の開始時間をもっと早めるべき。(8時開始だと、仕事に間に合いません!)日曜日でも預けることができる場所が欲しいです。
14	今後、小学校に上がった時、学童保育での食事の提供サービス等も充実してほしい。
15	実家がない(預けられる環境がない)家庭に保育園入園を優先して欲しい。
16	「こども誰でも通園制度」は孤独を感じている親子に対してはありがたい制度だと思いますが、一時預かりと何が違うのかよくわかりません。月10時間と制限があり時間を超えての利用はできないのか、もっと預かってほしいと思う親に対してはどうするのでしょうか。また、どこの園も保育士不足だとよく耳にしますので、この制度を取り入れるとなると、現場の負担は多いかと思えます。保育園の先生って責任も大きいし、仕事量もすごい、その割には低賃金なので、保育士を目指す若者がいない、業務が増えることで現場からの退職者が相次ぐ…結果子どもを産んでも預ける場所がない、といったことがないよう、そこの理解も行政では必要かと思えます。
17	保育園の応募の際に、数か月前から応募枠の予約が出来るようになってほしいです。育休復帰の前の月に保育園の落選が決まった時に、育休延長するにしても、他の保育園を探すにしても、期間が短くすごく困りました。せめて各月の応募の締切を前々月に変更してほしいです。
18	無償で一時預かりをしてほしい。
19	現在、幼稚園に通っているが、18時以降の預かり保育ができないので、認可外保育所も利用している。幼稚園の預かり保育は実質無料になるのに、認可外保育所は無料にはならないところが困っている。親が近所に住んでいない家庭は、時短勤務をしなければいけないところが不便さを感じる。
20	幼稚園前の子供を気軽に預けて、1人になれる時間を作れる環境を整えたいと思います。心のゆとりは大切です。
⑤子どもの活動機会の充実(遊び場・公園・屋内施設の整備など)	
1	子どもを遊ばせられるような場所をもっと増やして欲しい。(室内遊具施設など)
2	<ul style="list-style-type: none"> ・市内、もっとたくさん子どもが遊べるスペース希望。のびのび遊べる所がすくない。 ・公園など設備整えてほしい。
3	浪岡地区に室内の遊び場が全くない。冬期間は有料施設で遊ばせるしかない(エルムのすくすくーる等)三沢の「ソライエ」等を見習ってほしい。
4	夏場はまだしも、冬場で遊べないので室内で子どもを遊ばせる場所を増やして欲しい。

5	<ul style="list-style-type: none"> ・室内の遊び場がもっと充実してほしい。 ・西部市民センター等で、小さい子も参加できる講座やイベントを実施してほしい。
6	冬の時期でも使える屋内遊技場が欲しい。
7	子供のあそび場所が少なく、小さい子供をつれての外出も大変な面が多いので、子供を楽しめる施設を作ってほしい。
8	<ul style="list-style-type: none"> ・子供の遊び場が少ない。特に冬の遊び場(室内)がない。 ・子供向けの運動する場所(チームとかではなく個々でトレーニングする等の場所)がない。子供と一緒にトレーニングをやり市民センターに行ったら小学生以下はだめだと言われた。小さい子も冬でも室内で体を動かせる場所が必要。
9	手入れされていない公園を整備してほしい。
10	体を動かして遊べる屋内施設を各地域で作ってほしいです。山形県東根市や山形市をみてください。子育て施設が充実しているので、東根市は人口が増えています。
11	ヒロロのように無料でのイベント、あそび場、託児が一体している所。さんぽぽは小さくて人数少ない。
12	もう少し子供たちが楽しめるイベント等を増やしてほしい。(お金がとられないような)
13	さんぽぽの利用について、利用した際に、駐車場料金が1時間までしか無料にならず、実質的に遊ばせられる時間が少なくなってしまう、利用しづらい。このことから利用しなくなっている。
14	室内の遊び場を作って欲しいです。(身体を動かせる場所)
15	子供が雨の日や雪の日室内で遊べる所を増やしてほしい。
16	子供が室内で遊べる場所が本当に本当に少なくて困っています。雨の日、冬期間に遊べる施設を作ってください。絶対多くの人を訪れます。
17	もう少し子供の遊ぶ遊具のある公園とかがあれば良いと思います。
18	小学生が冬場に遊んだり、体を動かすことができる室内場所がほぼない。就学児が発散できる所がほしい。(特に冬季期間)
19	子どもがのびのびあそべる施設の充実。特に冬場でもあそべるように室内施設もほしい。岩手にあるこどもの森みたいに、青森の自然を生かした遊び場がもっとあればいいのにとと思う。
20	室内でも子どもたちがのびのび遊びまわられる施設が欲しい。現在は小さな子たちが遊べる施設しかないように思える。
21	赤ちゃんとあそべる場所が少ない。さんぽぽ利用時は駐車場料金を無料にしてもらわないと、行けない。子どもが遊べる施設がほしい。
22	子どもが室内で遊べる児童館などが少ないので欲しい。特に4歳位～7歳位の未就学児の遊ぶ所があれば休日などに行き、他の子との交流が出来ると思った。
23	室内遊戯施設(幼児～小学生まで使える)がもっと充実してほしい。
24	三内の運動公園跡地を商業利用するのではなく、子どもが安心して遊ばせることができる施設を設ける場所にしてはどうか。西部地区にこのような施設がない。新病院を建設したら近所住民は子育てどころではなくなるのではないかと。
25	<ul style="list-style-type: none"> ・無料で利用できる子どもが広々遊べる施設がない。 ・遊べる場所がないので、市外、県外へ行くことが多い。 ・公園に連れて行っても、小学生等、体の大きい子が鬼ごっこ等して周りを見ずに走っているので危ないと感じることも多々。岩手県にあるこどもの森のような、遊ぶだけでなく学ぶことも出来る統一された施設を作って欲しい。
26	青森は豪雪地帯なのに、屋内遊具施設が少なく、無料の場所もありません。また、きょうだいで利用したいのに、小学生は利用できなかったりと親にとってはとても不便です。屋外の公園も、冬期間は使えないですし、安価で、体を使って遊ばせられる施設が増えればとても良いです。
27	青森は基本、家族連れで遊べる場所が少ないと思う。

28	冬の青森が大変です。子どもをフリーに遊ばせれる、もっと運動が出来る場所がほしい。これをやりたいと子どもが言っても無かったり、場所が遠かったりと、やりたことをやらせれない悔しさがあります。
29	プレイルームがもっと広がったら良い。子どもがもっと遊べる場所(特に冬場)を作ってほしい。
30	屋内で遊べる施設がほしい！！休みの日、遊ばせるのって結構大変なんです。休みの日ほど、やらなければいけないことがある中、子どもの相手もしなければいけないのは、仕事より大変だったりします。弘前とか五所川原にあるが、冬は連れていくのは難しいです。使われていない建物とかをリノベして再利用して、遊べる施設にしている自治体もあるし、やり方はたくさんあると思います。
31	4歳からでも利用できる室内プレイルームが欲しいです。(さんぽぼやはぐくみプラザは、3歳で終了のため、遊ばせられるところがありません)
32	公園等の遊ぶ所が少ない。
33	屋内の遊び場をもっと増やしてほしい。
34	小学生以上も遊べる室内遊戯場を増やして欲しい。
35	室内遊戯施設が少なすぎます。総合運動公園内に新しい施設ができるようですが、閉園となった施設などを有効活用できないのでしょうか？もともと子どもが安全に過ごせる施設なのにもったいないと思います。
36	・市民センター内の体育館を幼児の遊び場として、開放してほしい。(最寄りの市民センターでは一般利用ができない。遊具は特になくて良い。) <ul style="list-style-type: none"> ・冬期の遊び場(室外でも室内でも可)を増やして欲しい。
37	0～1歳の子連れで遊びに行ける場所を増やしてもらいたいです。支援センターが少なすぎて小さい子どもを連れていける場所がありませんでした。
38	子どもが喜ぶ施設をもっと増やして欲しい。(赤ちゃんだけじゃなくても幼児も)
39	冬の遊び場が少ない(無料で遊べる所を増やしてほしい)
40	自由に子どもが遊べるところが少ない。
41	弘前にはヒロロ、いこいの広場、ロマンピア相馬のプールとスキー場、八戸には八食センター、こどものくに、五所川原にはエルムの中の室内遊具があるところ、柏のジャスコにも室内遊具があるプレイルームなど、各市町村には子どもを遊ばせるところがけっこうあると思います。(土日でも) <p>青森市はどこに何がありますか??さんぽぼも予約が必要(もうこの時点でアウトです!!)だし、はぐくみプラザは日曜日はやってないし、青森市だけ子どもと遊べるところが全然ありません。なんとかしたら良いと思います!!※子育て中のママ達みんな口々に言ってることです。</p>
42	子どもが遊べるところがもっと増えて欲しいです。冬期間、夏場など、気温や天候に左右されない室内の施設があればいいなと思います。
43	冬でも遊べるような屋内型の施設がもっとあれば良いと思います。
44	冬でも子どもが体を動かせる室内遊戯場のようなところが欲しいです。天気が悪い日が冬は多く、特に小さい年齢の児童は体調を心配してしまい、外遊びがあまりできない。できれば廉価で…(駐車料金含む)
45	公園がそれなりにあるのは嬉しいのですが、小さい公園には、駐車場がないため、気軽に遊べない。
46	公園を増やして欲しい。
47	もっと無料で遊べる所が増えるといいなと思います。駐車場も無料で広く止めやすいとさらに嬉しいです。
48	冬場は近場で遊べる所がない為、遊べる施設があればいいな。又、小さくても遊園地のような場所がほしい。小さい子どもから小中高と活用出来る場所になると思う。

49	外で遊ぶ為の公園は十分充実しているが、室内での遊ぶ場所が少ない。特に冬場は雪の問題もあるし、子どもが外で遊びたがっても大人の体力がついていかないのに、室内で遊べる所がほしい。冬のスキー教室も教える大人がいればいいが、いない場合冬休み中にスクールに通わせるか、誰かに頼んで教えないと、まるっきり何もできない状態でいきなりスキーは無理。1年ごとに大きくなり、すぐにサイズアウトしてしまい、お金もかかる。
50	冬の遊び場が少なすぎる。公園も少ないと思います。不衛生であるところも多く、子どもの遊び場に困っています。
51	市内に子どもが遊べる、おでかけに行けるような場所を沢山作ってほしいです。
52	冬で雪が降るとただ家にいるだけなので、お金があまりかからず、遊べる所があればいいなと思います。
53	地域子育て支援拠点のプレイルームをWEB予約できるようになれば大変利用しやすくなります。
54	冬に子どもが体を動かす所がない。室内で年齢別に遊んで学べる施設がほしい。ゆーさのやつだと物足りません。(有料でも利用したい)できれば食育に関するレストラン、カフェなどもほしい。本当にお願いします。
55	キッズパーク的な無料で雨・雪等天気に関係なく遊べる場所を増やして欲しい。
56	・公園はあるが、自転車を練習できる場所がない。(自転車の練習に専念できるようなサイクリングコースなどがあればうれしい) ・冬に遊べる場所がない。4～6歳にもなると動きが激しくなるので、さんぽぽ等赤ちゃんのいるところには連れていけない。
57	乳幼児の施設(あそび場所)を増やしてほしい。
58	・子連れが行きやすい公園を増やしてほしい。 ・「さんぽぽ」を利用したことがあるが、1時間くらいと時間制限があり、利用しにくいと感じてしまい、1度だけの利用でやめてしまいました。時間制限はあってもいいが、1時間だと準備を含めるとすぐだと感じました。
59	青森市内にも大きな幼児・乳児が安心して遊べる施設がもっと欲しい。
60	室内で遊べる巨大な場所(雪国だから尚更)
61	・安心して遊ばせられる場所が欲しい。 ・山形県天童市のようにしてほしい。 子どもはもうすぐそんな遊び場も離れる年齢になりますが、青森の子ども達のために、切に願っています。
62	雨でも雪でも子どもと行ける場所、幼児・小学生向けのプールや遊具や運動できる場所があれば良い。行政で用意するのが困難なら民間に補助などの支援を行うなどして、施設が増えればいい。(弘前のロマンピアのプール、三沢のプール、ラウンドワンのスポッチャ的なものが青森にもあれば、近隣からも子連れが訪れると思う。新しくできるアリーナには期待。)
63	駐車料金がかからず、夏・冬年中遊べる施設を増やしてほしい。サンドームのような屋内の運動場を増やすか、拡大してほしい。
64	室内での遊び場が少ないなーと日々感じます。エルムのような遊び場があればいいなとずっと思っています。
65	子どもの遊べる場所(室内)があまりにも少ないです。公園も動物園も遊園地も無いことで子どもが残念そうにしています。
66	冬の間、小さい子だけじゃなく、小学生も遊べる場所がもっと多くあればいいと思う。
67	子どもが元気いっぱい遊べる所、楽しめる所、気軽に行ける所、大きな施設があると良い！！

68	<p>・あおもり親子はぐくみプラザ⇒春、夏、冬休み期間中など、年の離れた小学生の兄弟も一緒に部屋に受入れしてくれて大変ありがたいです。上の子が小学生になった途端に公園などしか一緒に遊べない中、室内で兄弟一緒に部屋に入れてくれるだけで、親としては遊べる場所が広がり嬉しいです。(小学生が遊べる場所がないです、青森市)</p> <p>・つどいの広場「さんぽぽ」⇒遊びに行きたくても、車で行くのがほとんどで、駐車場が1時間しか無料にならないのは、短すぎます。子どもと一緒にだと、もたもたする、いっぱい遊びたいのに。せめて2、3時間無料にしてほしいです。(移動時間もかかるので)</p> <p>・ねむのきとしらゆりに遊びに行ったことがあります。どちらの園もとても楽しい時間を過ごせるよう工夫してくれていてとても良かったです。</p>
69	室内で遊べる場、公園を増やす、綺麗にしてほしいです。
70	赤ちゃんや子どもと一緒にいける場所など増やしてもらえたらもっと青森市のママが幸せになり、家族の笑顔も増え、いい市になると思います。
71	エルム、柏にあるような子どもが遊べるスペースがほしい。
72	子供が伸び伸びと体を動かして遊べる屋内場を早く作ってください(特に西側)外から移住してきましたが、本当に何も無い！！これでは子供がかわいそうです。
73	体を動かせるような施設があればいいと感じた。
74	雨や雪でも遊べる施設が欲しい その際しっかり感染症対策をして欲しい せっかく立派な施設を作っても、遊びに行くときすぐなにかのウィルスがうつるような場所では遊びに行かなくなるから、こまめに消毒などして欲しい。
75	冬の期間遊べる場所を増やしてほしい。交通の便がいいところで。
76	悪天候時の大型室内遊具施設を青森市内にも作って欲しい。
77	冬季間や悪天候時子供を思い切り遊ばせる施設が少ないように感じる。施設を作りイベントも充実させて欲しい。子供と一緒に出かけたいという施設を増やして欲しい。
78	浪岡地区の公園は遊具が少なく、遊べるところが少ない。
79	雨の日や冬でもたくさん体を動かせる施設をいくつか作ってほしい。
80	子供の運動不足を解消するところが少ない。雨などで公園が使えないため、室内の遊び場を増やしてほしい。
81	子供が屋内で遊べるところを増やしてほしい、屋外は色々あるが、雪国なのに屋内施設がない新しくできる体育館には屋内施設ができると聞いている、楽しみにしているので、駅も併設されるととても使いやすいので、早期設置をよろしくお願いします。
82	子供が体を使って遊べる施設を作って欲しい。
83	浪岡地区に関しては、冬期間や雨の時に気軽に室内遊びができる(体を動かして遊ぶような場所)が無いように思います。ママ友ランチの様なイベント事も有りとは思いますが、それよりもみんなが遊べる場所があれば、そこから自ずと交流も始まると思いますし、情報交換も出来ると思います。事前に日程を決めてイベントの参加を募るよりも、集まる場所を作り、人がいる中で参加型のイベントを開催するメリットの方が高いと思います。
84	冬期間の遊び場の充実(室内)
85	冬は遊ぶ場所を増やして欲しい！
86	子供を遊ばせることができる施設が少なすぎる。今あるものも中途半端な施設が多い。施設が狭かったり、施設内の遊具等が少ないいいところ30分で子供は飽きます。多少料金がかかっても、市内在住の子育て世帯は低料金で利用できるなどの大きな施設があれば、子供も親も集う。そういった場所が県外には多く見られます。(実際に神奈川県や千葉県等で年数回利用することがある)青森市が経済的に豊かな都市でない事は理解しているが、小さな施設を点在して作るよりも、アクセスの良いところに大きな施設を設けた方がもっと子育てが楽しい市になると思う。実際に子育て世帯になり分かったことは青森市は自然が豊かでテレビゲームなどが無くとも様々な体験ができる素晴らしい環境(四季がある)であると思うが、出掛けるのがとても不便な都市だと感じました。浜田などショッピングなどでの利用が多そうな場所に子供が遊びから様々な体験をすることが出来る施設が出来ないものかと強く願います。頑張れ青森市。頑張れ青森市職員。

87	さんぽぽなどの空き状況・利用状況がWebでわかればより使いやすい。
88	冬の遊び場を増やして欲しい。
89	青森市内に外でも中でも子供が遊べる大型遊具が建設されることを願ってます。
90	冬の間、子供が小さいうちは風邪をひいていることが多く、外で遊ばせられないことが多い。利用料がかかってもいいので、子供の室内遊び場を増やしてほしい。
91	室内の遊び場がほしい。
92	子供を遊ばせる施設では年齢制限があり2人一緒に遊ばせることができない。アピオなど。
93	市内に未就学児向けの室内遊戯施設はわりと多いと思うのですが、就学した途端使える施設が激減する事が今の悩みです。就学後も小さいうちは親子で出かけることがまだまだ多いと思いますので、低学年?中学年程度を対象とした室内遊戯施設があると非常にありがたいです。たとえば角弘スタジアム内の遊戯室の遊具は小学校低学年でも遊べそうな遊具があるので、これに近い、または同等の施設が就学後も遊べると嬉しいです。
94	天気の悪い日の子供が遊べる場所が増えて欲しい。
95	小学生が遊べる場所が少ないので、小学生と幼稚園の子供と一緒に遊べる場所がもっとあれば大変助かる。
96	室内遊び場を増やしてほしい。
97	子供の遊べる施設を増やして欲しい。
98	未就園児が遊ぶ場所は何か所かあり、ありがたいです。ですが園児や小学生が、冬や雨の日に室内で遊べるところが無く困っています。室内でもしっかりと体を動かせる場所をつくってもらいたいです。
99	気軽に子供が参加できるようなイベントや育児の場を増やしてほしい。コロナになってから減った。動物と子供が触れ合える場が欲しい。
100	子どもを遊ばせれる場所をもっと増やしてほしい。
101	民間企業と協力して子供の遊び場、特に屋内施設を充実させて欲しいです。
102	無料で屋内で遊べる施設を増やしてほしいです。
103	子供の遊び場をたくさん作ってほしい。
104	子供の遊べる場所をもっと作ってほしい。赤ちゃんだけではなく。
105	室内で乳幼児が走り回れるほどの広さの施設がほしい。
106	室内で子どもが遊べる施設を増やして欲しい。
107	公園の遊具の充実、冬の遊び場の充実。
108	冬季子供の遊べる施設が近くにあると助かる。
109	・天候が悪い休日に、体育館等、小さな子が広々した場所で過ごせるといいなと思います。子供は歩き回るだけでも楽しめます。 ・子供が小さなうちは、衣食住(賃貸が他県より高いなどは思います)に恵まれ、文化も程々にあり良い環境だなと思います。車のない小学校高学年?高校生位の子供達が、友達同士で遊んだり、食やファッションをネットではなく直に楽しめる場所があるといいなと思います。 (行政に頼ることでは無いとは思いますが。)
110	もっと室内で身体を動かして遊べる遊具施設がほしい。冬期間遊ぶところが少なく、乳児向けのところが多い。
111	現状、子育て支援センターが保育所や幼稚園が担っているが、いつでも利用できる様に、又、保育士さんたちの負担を減らす為に、北部・西部・中央・東部・南部・浪岡地区ごとの子育て支援センターを作してほしい。子育てしやすい町づくりにつながると思うのでよろしくお願いします。
⑥子育てしながら働き続けるための支援について(有給休暇・育児休暇を取得しやすい環境など)	
1	男性の育児参画が「普通である」という空気感の醸成。
2	中小企業の子育て支援が全く足りない。父親だから…母親だから…という偏見がある。子供の病氣等で休むといい顔をしない。賃金が安すぎる。サービスを利用する為に働かないといけない。

3	私が強く思うことは、子供が小さいのに夜勤を必ず入らなければならないこと。私は介護施設に働いていますが、まだ子供が小さいのに、夜泣きをしたり、自分自身(会社ではやらないといけなと言われていない)眠れていない状況での夜勤はとても苦しい辛い。お金も充分にあるわけではないので働かなくてははいけません。子供が熱を出したら、仕事を早退しなければならない時、勤務に穴をあけたり、毎回、頭を下げなければいけない。周りの目がとても辛い。会社からの理解が少ない。有給を使えなかったり、有給が無くなれば減給されるのが、働きにくい社会。やりたい仕事に働いているが早番、遅番があれば、子育てしにくい。現在育休中だが仕事復帰したら、子供2人を預けて夜勤に入るのがとても心配。自分のやりたいことも出来なくなるし、子供をこれ以上欲しいと思えない。
4	産休・育休はしっかりとれるが、その後通常勤務になった際は、子育てのことが考慮されていない。
5	子どもの突発的な休みで、上司から何度も嫌味を言われパワハラを受けました。仕事と家庭を両立したかったのですが、私が適応障害になってしまい、退職することになりました。子持ちとしては非常に働きにくい環境をどうにかしてほしいです。助けて欲しいです。2人目も欲しいですが、とてもそんな状況ではありません。
6	子供がいても働きやすい制度を作してほしいです
7	職場の理解もないと、休みづらいので、行政からももっと、理解ある職場づくりを心がけるような、声掛けも必要と思います。
8	子どもとの時間がとれません。特に、夫の職場がブラックすぎて、休みもとれず、疲れ切って帰ってくるので、子どもと接する時間は、ほぼないです。子どもと関わる時間を男性の職場にも、とれるようになってほしいです。女性ばかり(子どもの発熱など)仕事を休ませる事に違和感ばかりです。
9	中田敦彦の「日本経済再生計画」YouTubeで見てください。時短勤務などの制度はありがたいですが、キャリアに傷がつくと思うと踏み込めず、仕事も育児も全力で行いたい人にとっては苦しい社会です。根本的にな所から改良されなければ、このモヤモヤは晴れないんだろうなと思っています。
10	4月に小学校にあがるにあたり、仕事を辞めるべきか悩んでいます。(子どもが病気で休むことに理解を得られないこともあり。)ただ、辞めても再就職できるのか、また理解が得られることはあるのか、理解が得られないのであれば、預ける所を時間を気にせず利用できるか、様々な不安があります。働いていて、子どもがいたらダメなのかと考えたこともあります。このようなことがないよう、行政の力で、少しでも働きやすくてできることは可能なのでしょうか？子どもの個性を活かすためにも、ただ預けっぱなしも嫌なので、両立しやすい環境の整備をしていただけたらと思います。
11	時短勤務や育休も制度としてはとれますが、まだまだとっている人は少なく、年配の方は自分たちはそんな制度も手当もないのに頑張ってきたと理解のない人も多いです。気持ちはわかりますが、堂々ととれるようになれるといいなと思います。
12	・子の看病で休む(看護休暇)が少なすぎるので、年次休暇を使わないといけな。欠勤になってしまうと生活への影響が大きい。また、子から親への感染で、休みを取らなくてはいけなくなるが、軽度の咳や鼻水でも出勤NGにさせられるので、感染対策という職場の考えも分かるが、生活に金銭的影響でしてしまう。もう少し看護休暇、特別休暇、年次有休の使い方、もしくは、それに似た支援を考えていただきたい。今のままでは生活しづらく、精神的にとっても辛い。
13	子育て休暇(有給)を年5日などとれるような制度を設けて欲しい。働いていると子どもとゆっくり向き合える時間が少ない。子どもとの時間を過ごすための有給休暇が欲しい。

14	<p>・子どもの急な発熱や通院に対応していると毎月仕事を休むことになり、自分の通院もすぐには行けない状況。有給が無くなる、仕事を休んで迷惑をかけてしまう、職場の目が気になる等、ストレスを感じてしまう。子が発達障害のため、定期的なアセスメントも行われるが、仕事を休むことに罪悪感を感じてしまう。仕事を休みやすい制度、子どもに係る欠勤の生活費の援助等検討してほしい。</p> <p>・子どもは現在1人で、増やす考えはない。本当は2人欲しかったが、頼れる人がいないため断念。今の状況でもう1人産んで、子どもが病気になった時に、毎月何日仕事を休まなければならないのかと考えるとおそろしいです。安心して何人も産める環境づくりを期待しています。</p> <p>・フレックス制や在宅ワークなど、子どもに寄り添う時間が多くなるような働き方ができる職場が増えるといいです。</p> <p>・男性が育休や子どもにかかることで有給をとるといったことが青森市では少ないのでしょうか。子どもの発熱のたびに休むのは母親。母親の有給のみなくなり、父親の有給はMAXで翌年繰り越される。家庭にもよると思いますが、母親ばかり有給なくなるのは腑に落ちないというか。父親の繰り越されて消滅した有給、母親の欠勤にあてがってほしいものです。無理なのはわかっています。</p>
15	時短勤務になっても給料が以前と変わらないようになると選択肢が増えるのかなと思います。
16	職場での配慮も少ないことが多い。職場や人によるのだろうが、「子どもが体調が悪くて休ませてほしい」となると嫌な顔をする人がいる。子育ての大変さ、それをサポートする周囲の大切さ、というのをもっと広くアピールしなければいけないのではと感じることもある。
17	職場の理解などを進めるような取り組みが必要だと思う。子どもが病気になったときの休暇を有給にするなど、行った場合の支援など、仕事と子育ての両立がしやすい環境整備に取り組んで欲しい。
18	どうしても収入が少なくなるのが不安で休みをとって病院へ行かせることができません。小規模な職場なので仕事もほぼフルで働いています(平日の休みはほぼないです)。働きながら子どもを育てている人にも両立しやすい環境になっていければなあと思っています。(周りも結婚しても子どもがいない人が多く感じます。)
19	市内に頼れる親族や友人がいないため、子育てと仕事の両立が辛いと感じることがあります。
20	働きやすい職場環境(残業なし)を青森市の子育てのしやすさの目玉にしてほしいと思います。
21	共働き世帯が子育てしやすい労働環境を整えるべき。行政や金融機関などが積極的に労働環境を改善すべきだが、上層部が古い価値観の子育てや仕事の仕方しか知らないことがボトルネックになっている。
22	職場で突発的な休みや看護目的の休みをとることが多くあります。職場でダメとは言いませんが、他のスタッフの負担になることは避けられません。その点のフォローもあると良いと思います。その他、子育て期間の短時間業務の給与減が軽減してほしい。
23	両親フルタイム共働きで子供を育てるのはとても大変です。子供と関わってあげられる時間は短く時間にいつも追われています。どちらかがかなり時短しても育てられる収入があればなとも思います。子育てしている間は、休んでばかりで職場の方に迷惑ばかりかけているので子育てが終わった際には自分はその世代の方をサポートできればなとも思います。
24	仕事と両立できるように3人以上の子供がいる家へのサポート等がもっとあれば良い。
⑦母子保健関連支援	
1	産後ケア施設で「宿泊」も実施してほしい。3~4時間では休まらないと思います。
2	産後ケア事業等、とりあえず表向きにつくただけで、広報等が雑すぎると思います。でも、アンケートをとるだけ少しマシだと思いました。ちなみに、産後ケア事業を利用しませんか？と家に来た助産師さんですら、その内容を知りませんでした。知らずに、どう利用させてみるんですか？「ファミサポ」だけはとても頑張っているとおもいます！！

3	宿泊の産後ケア施設があると嬉しいです。退院後しばらく赤ちゃんを預かってもらったり、母乳やミルクの相談をしたい。実家が遠くて協力が難しく、夫も仕事で家にひとりだとかなり不安。夜も眠れず辛いので、食事が出てきたり、家事の心配をせず、リフレッシュしつつ、赤ちゃんに集中できる環境が欲しいです。
4	妊娠中の健診を受ける際に、就園していない子を預かってくれる一時的なサービスがあれば良い。
5	母親支援の充実も…(なんだかんだ言って躊躇してしまいます。)母親に心のゆとりがないと、子どもに優しく接してあげられません。(自己嫌悪)「母親＝自分のことは我慢(子どもだけでなく夫含む家族のために犠牲に…)」は、時に心が折れてしまいます。
6	産前産後ケアだったり増やしてもらえたらもっと青森市のママが幸せになり、家族の笑顔も増え、いい市になると思います。
7	産後ケアを有料で受けられるとのことですが、産後ケアやサポートが無償で受けられれば負担は減ると思います。来たもの全てをこなすにも人員が確保出来ない問題があると思いますが、最低限お金が掛からない仕組みを作って頂ければ幸いです。
8	産後に助産師さんが訪問してくれたり、今は産後ケアの取組がさらに充実しているようで、ありがたいなと思います。
9	乳幼児健康診査の回数を増やす。[7ヶ月以降特に]
10	産後デイサービスも乳児を連れて外出するのが一苦労なのにお金を払って行く程のメリットを感じられなかった。訪問型をもっと増やしたり、各地区の市民館等せめてもう少し行きやすい場所で行う方が良いのではないかと。母乳外来ももっと専門のチームを市で作って相談しやすい場所を作っても良いと思う。母乳の事で悩んだ時に何処に相談をすればいいのか分からなかった。元気プラザの保健師さんに相談してやっと見てもらえたが、もう少し相談のしやすい機関があればいいのにと感じた。
⑧教育視点での子育て支援(教育費の無償化など)	
1	東京都や大阪府のように、高校無償化にしてほしい。
2	・冬の通学バスを出してほしい。(吹雪の中、学校へ行かせるのは心配<健康上・安全上>) ・小学校から中学校へあがるとき、学区が2つも3つもわかれているのをやめてほしい。勉強が大事な時期なのに、小学校から1人も同じ子がいないで中学校入学のケースあり。
3	中学校入学時、小学校入学時に必ず購入しなければならない制服類やズック等を負担していただきたい。無償化する等。給食費無償化は有難い。
4	学校指定ジャージの価格を下げて欲しい。
5	給食費無償化は有難いです。(それゆえ尚更残食の多さに腹が立ちます。)
6	いじめ問題もニュースになることがあるが、多忙な先生たちが学校内で解決するのは難しいと思うので、外国のようにいじめがあればすぐ通報、いじめた側に問題があるとし、カウンセラー等にいじめた側がかかる体制が必要かと思う。
7	高校・大学の学費無償化への取り組みをお願いいたします。
8	1番上の子と下の子が10歳離れています。だから、上の子が高校卒業しても1番下は第3子扱いになってほしいです。
9	今は子どもがまだ小さいのでかかるお金の心配はないのですが(児童手当などの支援があるので)、高校、大学となった時、このままの状態です。
10	小学校については授業のためにスキーを購入しなければいけないのは負担が大きい。昔から続いていたものとは思いますが、子育ての経済的な負担を軽減していこうとしている時代にはそぐわない。
11	給食費の完全無料化。大学までの学費無料化。
12	高校、大学無償化を早期に実現してほしい。
13	乳幼児期だけでなく小学生～高校生の時期も含めた継続的な支援をお願いします。

14	不登校になった子の居場所を学校につくるべき。つまりは見えないところでいじめはあるということ。そして先生皆がそういう子供や支援級の子達の理解をし、接し方を学ばせるべき！
15	授業料無償化。
16	人数の少ない学校の統合を進めて、場所によってはスクールバスを検討するべきだと思う。
17	子供が少なくても安心して教育を受けれる権利がほしい。大学無償化など。
18	給食費の無償化などありがたいです。
19	教育費は全ての人が無料になる事を願います。
⑨予防接種について(無料化、助成制度など)	
1	定期予防接種以外(おたふく等)の助成制度を設けてほしい。
2	インフルエンザ予防注射も無料にしてほしい。
3	予防接種(インフルエンザやおたふく)の補助、生後一ヶ月健診なども他の自治体のように補助があると助かると思いました。
4	青森市も子供のインフルエンザ予防接種等を無料または助成して欲しい。
5	まだ産まれて間もない子と、風邪やウイルス感染している子と一緒に待合室にいないといけないのがすごく気になる。予防接種の別会場を設けて欲しい。(予約も取りづらい。※風邪流行中特に)
⑩病児対応施策等の充実(小児科などの受診、病児一時保育など)	
1	小児科の予約がとれず(予約できても混雑していてもものすごく時間がかかる)また、ときには院がパンクしていて診てもらえず、困っている。医療費無料は大変ありがたいですが、市内の小児科どこもいっぱい、ふだんの診察、予防接種、発熱などの急な受診時、常に頭をなやませています。
2	NICUのある病院を増やして欲しい。
3	青森市に小児科の数が非常に少ないと感じています。少ない中で自分に合う小児科を探すのも大変でしたし、急ぎで診てもらいたいときでも予約がとれないなど、常に悩んでいます。1つの病院に通院する患者数も多く、流れ作業のようで、ちゃんと診てもらえるかどうか心配になる時が多々あります。今後、1つでも多くの小児科が増えることに期待しております。
4	病児一時保育所の利用について、予約方法が電話のみとなっているが、月曜日の朝から利用したい際には、前日が休みのため、電話ができず、当日朝の電話が求められる点で手間が多い。また、利用料金の納付書が、市役所窓口か銀行窓口での支払いのみである点利用しづらい。納税の際と同様にQRコード決済やコンビニ支払い等対応してほしい。(病児一時保育所を利用する保護者のほとんどが日中は仕事で預けざるを得ない状況であるため、支払いも日中に窓口に行くことが困難であることを想像して考えてみてほしい。)
5	働きたいが、子どもの体調不良時に身内が近くにいないため、そういったときの手助け支援、ファミサポは高いし、病児保育も使いづらい。
6	小児科が少なく、ここ最近は大変混み合っていて、待ち時間も長く(3~4時間)病院の中で待つこと自体にリスクがあるように感じる。小児科医の不足。
7	小児科の先生や看護師の方等、子どもを対応する仕事の方が対応が悪すぎます。せめて子ども達には優しくしてほしいです。理由が忙しさなのであれば行政が解決や対策すべき。
8	病児保育の充実。各所(各地区)にあると利用しやすい。地方ということもあり、「みんな祖父母が面倒を見られる」体で話をされる場面が多いように感じる。身近に頼る人がいない家庭にも配慮した行政サービスを求めます。すぐに送迎対応できないときに利用できるサービス(送迎サービス)。病児保育サービスの拡充など。
9	小児科が減少しており、いつも混み合っているし、医師の高齢化も心配しております。市内ではすでに4つの小児科が最近閉院となり、医師の体調不良で休診も目立ちます。弘前大学と連携し、青森に医師が定着してくれるように色々策を講じているようですが、その成果が現れるのは一体何年後でしょうか？もっと思い切った対策が早急に必要かと思えます。

10	小児科クリニックを増やして欲しい。(いつも混雑していて、予約もとりにくい。)
11	小児科が少なく困っています。
12	病児の子を預けられたり、看護師さんのいる保育園や施設もあれば安心して生活が出来ると思います。
13	県外でしか医療が受けられない場合、交通費の一部補助などの制度があると大変ありがたいです。家計を圧迫しているのでとてもじゃないけど兄弟は考えられません。
14	・病児保育が利用しやすいといいなと思う。 ・小児科の病院受診が難しい。(予約がとれない、激混みで受診が大変)
15	小児科が少なく、予約がとれない。
16	小児科が閉業する一方で、人気のある病院に人が集中しており、受診や予防接種がかなり負担に感じます。
17	・小児科が減り、予約がいっぱい受診すらできないこともある。 ・病児保育の存在も知っているが、利用までが煩雑すぎて利用したことはない。
18	通っている小児科がいつも混雑しているので、受診をためらうことがある。診察開始の9時頃に行っても、午前中はいっぱい午後には回されることが多い。診療そのものに行政が関わることは難しいと思うが、予約(受付)システムの構築や待合室の感染防止対策等に支援してはどうか。
19	・小児科を増やして欲しい。(WEB診断も含め) ・病児預かりを増やして欲しい。
20	託児付きの歯科がほしい。以前はあったようですが、休止してからはどこもなく困っています。
21	・風邪をひいたとき、子と一緒に受診できる病院がもっとほしい。 ・休日、急な熱などですぐ受診できないので困る。
22	医療的な面でも、子どもは同時に病気(色々な科へ受診する)にかかるため、あっちこちの病院へ行かなくても良いように、施設をある程度一か所にまとめる、又、医療施設で連携して処方してもらえるようにするなどしてほしい。この時は「あちらの科へ」「この時にこちらの科へ」と毎日受診は大変です。
23	病児保育をもっと増やしてほしい。⇒父・母の就労に影響して困ったことがあった
24	病後児保育を利用したことがあるが、いつも通っている園ではないところに連れて行くのは、本人も辛いと思い(仕事を休めたら一番良いが)、できるならばすべての保育園等で病後児保育できるような体制を作れたら良いのではないのでしょうか。共働き世帯が多いことも考えると、そういった緊急の時に対応できる支援もあると助かると思います。
25	子どもに限らずですが、青森市では病院の不便さを感じています。小さな子供が病気になるととても不安です。病院の数が少ないのか、混んでいたり対応も冷たい病院が多いように思います。
26	子が病気になれば数日間は保育園にも預けられないし、その間仕事を急に休むのは現状でも夫婦でやりくりして手一杯で、夫婦共に両親が亡くなって他の預け先が担保されていないような場合にはなおさらのこと。すでに子育てサポートセンターに利用登録しているが、前日連絡に加え、病気の状態だと難しいなど融通が効かず、頻繁に利用する制度ではないと感じている。
27	小児科が少ない。
28	小児科がとても混雑しますし、医師の負担が大きいのではないかと感じるので、小児科の支援をしてもらいたい。
29	小児科をふやす。
30	小児科を増やして欲しい。
31	小児科をもっと増やして欲しい。またはファストドクターのような訪問診療、オンライン診療のようなサービスを市ですすめてほしいです。

32	小児を受け入れる病院(特に、年末年始など)は極端に少ないので、突然の疾病などに対応できる体制づくりを期待したいです。
33	急病センター扱いではなく平日18時以降、休日に受診できる小児科があれば助かります。
34	市内の小児科が減少していると感じる。
35	現在市民病院を利用しているのですが、近くに小児科、皮膚科がないなと思っています。少子高齢だとは思いますが、子供(専門でなくても)の医療環境が今後も確保されるよう願います。医師、看護師が働きやすい環境づくりでもあると思います。
36	小児科がとても少なく、去年だけで3院程閉院したと思います。仕事終わりに連れて行くと外にまで人が溢れていたり、駐車場にも止められなく院内に入るまでに時間かかることもありました。皮膚科耳鼻科も、そうです。人気な病院と不人気な病院の差が大きいようにも感じます。
37	小児科の数が少ないので、待ち時間も長いし、待ってる間に他の病気になるんじゃないかと心配になるので増えたら嬉しい。
38	幼稚園、保育園のこどもをみってくれる病児預かりのように、小学生のうちは、風邪などの病気のこどもをみってくれる施設があるととてもありがたい。
39	病気が治っているにもかかわらず、少し下痢気味や鼻水が出ているだけで登園禁止にするのはやめて欲しい。先生によるところがありますが、担任次第で対応が違うので、保育園内で方針を統一して欲しい。コロナ禍以降、登園禁止を言いやすくなっている気がする。
⑪障がい児対応施策等の充実	
1	療育機関決定までに半年かかった。どうかしてください。
2	障害(知的)のある子どもを育てています。幼稚園の外に療育(2ヶ所)とクリニックの療育にも通っています。正直、私だけでの対応は無理です。仕事をもっているのです。祖母に対応してもらっていますが、高齢で、車の運転も心配です。以前はファミサポに療育の送迎を依頼し、契約していました。しかしなかなか信頼関係が築けず、数回利用しただけでした。療育も夕方早くに終わるため、フルタイムで働くことがだんだんしんどくなっています。障害を持っている子の親は働けないということでしょうか？ 今後小学校に上がった時に(おそらく特別支援学校だと思っています)、今と同じ職場で働けるのか心配です。夏・冬休みの預け先は？送迎可？子どもの特性への理解は？どういった所に相談したら良いのか？SOSをキャッチしていただける支援を希望します。
3	デイサービス、移動・移送サービスを増やして欲しい。
4	障がいに対する理解が深まり、対応できる保育士さんが増えてほしい。
5	障害児が幼稚園などに入れるようにして欲しい。
6	障害児福祉についての理解や支援が少ない。
⑫子どもの安全対策(防犯、道路など)	
1	ベビーカーで通りやすいような歩道の整備。(段差、道幅、傾斜)
2	歩道がない道路で通学させるのが不安です。
3	雪道の歩道の除雪を細かいところまでしっかりやってほしい。子供を連れて冬に出かけられない。車道も、狭い道まできちんと、道路が見えるくらい削って欲しい。埋まるのではと、通院など切羽詰まっているのに、車で出かけられない。きちんと、融雪をつけることを条例で義務化し、道路に雪を捨てている人を取り締まらないと、雪道の状況は変わらない。アパートの敷地内しか、遊ぶ場所がないのに、住民が苦情を言ったため、管理会社から、注意を受けました。真摯に受け止めたが、子供の安全を守るための、こちらの要望の通り抜けの車を規制することは無視されています。命に関わる危険なことなのに。子供がいる家庭に対して、社会全体が優しくないと、日々感じています。
⑬その他市政への意見・苦情等	
1	市内はイマイチ…。同じようにはいかないのでしょうか？

2	はぐくみプラザを利用したが、職員の方々の関与が少なかったため、結局母と子で遊ぶ形となった。親としては、そのような場所へ行き、一息つきたい気持ちがあるため、保育士の先生がせっかくださるので、子どもの相手を積極的にして欲しいと思った。はぐくみプラザは、2階に運動施設があって素晴らしいので、母はすごくリフレッシュも兼ねて利用したいのだが、その間はぐくみプラザで子供を預かる制度をとり入れればどうか？
3	もっともっと子供の悩みに親身になって聞いてほしい。聞くだけではなく解決するように力を貸して欲しいです。相談するのは本当に簡単なことではありません。悩みに悩み相談しているので…。同じような悩みがあるお母さん方は、一人ではなかなか声を上げられません。私もその一人で、もし、園の先生に知られたら、うちの子に何かされるのでは…。とか考えてしまいます。この考え方になることがもう一つの大きな悩みになっています。もっと沢山の不満、不安を聞いて頂ける場を設けて欲しいです。その結果をきちんと公表して、園の先生方にも知って頂けると少しは変わると思います。
4	所得や子供の人数等関係なく、みんなが平等に住みやすく育てやすい市であってほしいなと思います。
5	・青森市と浪岡の差がありすぎる。浪岡も充実させてください。 ・現在の状況で、子育て支援充実してると言えるのか考えて欲しい。
6	やや手続きがむずかしいもの、(例えば病児保育の医師診断書等)←書いてもらうために休みをとる、休日前、18時すぎ等状況によっては不可能もあります。もっと簡単なら使ってみようとも思います。
7	1歳半健診で元気プラザの保健師が相談があったら連絡してと言ってくれていたで電話しました。育児疲れでストレスのある親ととらえたのでしょう。医院のやりかたが合わなければ別の病院へ行ったらいいとそんな返事でした。相談にならず、突き放され子供を抱きながら泣きました。元気プラザの職員とは合わないのだからそれっきり利用はしていません、出来ません。今回のようなアンケートに協力できて青森市の未来に期待しております。
8	市内に親族が居たとしても関係性によっては頼れないこともあるかと思えます。支援サービスの利用の要件が緩く、利用しやすければ、1人親世帯、核家族世帯でも子育てに舵を切りやすくなるかと思えますので、御検討下さい。
9	・地域によって子ども対象の行事が多かったり、少なかったりする。 ・発達によって関わり方等変わると思うが、2～4、5歳までは家庭により苦労している所が多いと思う。「何かあったら相談してください」ではなく、市として案内を出して子育て世帯に呼びかけて欲しい。
10	子育て支援に関するサービスは充実すぎという位になってもらえれば本当に助かります。
11	高齢者の方だけでなく子育て世帯にも雪かきボランティアがほしい。
12	県や市町村で支援をするなら、子育て世帯全てへの支援をしたらどうでしょうか？青森市は他の市よりも支援等のサービスは少なすぎると思えます。
13	シングルマザー・シングルファーザーの子どもたちが増えてきたと思います。なので、差別などはなくなりかけてはきましたが、生活の差がやはりまだまだぬぐえないので、そういうところの親ではなく、子どもに向けてできる事がないのかと思ってます。
14	養育者の育児の悩みが軽減し、自信に繋がるような取り組み。(誰でもペアレントトレーニングをうけることができる等)
15	こういったアンケートで、より子育て世帯のニーズにマッチした施策ができればと思います。
16	町内会(子ども会)の活性化。地域で地域の子どもを個性含めて、温かい目で育てていけたら。
17	新知事が気合いを入れて子育て施策を進めることと思えますので、県都として良いものは積極的に県にはたらきかけ、実施してください。新市長をはじめとする青森市職員の皆さんにおおいに期待しています！

18	ひとり親は優遇されすぎと思うことが多々あります。子育てしているのは一緒なのです！！同じ苦労しているし、もしかしたらそれ以上に苦労しているかもしれません。子育てしている人、全体に目を向けていただかないと子どもを産み育てたいと思いたくても、難しいと思います。
19	子どもを産みたい、育てたい地域づくりをしてほしいと思う。未だに、子どもに対して舌打ちをされたりする。何もしていないのにだ。私は高齢出産をしているが、それに対して心ない言葉をかけられる事もある。子どもは宝、その子どもを産む、育てることに魅力を感じる地域であってほしい。
20	少子高齢の中、財政も限られる。できることを頑張ってください。
21	雪の時期に子どもが小さいと雪かきをする時間もとりづらいのでそういう面でも支援があると助かります。
22	未就学児までは育てやすい印象ですが、小学生になってからも同じく、過ごす場所、対応を同じようになるようになれば親も安心だと思っています。
23	はっきり言って青森市は家族を作り難く、子どもを育てていくには厳し過ぎる市だと思います。私自身子どもを4人育てながら生活していますが、仕事にしても養っていくにはかなり厳しく、小さな子どもから小中学校生の兄弟と一緒に遊べるような施設もない状況です。今現在は決して子どもを育てたくない市では無いことは確かなことだと感じます。我儘と思われるかもしれませんが、子育ては今回いただいたこのアンケートを取らずとも良い位に全て充実させてもらって、「青森市に住んで良かったな」と感じると思います。市を盛り上げたい、子どもを一番に考えていきたいと思っているのであれば、自身の家庭を顧みながら、死ぬ気で今後を考えて頂きたいです。
24	子育て支援も大切だが、若い人が青森に残ろうと思うような街づくりが急務だと思う。青森市に大きなイオンを作ってほしい。秋田や盛岡、休日は駐車場かなり埋まっていますよ？(エルムもです)自分の子どもには未来のない青森にいないといいと言っています。
25	アンケートに時間を費やしているわけですから、本気で取り組んでください。相談事をする、たらいまわしです。横のつながりも密に行い、声を拾い、計画・実行をしてください。そしてきちんと、あらゆるツールを活用し、結果報告してください。
26	行政に相談してもなあ…と無意識に思っていることに今気づきました。そんなことないのかもしれませんがね。ありがとうございました！
27	「良い教育・習い事をさせてあげたい(高校も大学も)！！」でも出費が…じゃあもっと働くか！！でも、子どもとの時間も減らしたくない…。青森でのちのち働いてくれるであろう将来の子どもたちに、子育てしていく私たちに手を差し伸べていただくと助かります。
28	青森市は自家用車で移動する人が多いと思いますが、私は車を運転しません。たまに子どもと一緒にバスを利用しますが、優先席もないし、座席も大きく、子どもが乗るには危険を感じる場合があります。はぐくみプラザなども、車がないと行くのが不便です。車がなくても子育てに困らない街づくりをしてもらいたいです。
29	東北は全国に比べ、子育てする環境づくりが遅れていて、特に青森市はワースト1位。他県には男性用トイレにも赤ちゃんのおむつ替えベッドが設置されていると聞いたことがあり、そうすることでパパも育児に参加しやすくなるんだらうなあと思います。ぜひ、子育てしやすい町になるようによろしく願いいたします。協力したいです。
30	もう信用してません。保健師には複数回に渡り傷つく言葉を言われました。改善の要望がある度に市民の声へ投書していましたが、返事は稀で、ほぼ無視されています。返事があったとしても半年以上経ってからです。一歳半健診の通知が実施日の1週間前、しかも多忙な年度始めの日程で届いた時は、本当に相手のことを考えずに仕事をしているんだなと憤りました。ファミサポも申し込みにくく、不快な事をされたので、もう使っていません。
31	施設や、いろいろな支援が必要だと思います。

32	とくに未就学期なんて、子育てのもっとも大変な時期を越えてしまうと、良くも悪くも記憶が美化されてしまい、本当になにが大変だったか具体的なところは忘れてしまいます。渦中にある人が具体的になにに困っているか、親子の負担を極力排して、積極的に聞き出す機会を是非設けていただけたら幸いです。さんぽぼやはぐくみプラザなど、子育て環境は大変充実しているとおもいますが、いちばんの問題はそこに行けない方たちだと思います。よろしくお祈りします。
33	このような、アンケート調査を頻回に行い、もっと子育て家庭の意見を聞く機会を増やすべきです。
34	偏見や先入観なく気軽に相談できる施設が欲しい。
35	要望はあるにはあるが、結局は夫婦でなんとかしないといけない状況は今後も変わらないんだろうと思う。そもそもこのアンケートも、今回のうちのアンケート対象は乳児なのに歯のフッ素塗布のことを聞かれたり内容がチグハグで、乳児から就学前児童というかなり広い範囲で意見を拾っている時点で問題を正確に捕捉できないのではと感じた。青森市も県内では子育てに力を入れている方だとは思いますが、全国的にはまだまだで、明石市までとはいかないまでも、もうすこし本気で取り組んでほしい、あまり期待はしていないが。あと小さなことだが、上の子の何歳児検診の問診票を書いている際、自分(父親)が書いたのだが、設問の文に母親からみてどうこう、というような文言があり、保護者という記載に変えるべきだろうと感じたことがあった。うちは違うが、父子家庭や両親がいない家庭の保護者がみてどう感じるか。私自身行政に関わる仕事をしているが、全国的にも度々とりあげられ問題となっている類似の問題があるのに、内部の人間が誰も指摘しないのかと意識の低さに唖然としたことがある。まずは子育てに本気で関わったことがある人間が現場に多く入ることが必要ではないか。
36	冬季間の外出を億劫に感じる。屋内で遊べる施設の充実という直接的な施策の推進だけではなく、交通機関の安定運行・道路の除雪なども子育て支援に繋がるという意識を持ってもらいたい。
37	両親の家事・育児の分担を促す取り組みを進めてほしい。
38	さんぽぼを数回利用させていただきました。スタッフさんみなさんが明るくて優しく安心して利用できます。今後も親子で楽しく利用させていただきます。ありがとうございます。また、保育園利用申込みの時担当部署の方々の対応もとても良かったです。その節はありがとうございました。
39	子供が欲しいです。安心して産み、育てられる場所にしてください。
40	少子高齢化の中で厳しいとは思いますが、これからを担う世代が育たないと、今後の発展は難しいのかと思います。青森市としても今後更なる高齢化社会に向けて、事前の投資ではないですが、若い方を取り込めるような、県外や他の市町村からも移住を考えるような施策が必要だと思います。
41	公共交通機関の利便性向上。
42	子育てをしながらフルタイムの共働きです。両立の難しさを感じながら周りからの理解があり、なんとかこなしている毎日です。保育園には朝から夜まで預かってもらい、感謝しかありません。ですが、年々保育士さんの人数も減っているように感じています。また、年々「気になる子」が増えており、先生達は大変そうです。今後、青森市の人口がどんどん減り、現在2才の息子の20年後は一体どうなっているのか不安を感じています。息子含め、故郷で生き抜く力を育て、環境を整えてあげるのが大人の責任かと思います。例えば、青森市でも都会のような整った制度の企業を増やす、都会並みの給料をもらえるようにする等、人口流出を防ぐ努力も必要です。今いる青森市の子ども達が大人になった時、どうか故郷にとどまり、次へ繋げ、いつまでも青森市を守っていけるよう、親世代も頑張っていきたいものです。
43	子育て支援課の職員さんは対応が丁寧で良いと思います。保育園の当落選の確認の電話で落選した時に電話対応してくれた職員さんに当たってしまいましたが、イライラせずに優しく対応してくれて助かりました。その後は気持ちが落ち着いたので、職員さんには謝りましたが、その時は本当にすみませんでした。私のような方が他にもいるかもしれないので、職員さんの心のケアをしてもらえると良いと思います。
44	家事代行サービスも充実して欲しい。

45	青森市における取り組みは、今後も併せて期待できるが、保護者の労働環境や子育て、教育にかかる予算は格差がすでに有り、青森市単独では限界があると考えます。子育てする家族が余裕をもって生活するために何が何でもやらなければいけないことがあると思う。
46	せめて東北6県の標準レベルまで。
47	保育園にはとてもお世話になっていますし、保育園があるから、私も安心して働くことができている。ただ、実際悲しいニュースを目にする機会が増えてきたような気もしています。園長副園長先生だけでなく、保育士さんたちの生の声を聞いたりするなど、もう少し行政が入っていても良いのかなと思います。
48	新型コロナウイルス感染症が話題になってから、子どもの発熱等や感染予防対策に留意してきたが、実際に発熱した際に行政の専門窓口で電話したところ情報を持ち合わせていなくて県の窓口に戻されたことがあった。また、県の窓口から案内された医療機関は全て小児の受け入れできないと断られ、結局、自分やSNS等の情報頼みだった。
49	保育園は基本就職をしていたり、病気や介護がなければ入れないが、自宅保育をしている保護者へのサポートはどうなっているのか気になった。家にいるんだから子供見れるでしょうというスタンスなのであれば見直す必要があると思う。365日小さな子供を保育するというのはとても大変で保護者と子供も一日の中で一緒に居ない時間を作ることも必要だと感じている。その時間を持つことで虐待を未然に防ぐ事へも繋がるのではないか。 現在イトーヨーカドー等ショッピングモールでは赤ちゃん休憩室があるが、市の施設でももっと増やして行く必要があると思う。 弘前市や八戸市等近くの地域の子育て世代支援政策をもう少し真似して欲しい。子育て世代からの要望聞き取りをもっと行って欲しい。他の市ではそのようなワークショップが多く行われている。青森市もワークショップの回数や広報を増やして欲しい。
50	青森市は多胎サポートが無いに等しく、子供を育てにくい環境。養育費や外出時に注意すべきリスクが2倍3倍。
⑭その他	
1	浪岡地区には「陣痛タクシー」の制度がないので取り入れてほしい。
2	県内の商業施設に男性が使えるおむつがえ台の設置を義務にしてほしい。特にTHREEは新しいにも関わらず無いのは非常識。(私がいた神奈川にはほぼ全ての商業施設にありました)
3	他県のように大型ショッピングモール(子育て世代が使いやすいような)のを作してほしい。
4	気晴らしに出かけたくても双子ベビーカーで入店できない店が多く買い物も一苦勞。(通路が狭い)
5	商業施設が少ない。
6	トイレにオムツ交換台があるが、2歳位になると立たせて交換しているので、上に立たせるのではなく、低い場所で交換できる着替え台みたいなものを設置してほしい。高いところに立たせておくのも恐いが、うんちをしたときは靴を脱がせるのに一度台に座らせるので、子どもも気持ち悪いのではと思う。
7	近年アレルギーを持った子どもが多いです。飲食店ではメニューにアレルギー表示することを義務にしたいです。手間ではあると理解できますが、表記していただくとこちらから確認する手間も、お店の方が確認に行く手間もなくなります。
8	我が子は大きく生まれ、体格も丈夫な為、赤ちゃんなのに買い物カートに入りません。乗り物になっているベビーカーには入るのですが、無いお店もあるので、大きい赤ちゃん用のベビーカーも、用意していただけたらありがたいです。
9	子連れが行きやすい商業施設を増やしてほしい。
10	トイレに小さい便器、大人用のトイレに付けれるタイプ、おむつをゴミ箱に捨てられるように。
11	子連れでも行きやすい飲食店が少ないなーと日々感じます。
12	子どもと一緒にいっても、大人がくつろげるCAFÉなども無いのが残念です。

13	・スーパーなどにもっとキャラメルカートを置いてほしい。 ・子ども用品の店をもっと近くにほしい。
14	低額か無料でベビーシッター
15	すべての医療機関の混雑緩和。
16	保育士の資質の均一化について。